

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2001年2月15日 (15.02.2001)

PCT

(10) 国際公開番号  
WO 01/10439 A1

(51) 国際特許分類: A61K 31/40, 31/4025, 31/445, 31/4468, 31/4525, 31/4535, 31/454, 31/422, 31/404, 31/4155, 31/4245, 31/5377, 31/4545, 31/4709, 31/4184, 31/427, 31/506, 31/433, 31/423, 31/4192, 31/429, 31/53, A61P 37/08, 29/00, 31/18, 11/08, 43/00 // C07D 207/14, 211/56, 211/58, 211/26, 401/04, 401/06, 401/12, 401/14, 403/06, 403/12, 405/06, 405/12, 405/14, 409/12, 409/14, 413/06, 413/14, 417/06, 487/04, 495/06, 495/04, 513/04

Tomonori) [JP/JP]. 室賀由美子 (MUROGA, Yumiko) [JP/JP]. 上村 孝 (KAMIMURA, Takashi) [JP/JP]. 中西願伸 (NAKANISHI, Akinobu) [JP/JP]; 〒191-0065 東京都日野市旭が丘4丁目3番2号 帝人株式会社 東京研究センター内 Tokyo (JP).

(74) 代理人: 前田純博 (MAEDA, Sumihiro); 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番1号 帝人株式会社 知的財産センター内 Tokyo (JP).

(21) 国際出願番号: PCT/JP00/05260

(22) 国際出願日: 2000年8月4日 (04.08.2000)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW.

(30) 優先権データ:  
特願平11/220864 1999年8月4日 (04.08.1999) JP

(84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 帝人株式会社 (TEIJIN LIMITED) [JP/JP]; 〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町1丁目6番7号 Osaka (JP).

(72) 発明者: および

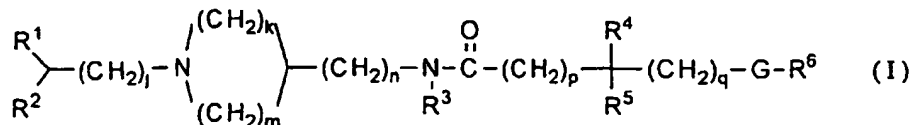
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 塩田辰樹 (SH-IOTA, Tatsuki) [JP/JP]; 〒191-0065 東京都日野市旭が丘4丁目3番2号 帝人株式会社 東京研究センター内 Tokyo (JP). 須藤正樹 (SUDOH, Masaki) [JP/JP]; 〒475-0837 愛知県半田市有楽町7丁目106-1 ユートピアタウン112D Aichi (JP). 横山朋典 (YOKOYAMA,

添付公開書類:  
— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: CYCLIC AMINE CCR3 ANTAGONISTS

(54) 発明の名称: 環状アミンCCR3拮抗剤



(57) Abstract: Drugs containing as the active ingredient cyclic amine derivatives represented by general formula (I), pharmaceutically acceptable acid addition salts thereof or pharmaceutically acceptable C<sub>1-6</sub> alkyl adducts thereof. These drugs are efficacious in preventing and treating diseases in which CCR3 participates such as asthma and allergic rhinitis.

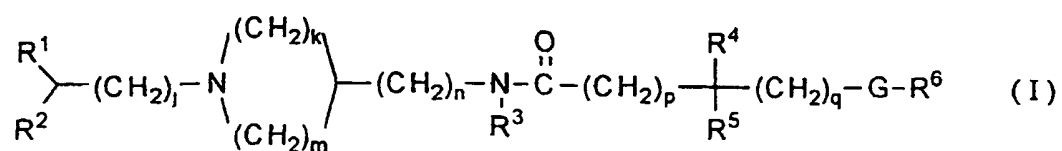
[続表有]

WO 01/10439 A1



(57) 要約:

下記式 (I) で表される環状アミン誘導体、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される  $C_1 - C_6$  アルキル付加体を有効成分として含有する医薬。喘息、アレルギー性鼻炎などの  $CCR_3$  が関与する疾患を治療、予防する作用を有する。



## 明 細 書

## 環状アミンCCR3拮抗剤

## 5 技術分野

本発明は、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、およびアレルギー性結膜炎などのアレルギー性疾患、潰瘍性大腸炎およびクローン病などの炎症性腸疾患、好酸球増加症、好酸球性胃腸炎、好酸球増加性腸症、好酸球性筋膜炎、好酸球性肉芽腫、好酸球性膿疱性毛包炎、好酸球性肺炎、および好酸球性白血病など、好酸球、好塩基球、活性化T細胞などの増加、組織への浸潤が病気の進行、維持に主要な役割を演じている疾患、またはHIV（ヒト免疫不全ウイルス）の感染に起因するエイズ（AIDS：後天性免疫不全症候群）に対する治療薬および／または予防薬として効果が期待できるCCR3拮抗剤に関する。

## 15 背景技術

近年、気管支喘息などのアレルギー性疾患の本質的な病態は慢性炎症であるという概念が確立され、なかでも好酸球の炎症局所への集積がその大きな特徴の一つとしてとらえられている（例えば、Busse, W. W. J. Allergy Clin. Immunol., 1998, 102, S17-S22；藤澤隆夫, 現代医療, 1999, 31, 1297など参照）。例えば、サル

20 の喘息モデルにおいて抗接着分子（ICAM-1）抗体を投与することにより、好酸球の集積が抑えられ、遅発型の喘息症状発現が抑制されることからアレルギー性疾患における好酸球の重要性が強く示唆されている（Wegner, C. D. et al., Science, 1990, 247, 456）。

この好酸球の集積／遊走を引き起こす特異的走化因子としてエオタキシンが同定

25 された（例えば、Jose, P. J., et al., J. Exp. Med., 1994, 179, 881；Garcia-Zepeda, E. A. et al., Nature Med., 1996, 2, 449；Ponath, P. D. et al., J. Clin. Invest., 1996, 97, 604；Kitaura, M. et al., J. Biol. Chem., 1996, 271, 7725など参照）。さらに、エオタキシンは好酸球上に発現しているCCR3レセプターに結合し作用を発現することが解明され、また、エオタキシン-2、RAN

30 TES（regulated upon activation normal T-cell expressed and secretedの略称）、MCP-2（monocyte chemoattractant protein-2の略称）、MCP-3（

monocyte chemoattractant protein-3の略称)、MCP-4(monocyte chemoattractant protein-4の略称)などの走化性因子もエオタキシンよりも作用強度は弱いもののCCR3を介してエオタキシンと同様の作用を示し得ることが知られている(例えば、Kitaura, M. et al., J. Biol. Chem., 1996, 271, 7725; Daugherty, B. L. et al., J. Exp. Med., 1996, 183, 2349; Ponath, P. D. et al., J. Exp. Med., 1996, 183, 2437; Hiath, H. et al., J. Clin. Invest., 1997, 99, 178; Patel, V. P. et al., J. Exp. Med., 1997, 185, 1163; Forssmann, U. et al., J. Exp. Med. 185, 2171, 1997など参照)。

エオタキシンの好酸球への作用は、遊走惹起のみでなく、接着分子受容体(CD11b)の発現増強(例えば、Tenscher, K. et al., Blood, 1996, 88, 3195など参照)、活性酸素の産生促進(例えば、Elsner, J. et al., Eur. J. Immunol., 1996, 26, 1919など参照)、EDN(eosinophil-derived neurotoxineの略称)の放出促進(El-Shazly, et al., Int. Arch. Allergy Immunol., 1998, 117(suppl. 1), 55参照)など、好酸球の活性化に関する作用も報告されている。また、エオタキシンは骨髓からの好酸球およびその前駆細胞の血中への遊離を促進する作用を有することも報告されている(例えば、Palframan, R. T. et al., Blood, 1998, 91, 2240など参照)。

エオタキシンおよびCCR3が気管支喘息などのアレルギー性疾患において重要な役割を演じていることが、多くの報告により示されている。例えば、マウス喘息モデルにおいて抗エオタキシン抗体により好酸球浸潤が抑制されること(Gonzalo, J.-A. et al., J. Clin. Invest., 1996, 98, 2332参照)、マウス皮膚アレルギーモデルにおいて抗エオタキシン抗血清により好酸球浸潤が抑制されること(Teixeira, M. M. et al., J. Clin. Invest., 1997, 100, 1657)、マウスモデルにおいて抗エオタキシン抗体が肺肉芽腫の形成を抑制すること(Ruth, J. H. et al., J. Immunol., 1998, 161, 4276参照)、エオタキシン遺伝子欠損マウスを用いた喘息モデルおよび間質性角膜炎モデルにおいて好酸球の浸潤が抑制されること(Rothenberg, M. E. et al., J. Exp. Med., 1997, 185, 785参照)、喘息患者の気管支では健康者に比べエオタキシンおよびCCR3の発現が、遺伝子レベル、蛋白レベルともに亢進していること(Ying, S. et al., Eur. J. Immunol., 1997, 27, 3507参照)、慢性副鼻腔炎患者の鼻上皮組織ではエオタキシンの発現が亢進していること(Am. J. Respir. Cell Mol. Biol., 1997, 17, 683参照)などが報告されている。

また、炎症性大腸疾患である潰瘍性大腸炎およびクローン病の炎症部位において、エオタキシンが多く発現していることが報告されていることから（Garcia-Zepeda, E. A. et al., Nature Med., 1996, 2, 449参照）、これらの疾患においてもエオタキシンが重要な役割を担っていることがわかる。

- 5      これらのデータから、エオタキシンは、CCR3を介して好酸球を病変部位に集積、活性化することにより、好酸球が病変の進展に深く関わっていると想定され得る疾患、例えば、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、およびアレルギー性結膜炎などのアレルギー性疾患、潰瘍性大腸炎およびクローン病などの炎症性腸疾患、好酸球増加症、好酸球性胃腸炎、好酸球増加性腸症、好酸球性筋膜炎、好酸球性肉芽腫、好酸球性膿疱性毛包炎、好酸球性肺炎、および好酸球性白血病などの発症、進展、維持に深く関与していることが強く示唆されている。

- さらに、CCR3レセプターは好酸球のみならず好塩基球、Th2リンパ球上にも発現しており、エオタキシンによりこれらの細胞の細胞内カルシウムイオン濃度上昇および細胞遊走が惹起されることが報告されていることから、エオタキシンおよびCCR3は、これらの細胞を集積させ、活性化することによってもアレルギー性疾患など、これらの細胞が関与する疾患の発症、進展、維持に関わっていると考えられる（例えば、Sallusto, F. et al., Science, 1997, 277, 2005; Gerber, B. O. et al., Current Biol., 1997, 7, 836; Sallusto, F. et al., J. Exp. Med., 1998, 187, 875; Uguccioni, M. et al., J. Clin. Invest., 1997, 100, 1137; Yamada, H. et al., Biochem Biophys. Res. Commun., 1997, 231, 365など参照）。

- したがって、エオタキシンのCCR3に対する結合を阻害する化合物、すなわち、CCR3拮抗剤は、エオタキシンに代表されるCCR3のリガンドの標的細胞への作用を阻害することにより、アレルギー性疾患、炎症性腸疾患などの疾患の治療薬および/または予防薬として有用であるといえるが、そのような作用を有する薬剤は現在知られてない。

- また、HIV-1（ヒト免疫不全ウイルス-1）が宿主細胞に感染する際にCCR3を利用することも報告されていることから、CCR3拮抗剤はHIVウイルス感染に起因するエイズ（AIDS：後天性免疫不全症候群）の治療薬もしくは予防薬としても有用であると考えられる（例えば、et al., Choe, H. et al., Cell, 19

96, 85, 1135; Doranz, B. J. et al., Cell, 1996, 85, 1149参照)。

最近、キサンテンー９ーカルボキサミド誘導体(W09804554参照)、ピペラジンまたはピペリジン誘導体(EP903349; W00029377; W00031033; W00035449; W00035451; W00035452; W00035453; W00035454; W00035876; W00035877参照)、ピロリジン誘導体(W00031032参照)、フェニルアラニン誘導体(W09955324; W09955330; W00004003; W00027800; W00027835; W00027843参照)、およびその他の低分子化合物(W09802151参照)が、CCR3レセプターに対する拮抗活性を有することが報告されている。しかしながら、これらの化合物は、本発明で用いる化合物とは異なる。また、本発明で用いる化合物は、W09925686に記載されている化合物と同一のものであるが、これらの化合物がCCR3レセプターに対する拮抗活性を有することは知られていない。

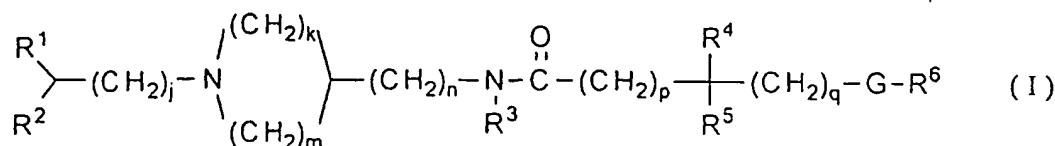
#### 発明の開示

したがって、本発明の目的は、エオタキシンなどのCCR3のリガンドが標的細胞上のCCR3に結合することを阻害する活性を有する低分子化合物を提供することである。

本発明のさらなる目的は、CCR3拮抗剤を用いて、エオタキシンなどのCCR3のリガンドが標的細胞上のCCR3に結合することが病因の一つであるような疾患の治療法および/または予防法を提供することである。

本発明者らは、鋭意研究を重ねた結果、アリールアルキル基を有する環状アミン誘導体、その薬学的に許容し得るC<sub>1</sub>~C<sub>6</sub>アルキル付加体、または薬学的に許容され得る酸付加体が、エオタキシンなどのCCR3のリガンドの標的細胞に対する結合を阻害する活性を有することを発見し、さらにはそれらの化合物がCCR3が関与すると考えられる疾患の治療薬もしくは予防薬となり得ることを知見して、さらに研究を進めた結果、本発明を完成した。

すなわち、本発明によれば、下記式(I)で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容されるC<sub>1</sub>~C<sub>6</sub>アルキル付加体を有効成分とする、CCR3拮抗作用を有する薬剤が提供される。



5

- 〔式中、 $\text{R}^1$ はフェニル基、 $\text{C}_3\text{--C}_8$ シクロアルキル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／もしくは窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基を表し、上記 $\text{R}^1$ におけるフェニル基または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／もしくは窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 $\text{R}^1$ におけるフェニル基、 $\text{C}_3\text{--C}_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシ基、カルバモイル基、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキル基、 $\text{C}_3\text{--C}_8$ シクロアルキル基、 $\text{C}_2\text{--C}_6$ アルケニル基、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルコキシ基、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキルチオ基、 $\text{C}_3\text{--C}_5$ アルキレン基、 $\text{C}_2\text{--C}_4$ アルキレンオキシ基、 $\text{C}_1\text{--C}_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルチオ基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、 $\text{C}_2\text{--C}_7$ アルカノイル基、 $\text{C}_2\text{--C}_7$ アルコキカルボニル基、 $\text{C}_2\text{--C}_7$ アルカノイルオキシ基、 $\text{C}_2\text{--C}_7$ アルカノイルアミノ基、 $\text{C}_2\text{--C}_7$  *N*-アルキルカルバモイル基、 $\text{C}_4\text{--C}_9$  *N*-シクロアルキルカルバモイル基、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキルスルホニル基、 $\text{C}_3\text{--C}_8$  (アルコキシカルボニル) メチル基、*N*-フェニルカルバモイル基、ピペリジノカルボニル基、モルホリノカルボニル基、1-ピロリジニルカルボニル基、式： $-\text{NH}(\text{C}=\text{O})\text{O}-$ で表される2価基、式： $-\text{NH}(\text{C}=\text{S})\text{O}-$ で表される2価基、アミノ基、モノ( $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキル)アミノ基、もしくは、ジ( $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキル)アミノ基で置換されていてもよく、これらのフェニル基、 $\text{C}_3\text{--C}_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキル基、もしくは $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい。

- $\text{R}^2$ は、水素原子、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキル基、 $\text{C}_2\text{--C}_7$ アルコキシカルボニル基、ヒドロキシ基、またはフェニル基を表し、 $\text{R}^2$ における $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキル基またはフェニル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $\text{C}_1\text{--C}_6$ アルキル基、もしくは

30

$C_1-C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい。ただし、 $j=0$ のときは $R^2$ はヒドロキシ基ではない。

$j$ は0-2の整数を表す。

$k$ は0-2の整数を表す。

5  $m$ は2-4の整数を表す。

$n$ は0または1を表す。

$R^3$ は、水素原子、または（それぞれ同一または異なった任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1-C_6$ アルキル基、もしくは $C_1-C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい1または2個のフェニル基）によって置換されていてもよい $C_1-$

10  $C_6$ アルキル基を表す。

$R^4$ および $R^5$ は、同一または異なって、水素原子、ヒドロキシ基、フェニル基、または $C_1-C_6$ アルキル基を表し、 $R^4$ および $R^5$ における $C_1-C_6$ アルキル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、カルバモイル基、メルカプト基、グアニジノ基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_1-C_6$

15  $6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、（任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、もしくはベンジルオキシ基によって置換されていてもよいフェニル基）、フェノキシ基、ベンジルオキシ基、ベンジルオキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2-C_7$  *N*

20  $-$ アルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、モノ（ $C_1-C_6$ アルキル）アミノ基、ジ（ $C_1-C_6$ アルキル）アミノ基、もしくは（ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基またはそのベンゼン環との縮合により形成される縮合環）により置換されていてもよく、あるいは、 $R^4$ および $R^5$ は、いっしょになって3-6員環状炭化水素を形成していてもよい。

$p$ は0または1を表す。

$q$ は0または1を表す。

$G$ は、 $-CO-$ 、 $-SO_2-$ 、 $-CO-O-$ 、 $-NR^7-CO-$ 、 $-CO-NR^7-$ 、 $-NH-CO-NH-$ 、 $-NH-CS-NH-$ 、 $-NR^7-SO_2-$ 、 $-SO_2-N$

30  $R^7-$ 、 $-NH-CO-O-$ 、または $-O-CO-NH-$ で表される基を表す。ここで、 $R^7$ は、水素原子または $C_1-C_6$ アルキル基を表すか、あるいは、 $R^7$ は $R^5$ と

いっしょになって $C_2-C_5$ アルキレン基を形成していてもよい。

- $R^6$ は、フェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_3-C_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基を表し、上記 $R^6$ におけるフェニル基、ベン
- 5 ジル基、または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 $R^6$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_3-C_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、メルカプト基、シアノ基、ニ
- 10 トロ基、チオシアナト基、カルボキシ基、カルバモイル基、トリフルオロメチル基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_2-C_6$ アルケニル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_3-C_8$ シクロアルキルオキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、 $C_1-C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルアミノ基、ベンジル基、ベンゾイル基、フェニルスルフィニル基、フェニルスルホニル基、
- 15 3-フェニルウレイド基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2-C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基、フェニルカルバモイル基、N、N-ジ( $C_1-C_6$ アルキル)スルファモイル基、アミノ基、モノ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基、ジ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基、ベンジルアミノ基、
- 20  $C_2-C_7$ (アルコキシカルボニル)アミノ基、 $C_1-C_6$ (アルキルスルホニル)アミノ基、もしくはビス( $C_1-C_6$ アルキルスルホニル)アミノ基により置換されていてもよく、これらのフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_3-C_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、シアノ基、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、
- 25  $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、モノ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基、またはジ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基によって置換されていてもよい。]

- さらに、本発明によれば、上記式(I)で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $C_1-C_6$ アルキル付加体を有効成分
- 30 とする、CCR3が関与する疾患の治療薬もしくは予防薬が提供される。

ここに、上記式(I)で表される化合物は、エオタキシンなどのCCR3レセプ

ターのリガンドが標的細胞に結合することを阻害する活性、およびエオタキシンなどのCCR3のリガンドの標的細胞への生理的作用を阻害する活性を有する。すなわち、上記式(1)で表される化合物はCCR3拮抗剤である。

## 5 発明を実施するための最良の形態

- 上記式(1)において、 $R^1$ はフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基を表し、上記 $R^1$ におけるフェニル基または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、カルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_2-C_6$ アルケニル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、 $C_3-C_5$ アルキレン基、 $C_2-C_4$ アルキレンオキシ基、 $C_1-C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルチオ基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$ アルコキカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2-C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_4-C_9$ N-シクロアルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基、 $C_3-C_8$ (アルコキシカルボニル)メチル基、N-フェニルカルバモイル基、ピペリジノカルボニル基、モルホリノカルボニル基、1-ピロリジニルカルボニル基、式： $-NH(C=O)O-$ で表される2価基、式： $-NH(C=S)O-$ で表される2価基、アミノ基、モノ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基、もしくはジ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基で置換されていてもよい。
- 25  $R^1$ における「 $C_3-C_8$ シクロアルキル基」とは、例えばシクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロヘプチル、シクロオクチル基などの環状のアルキル基を意味し、その好適な具体例としては、シクロプロピル基、シクロペンチル基、およびシクロヘキシル基などが挙げられる。
- 30  $R^1$ における、「ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基」とは、例えば、チエニル、フリル、ピロリル、イミダゾリル、ピラゾリル、オキサゾリル、イソオキサゾリル、チアゾリル、イ

ソチアゾリル、ピリジル、ピリミジニル、トリアジニル、トリアゾリル、オキサジアゾリル（フラザニル）、チアジアゾリル基などの芳香族複素環基を意味し、その好適な具体例としては、チエニル、フリル、ピロリル、イソオキサゾリル、およびピリジル基などが挙げられる。

- 5      $R^1$ における「縮合環」とは、上記フェニル基または芳香族複素環基が、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／もしくは窒素原子を1－3個有する芳香族複素環基と可能な任意の位置で縮合して形成される2環式芳香族複素環基を意味し、その好適な具体例としては、ナフチル、インドリル、ベンゾフラニル、ベンゾチエニル、キノリル、ベンゾイミダゾリル、ベンゾオキサゾリル、  
10     ベンゾトリアゾリル、ベンゾオキサジアゾリル（ベンゾフラザニル）、およびベンゾチアジアゾリル基などが挙げられる。

なかでも $R^1$ は、フェニル基、チエニル基、ピラゾリル基、イソオキサゾリル基、ベンゾフラニル基、またはインドリル基である場合が特に好ましい。

- 15      $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としての「ハロゲン原子」とは、フッ素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子などを意味する。

- $R^1$ の置換基としての「 $C_1-C_6$ アルキル基」とは、例えばメチル、エチル、 $n$ -プロピル、 $n$ -ブチル、 $n$ -ペンチル、 $n$ -ヘキシル、 $n$ -ヘプチル、 $n$ -オクチル、イソプロピル、イソブチル、*sec*-ブチル、*tert*-ブチル、イソペンチル、  
20     ネオペンチル、*tert*-ペンチル、イソヘキシル、2-メチルペンチル、1-エチルブチル基などの $C_1-C_6$ の直鎖または分枝状のアルキル基を意味し、その好適な具体例としては、メチル、エチル、プロピル、およびイソプロピル基などが挙げられる。

- $R^1$ の置換基としての「 $C_3-C_8$ シクロアルキル基」とは、前記 $R^1$ における「 $C_3-C_8$ シクロアルキル基」の定義と同様であり、その好適な具体例も同じ基を挙げることができる。

- $R^1$ の置換基としての「 $C_2-C_6$ アルケニル基」とは、例えば、ビニル、アリル、1-プロペニル、2-ブテニル、3-ブテニル、2-メチル-1-プロペニル、4-ペンテニル、5-ヘキセニル、4-メチル-3-ペンテニル基などの $C_2-C_6$ の直鎖または分枝状のアルケニル基を意味し、その好適な具体例としては、ビニル基  
30     および2-メチル-1-プロペニル基などが挙げられる。

R<sup>1</sup>の置換基としての「C<sub>1</sub>－C<sub>6</sub>アルコキシ基」とは、前記C<sub>1</sub>－C<sub>6</sub>アルキル基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メトキシ基、エトキシ基などが挙げられる。

R<sup>1</sup>の置換基としての「C<sub>1</sub>－C<sub>6</sub>アルキルチオ基」とは、前記C<sub>1</sub>－C<sub>6</sub>アルキル基とチオ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メチルチオ基、エチルチオ基などが挙げられる。

R<sup>1</sup>の置換基としての「C<sub>3</sub>－C<sub>5</sub>アルキレン基」とは、例えば、トリメチレン、テトラメチレン、ペンタメチレン、および1－メチルトリメチレン基などのC<sub>3</sub>－C<sub>5</sub>の2価のアルキレン基を意味し、その好適な具体例としては、トリメチレン基、テトラメチレン基などが挙げられる。

R<sup>1</sup>の置換基としての「C<sub>2</sub>－C<sub>4</sub>アルキレンオキシ基」とは、例えば、エチレンオキシ(－CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>O－)、トリメチレンオキシ(－CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>O－)、テトラメチレンオキシ(－CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>O－)、1, 1－ジメチルエチレンオキシ(－CH<sub>2</sub>C(CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>O－)基などの、C<sub>2</sub>－C<sub>4</sub>の2価アルキレン基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、エチレンオキシ基、トリメチレンオキシ基などが挙げられる。

R<sup>1</sup>の置換基としての「C<sub>1</sub>－C<sub>3</sub>アルキレンジオキシ基」とは、例えばメチレンジオキシ(－OCH<sub>2</sub>O－)、エチレンジオキシ(－OCH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>O－)、トリメチレンジオキシ(－OCH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>O－)、プロピレンジオキシ(－OCH<sub>2</sub>CH(CH<sub>3</sub>)O－)基などのC<sub>1</sub>－C<sub>3</sub>の2価アルキレン基と2個のオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メチレンジオキシ基、エチレンジオキシ基などが挙げられる。

R<sup>1</sup>の置換基としての「C<sub>2</sub>－C<sub>7</sub>アルカノイル基」とは、例えば、アセチル、プロパノイル、ブタノイル、ペンタノイル、ヘキサノイル、ヘプタノイル、イソブチリル、3－メチルブタノイル、2－メチルブタノイル、ピバロイル、4－メチルペンタノイル、3, 3－ジメチルブタノイル、5－メチルヘキサノイル基などのC<sub>2</sub>－C<sub>7</sub>の直鎖または分枝状のアルカノイル基を意味し、その好適な具体例としては、アセチル基などが挙げられる。

R<sup>1</sup>の置換基としての「C<sub>2</sub>－C<sub>7</sub>アルコキシカルボニル基」とは、前記C<sub>1</sub>－C<sub>6</sub>アルコキシ基とカルボニル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メトキシカルボニル基、エトキシカルボニル基などが挙げられる。

$R^1$ の置換基としての「 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基」とは、前記 $C_2-C_7$ アルカノイル基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としてはアセチルオキシ基などが挙げられる。

5  $R^1$ の置換基としての「 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基」とは、前記 $C_2-C_7$ アルカノイル基とアミノ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、アセチルアミノ基などが挙げられる。

$R^1$ の置換基としての「 $C_2-C_7$ アルキルカルバモイル基」とは、前記 $C_1-C_6$ アルキル基とカルバモイル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、*N*-メチルカルバモイル基、*N*-エチルカルバモイル基などが挙げられる。

10  $R^1$ の置換基としての「 $C_4-C_9$  *N*-シクロアルキルカルバモイル基」とは、前記 $C_3-C_8$ シクロアルキル基とカルバモイル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、*N*-シクロペンチルカルバモイル基、*N*-シクロヘキシルカルバモイル基などが挙げられる。

15  $R^1$ の置換基としての「 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基」とは、前記 $C_1-C_6$ アルキル基とスルホニル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メチルスルホニル基などが挙げられる。

20  $R^1$ の置換基としての「 $C_3-C_8$  (アルコキシカルボニル) メチル基」とは、前記 $C_2-C_7$ アルコキシカルボニル基とメチル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メトキシカルボニルメチル基、エトキシカルボニルメチル基などが挙げられる。

$R^1$ の置換基としての「モノ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基」とは、前記 $C_1-C_6$ アルキル基によって置換されたアミノ基を意味し、その好適な具体例としては、メチルアミノ基、エチルアミノ基などが挙げられる。

25  $R^1$ の置換基としての「ジ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基」とは、同一または異なった2つの前記 $C_1-C_6$ アルキル基によって置換されたアミノ基を意味し、その好適な具体例としては、ジメチルアミノ基、ジエチルアミノ基、*N*-エチル-*N*-メチルアミノ基などが挙げられる。

30 上記の中でも、 $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としては、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_2-C_6$ アルケニル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、 $C_3-C_5$ アルキレン基、 $C_2-C_4$ アルキレンオキシ基、メチレンジオキシ基、

フェニル基、*N*-フェニルカルバモイル基、アミノ基、およびジ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル)アミノ基を特に好ましい具体例として挙げることができる。特に好ましくは、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基、C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルコキシ基、C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキルチオ基、メチレンジオキシ基、および*N*-フェニルカルバモイル基を  
5 挙げることができる。

さらに、R<sup>1</sup>におけるフェニル基、C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基、もしくはC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルコキシ基によって置換されていてもよい。ここで、ハロゲン原子、C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基、およびC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルコキシ基は、前記R<sup>1</sup>におけるフェニル基、C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、同じ基を好適な具体例として挙げることができる。

上記式(I)において、R<sup>2</sup>は、水素原子、C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基、C<sub>2</sub>-C<sub>7</sub>アルコキシカルボニル基、ヒドロキシ基、またはフェニル基を表し、R<sup>2</sup>におけるC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基またはフェニル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基、もしくはC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルコキシ基によって置換されていてもよい。ただし、j=0のときは、R<sup>2</sup>はヒドロキシ基ではない。

R<sup>2</sup>におけるC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基およびC<sub>2</sub>-C<sub>7</sub>アルコキシカルボニル基は、R<sup>1</sup>におけるフェニル基、C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基についてそれぞれ定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

R<sup>2</sup>におけるC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基またはフェニル基の置換基としてのハロゲン原子、C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル基およびC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルコキシ基は、前記R<sup>1</sup>におけるフェニル基、C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>シクロアルキル基、芳香族複素環基または縮合環の置換基について定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

なかでもR<sup>2</sup>は、水素原子を表す場合が特に好ましい。

上記式(I)において、jは0-2の整数を表す。jは0である場合が特に好ましい。

上記式(I)において、kは0-2の整数を表し、mは2-4の整数を表す。なかでもkが0でmが3である場合の2-置換ピロリジン、kが1でmが2である場

- 合の3-置換ピロリジン、kが1でmが3である場合の3-置換ピペリジン、kが2でmが2である場合の4-置換ピペリジン、またはkが1でmが4である場合の3-置換ヘキサヒドロアゼピンが好ましい。特に好ましくは、kが1でmが2である場合の3-置換ピロリジンおよびkが2でmが2である場合の4-置換ピペリジンを挙げる事ができる。

上記式(I)において、nは0または1を表す。

特に、kが1でmが2でnが0である場合の3-アミドピロリジン、およびkが2でmが2でnが1である場合の4-(アミドメチル)ピペリジンを特に好ましい例として挙げる事ができる。

- 10 上記式(I)において、 $R^3$ は水素原子、または(それぞれ同一または異なった任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1-C_6$ アルキル基、もしくは $C_1-C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい1または2個のフェニル基)によって置換されていてもよい $C_1-C_6$ アルキル基を表す。

- 15  $R^3$ における $C_1-C_6$ アルキル基は、前記 $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、その好適な具体例としては、メチル基、エチル基、およびプロピル基が挙げられる。

- 20  $R^3$ における $C_1-C_6$ アルキル基の置換基としてのフェニル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1-C_6$ アルキル基、および $C_1-C_6$ アルコキシ基は、それぞれ、前記 $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、同じ例を好適な具体例として挙げる事ができる。

なかでも、 $R^3$ は水素原子または無置換の $C_1-C_6$ アルキル基である場合が特に好ましい。

- 25 上記式(I)において、 $R^4$ および $R^5$ は、同一または異なって、水素原子、ヒドロキシ基、フェニル基、または $C_1-C_6$ アルキル基を表し、 $R^4$ および $R^5$ における $C_1-C_6$ アルキル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、カルバモイル基、メルカプト基、グアニジノ基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、(任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、もしくはベンジルオキシ基によって置換されていてもよいフェニル基)、フェノキシ基、
- 30

ベンジルオキシ基、ベンジルオキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2-C_7$  *N*-アルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、モノ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基、ジ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基、または (ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基またはそのベンゼン環との縮合により形成される縮合環) により置換されていてもよく、あるいは、 $R^4$ および $R^5$ は、いっしょになって3-6員環状炭化水素を形成していてもよい。

5  $R^4$ および $R^5$ における $C_1-C_6$ アルキル基は、前記 $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

$R^4$ および $R^5$ における $C_1-C_6$ アルキル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2-C_7$  *N*-アルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基、モノ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基、およびジ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基は、前記 $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

20  $R^4$ および $R^5$ における $C_1-C_6$ アルキル基の置換基としての $C_3-C_8$ シクロアルキル基、および、ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基は、前記 $R^1$ において定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

$R^4$ および $R^5$ における $C_1-C_6$ アルキル基の置換基としてのフェニル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1-C_6$ アルキル基、および $C_1-C_6$ アルコキシ基は、前記 $R^1$ においてフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

25  $R^4$ 、 $R^5$ およびその隣接炭素原子とからなる「3-6員環状炭化水素」の好適な具体例としては、シクロプロパン、シクロブタン、シクロペンタン、およびシクロヘキサンなどが挙げられる。なかでも、水素原子と $C_1-C_6$ アルキル基を、 $R^4$ と $R^5$

<sup>5</sup>の特に好ましい例として挙げるができる。

上記式 (I) において、pは0または1を表し、qは0または1を表す。pとqがともに0である場合が特に好ましい。

上記式 (I) において、Gは、 $-\text{CO}-$ 、 $-\text{SO}_2-$ 、 $-\text{CO}-\text{O}-$ 、 $-\text{NR}^7-$   
 5  $\text{CO}-$ 、 $-\text{CO}-\text{NR}^7-$ 、 $-\text{NH}-\text{CO}-\text{NH}-$ 、 $-\text{NH}-\text{CS}-\text{NH}-$ 、 $-\text{NR}^7-\text{SO}_2-$ 、 $-\text{SO}_2-\text{NR}^7-$ 、 $-\text{NH}-\text{CO}-\text{O}-$ 、または $-\text{O}-\text{CO}-\text{NH}-$ で表される基を表す。ここで、 $\text{R}^7$ は、水素原子または $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル基を表すか、あるいは、 $\text{R}^7$ は $\text{R}^5$ と一緒になって $\text{C}_2-\text{C}_5$ アルキレン基を形成していてもよい。

10 ここで、 $-\text{CO}-$ はカルボニル基を、 $-\text{SO}_2-$ はスルホニル基を、 $-\text{CS}-$ はチオカルボニル基をそれぞれ意味する。Gの特に好ましい例としては、例えば $-\text{NR}^7-\text{CO}-$ および $-\text{NH}-\text{CO}-\text{NH}-$ で表される基などが挙げられる。

$\text{R}^7$ における $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル基は、前記 $\text{R}^1$ におけるフェニル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと  
 15 同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げるができる。

$\text{R}^5$ と $\text{R}^7$ とからなる「 $\text{C}_2-\text{C}_5$ アルキレン基」とは、例えば、メチレン、エチレン、プロピレン、トリメチレン、テトラメチレン、1-メチルトリメチレン、ペンタメチレンなどの $\text{C}_2-\text{C}_5$ の直鎖または分枝状アルキレン基を意味し、その好適な具体例としてはエチレン、トリメチレン、テトラメチレン基などが挙げられる。な  
 20 かでも $\text{R}^7$ としては、水素原子を特に好ましい例として挙げるができる。

上記式 (I) において、 $\text{R}^6$ はフェニル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキル基、 $\text{C}_3-\text{C}_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基を表し、上記 $\text{R}^6$ におけるフェニル基、ベンジル基、または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ  
 25 原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 $\text{R}^6$ におけるフェニル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキル基、 $\text{C}_3-\text{C}_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、メルカプト基、シアノ基、ニトロ基、チオシアナト基、カルボキシル基、カルバモイル基、  
 30 トリフルオロメチル基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキル基、 $\text{C}_2-\text{C}_6$ アルケニル基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルコキシ基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキルオキシ基、 $\text{C}_1$

- $C_6$ アルキルチオ基、 $C_1-C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、  
 フェニルアミノ基、ベンジル基、ベンゾイル基、フェニルスルフィニル基、フェ  
 ニルスルホニル基、3-フェニルウレイド基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$   
 アルコキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイル  
 5 アミノ基、 $C_2-C_7$  *N*-アルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基  
 、フェニルカルバモイル基、*N*、*N*-ジ ( $C_1-C_6$ アルキル) スルファモイル基、  
 アミノ基、モノ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基、ジ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基  
 、ベンジリアミノ基、 $C_2-C_7$  (アルコキシカルボニル) アミノ基、 $C_1-C_6$  (ア  
 ルキルスルホニル) アミノ基、もしくはビス ( $C_1-C_6$ アルキルスルホニル) アミ  
 10 ノ基により置換されていてもよい。

$R^6$ における $C_3-C_8$ シクロアルキル基、ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、  
 および／もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基、および、縮合環は、  
 前記 $R^1$ に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例とし  
 て挙げることができる。

- 15  $R^6$ における「 $C_3-C_8$ シクロアルケニル基」とは、例えば、シクロブテニル、シ  
 クロペンテニル、シクロヘキセニル、シクロヘプテニル、およびシクロオクテニル  
 基など環状アルケニル基を意味し、その好適な具体例としては、1-シクロペンテ  
 ニル基、1-シクロヘキセニル基などが挙げられる。なかでも、 $R^6$ としては、フェ  
 ニル基、フリル基、チエニル基、インドリル基、ベンゾフラザニル基を特に好まし  
 20 い例として挙げるすることができる。

- $R^6$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_3-C_8$ シクロアルケニ  
 ル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としてのハロゲン原子  
 、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_2-C_6$ アルケニル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$   
 アルキルチオ基、 $C_1-C_3$ アルキレンジオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2$   
 25  $-C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカ  
 ノイルアミノ基、 $C_2-C_7$  *N*-アルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホ  
 ニル基、モノ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミノ基、およびジ ( $C_1-C_6$ アルキル) アミ  
 ノ基は、前記 $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基  
 、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を  
 30 好適な具体例として挙げるすることができる。

$R^6$ の置換基としての $C_3-C_8$ シクロアルキル基は、前記 $R^1$ における $C_3-C_8$ シ

クロアルキル基に関して定義されたものと同様であり、同じ例を好適な具体例として挙げるができる。

$R^6$ の置換基としての「 $C_3-C_8$ シクロアルキルオキシ基」とは、前記 $C_3-C_8$ シクロアルキル基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、  
5 シクロプロピルオキシ基、シクロペンチルオキシ基、シクロヘキシルオキシ基などを挙げるができる。

$R^6$ の置換基としての「 $N$ ,  $N$ -ジ( $C_1-C_6$ アルキル)スルファモイル基」とは、同一または異なった2つの前記 $C_1-C_6$ アルキル基によって置換されたスルファモイル基を意味し、その好適な具体例としては、例えば $N$ ,  $N$ -ジメチルスルファ  
10 モイル基、 $N$ ,  $N$ -ジエチルスルファモイル基、 $N$ -エチル- $N$ -メチルスルファモイル基などが挙げられる。

$R^6$ の置換基としての「 $C_2-C_7$ (アルコキシカルボニル)アミノ基」とは、前記 $C_2-C_7$ アルコキシカルボニル基とアミノ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、例えばメトキシカルボニルアミノ基、エトキシカルボニルアミノ基  
15 などを挙げることができる。

$R^6$ の置換基としての「 $C_1-C_6$ (アルキルスルホニル)アミノ基」とは、前記 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基とアミノ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、(メチルスルホニル)アミノ基などを挙げるができる。

$R^6$ の置換基としての「ビス( $C_1-C_6$ アルキルスルホニル)アミノ基」とは、同一または異なった2つの前記 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基によって置換されたアミノ基を意味し、その好適な具体例としては、ビス(メチルスルホニル)アミノ基  
20 などを挙げることができる。

なかでも、 $R^6$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_3-C_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としては、  
25 ハロゲン原子、メルカプト基、ニトロ基、トリフルオロメチル基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、フェニル基、ベンジルオキシ基、フェニルスルフィニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基、アミノ基などを好ましい例として挙げることができる。特に好ましくは、ハロゲン原子、ニトロ基、トリフルオロメチル基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、フェニル  
30 ルスルフィニル基、およびアミノ基を挙げることができる。

さらに、 $R^6$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_3-C_8$ シクロ

アルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、シアノ基、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、モノ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基、またはジ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基によって置換されていてもよい。

$R^6$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_3-C_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、モノ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基、およびジ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基は、前記 $R^1$ におけるフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げるることができる。

上記式(I)で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $C_1-C_6$ アルキル付加体は、その治療有効量を製薬学的に許容される担体および/または希釈剤とともに医薬組成物とすることによって、本発明のエオタキシンなどのCCR3のリガンドが標的細胞上のCCR3に結合することを阻害する医薬、あるいはエオタキシンなどのCCR3のリガンドの標的細胞への生理的作用を阻害する作用をもつ医薬、さらにはCCR3が関与すると考えられる疾患の治療薬もしくは予防薬とすることができる。すなわち上記式(I)で表される環状アミン誘導体、その薬学的に許容される酸付加塩体、またはその薬学的に許容される $C_1-C_6$ アルキル付加体は、経口的に、あるいは、静脈内、皮下、筋肉内、経皮、または直腸内など非経口的に投与することができる。

経口投与の剤形としては、例えば錠剤、丸剤、顆粒剤、散剤、液剤、懸濁剤、カプセル剤などが挙げられる。

錠剤の形態にするには、例えば乳糖、デンプン、結晶セルロースなどの賦形剤；カルボキシメチルセルロース、メチルセルロース、ポリビニルピロリドンなどの結合剤；アルギン酸ナトリウム、炭酸水素ナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウムなどの崩壊剤などを用いて通常の方法により成形することができる。

丸剤、散剤、顆粒剤も同様に前記の賦形剤などを用いて通常の方法によって成形することができる。液剤、懸濁剤は、例えばトリカプリリン、トリアセチンなどのグリセリンエステル類、エタノールなどのアルコール類などを用いて通常の方法に

よって成形される。カプセル剤は、顆粒剤、散剤、あるいは液剤などをゼラチンなどのカプセルに充填することによって成形される。

皮下、筋肉内、静脈内投与の剤型としては、水性あるいは非水性溶液剤などの形態にある注射剤がある。水性溶液剤は、例えば生理食塩水などが用いられる。非水性溶液剤は、例えばプロピレングリコール、ポリエチレングリコール、オリーブ油、オレイン酸エチルなどが用いられ、これらに必要なに応じて防腐剤、安定剤などが添加される。注射剤は、バクテリア保留フィルターを通す濾過、殺菌剤の配合の処置を適宜行うことによって無菌化される。

経皮投与の剤型としては、例えば軟膏剤、クリーム剤などが挙げられ、軟膏剤は、ヒマシ油、オリーブ油などの油脂類、またはワセリンなどを用いて、クリーム剤は、脂肪油、またはジエチレングリコールやソルビタンモノ脂肪酸エステルなどの乳化剤を用いて通常の方法によって成形される。

直腸内投与のためには、ゼラチンソフトカプセルなどの通常の座剤が用いられる。

本発明の環状アミン誘導体、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $C_1-C_6$ アルキル付加体の投与量は、疾患の種類、投与経路、患者の年齢や性別、および疾患の程度などによって異なるが、通常成人一人当たり1-500mg/日である。

上記式(I)の環状アミン誘導体の好適な具体例として、以下のTable 1.

1-1. 221に示される各置換基を含有する化合物を挙げることができる。

Table 1. 1-1. 221において、「chirality」は「絶対配置」、すなわち環状アミンの環上の不斉炭素の絶対配置を意味する。「R」は、環状アミンの環上の不斉炭素原子がRの絶対配置をもつこと、「S」は、不斉炭素原子がSの絶対配置をもつこと、「-」はラセミ体であるか、あるいはその化合物が環状アミン上において不斉炭素原子をもたないことを意味する。

Table 1.1

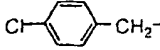
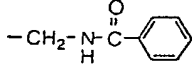
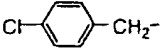
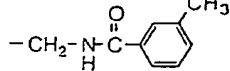
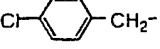
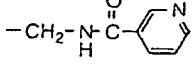
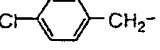
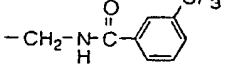
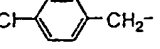
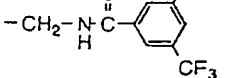
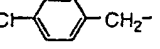
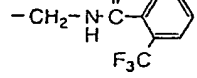
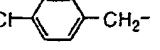
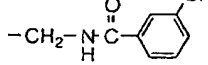
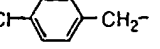
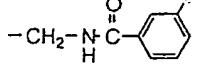
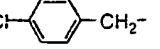
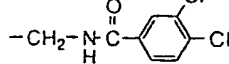
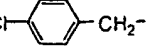
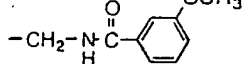
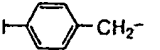
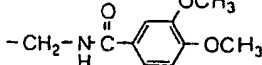
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - H^G$
1		1	2	0	-	H	
2		1	2	0	-	H	
3		1	2	0	-	H	
4		1	2	0	-	H	
5		1	2	0	S	H	
6		1	2	0	S	H	
7		1	2	0	S	H	
8		1	2	0	S	H	
9		1	2	0	S	H	
10		1	2	0	S	H	
11		1	2	0	S	H	

Table 1.2

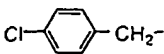
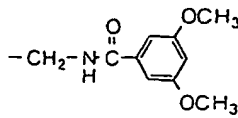
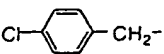
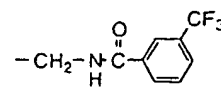
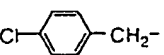
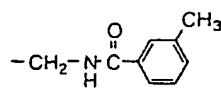
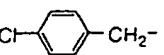
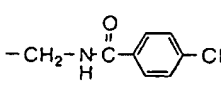
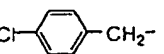
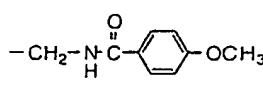
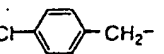
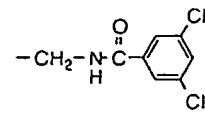
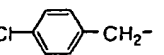
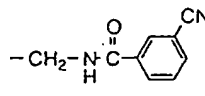
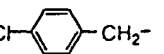
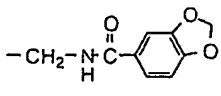
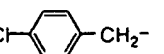
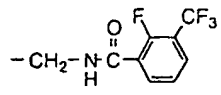
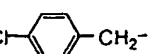
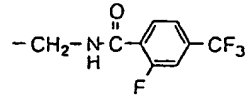
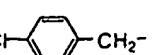
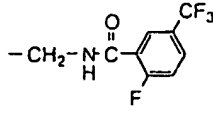
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l - \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
12		1	2	0	S	H	
13		1	2	0	S	H	
14		1	2	0	S	H	
15		1	2	0	S	H	
16		1	2	0	S	H	
17		1	2	0	S	H	
18		1	2	0	S	H	
19		1	2	0	S	H	
20		1	2	0	S	H	
21		1	2	0	S	H	
22		1	2	0	S	H	

Table 1.3

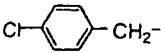
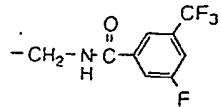
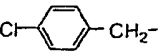
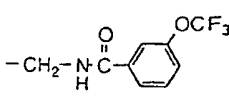
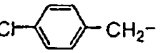
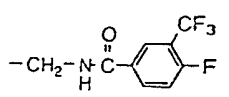
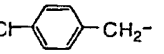
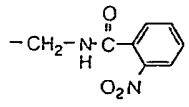
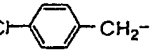
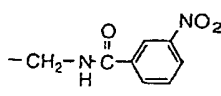
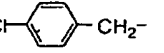
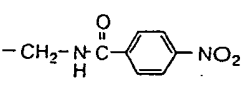
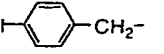
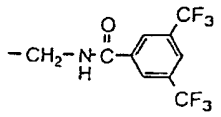
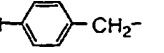
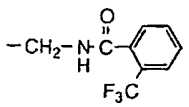
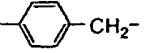
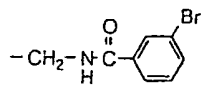
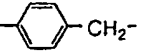
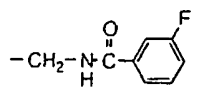
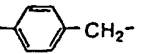
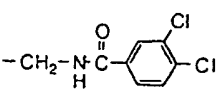
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\   \\ R^2 \end{matrix} - (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
23		1	2	0	S	H	
24		1	2	0	S	H	
25		1	2	0	S	H	
26		1	2	0	S	H	
27		1	2	0	S	H	
28		1	2	0	S	H	
29		1	2	0	R	H	
30		1	2	0	R	H	
31		1	2	0	R	H	
32		1	2	0	R	H	
33		1	2	0	R	H	

Table 1.4

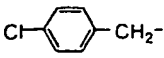
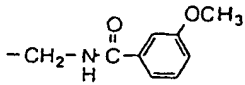
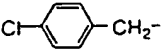
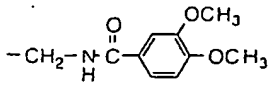
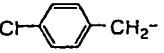
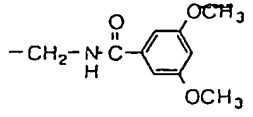
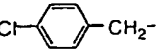
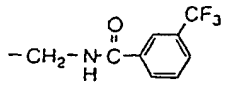
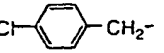
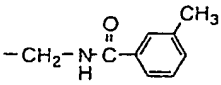
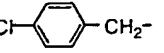
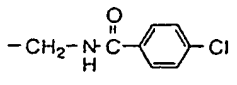
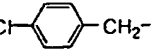
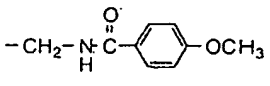
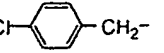
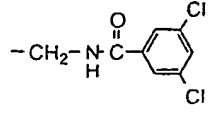
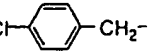
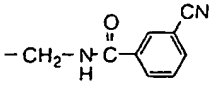
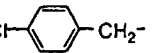
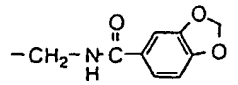
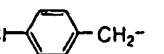
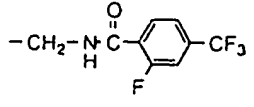
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l - \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
34		1	2	0	R	H	
35		1	2	0	R	H	
36		1	2	0	R	H	
37		1	2	0	R	H	
38		1	2	0	R	H	
39		1	2	0	R	H	
40		1	2	0	R	H	
41		1	2	0	R	H	
42		1	2	0	R	H	
43		1	2	0	R	H	
44		1	2	0	R	H	

Table 1.5

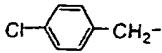
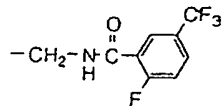
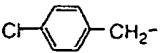
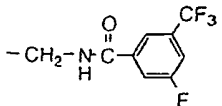
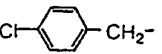
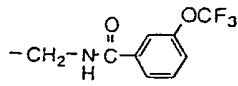
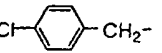
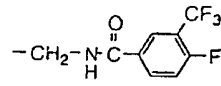
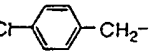
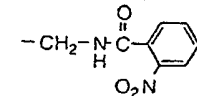
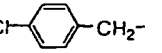
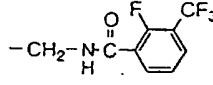
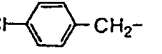
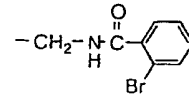
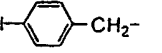
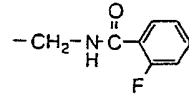
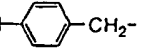
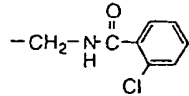
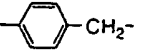
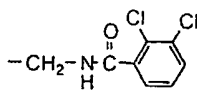
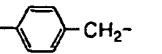
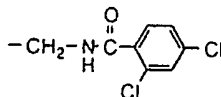
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\   \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_i \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$\begin{matrix} R^4 \\   \\ (CH_2)_p \text{---} \text{C} \text{---} (CH_2)_q \text{---} G \text{---} H^O \\   \\ R^5 \end{matrix}$
45		1	2	0	R	H	
46		1	2	0	R	H	
47		1	2	0	R	H	
48		1	2	0	R	H	
49		1	2	0	R	H	
50		1	2	0	R	H	
51		1	2	0	R	H	
52		1	2	0	R	H	
53		1	2	0	R	H	
54		1	2	0	R	H	
55		1	2	0	R	H	

Table 1.6

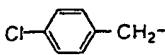
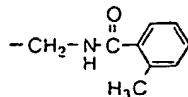
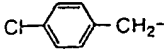
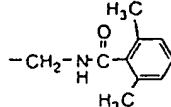
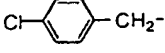
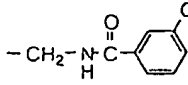
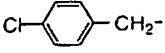
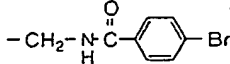
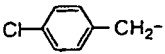
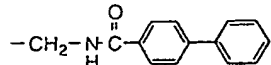
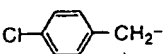
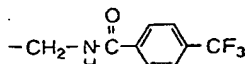
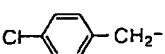
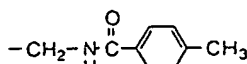
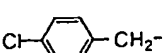
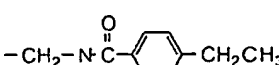
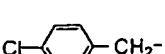
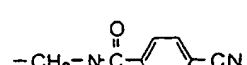

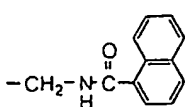
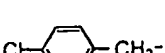
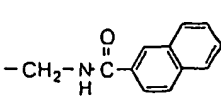
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
56		1	2	0	R	H	
57		1	2	0	R	H	
58		1	2	0	R	H	
59		1	2	0	R	H	
60		1	2	0	R	H	
61		1	2	0	R	H	
62		1	2	0	R	H	
63		1	2	0	R	H	
64		1	2	0	R	H	
65		1	2	0	R	H	
66		1	2	0	R	H	

Table 1.7

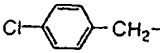
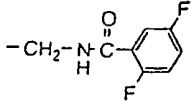
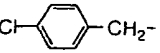
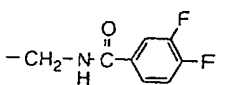
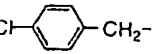
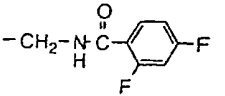
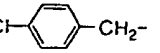
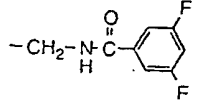
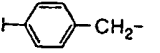
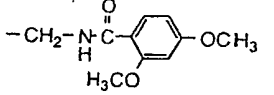
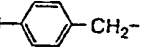
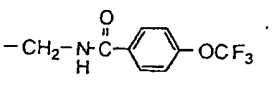
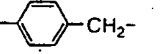
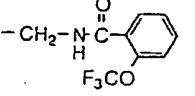
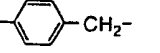
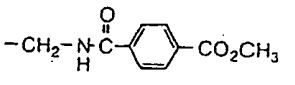
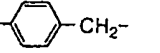
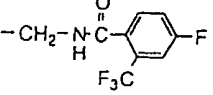
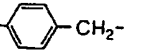
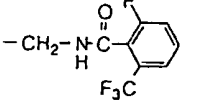
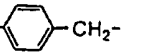
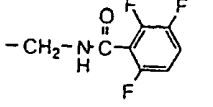
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	H <sup>3</sup>	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
67		1	2	0	R	H	
68		1	2	0	R	H	
69		1	2	0	R	H	
70		1	2	0	R	H	
71		1	2	0	R	H	
72		1	2	0	R	H	
73		1	2	0	R	H	
74		1	2	0	R	H	
75		1	2	0	R	H	
76		1	2	0	R	H	
77		1	2	0	R	H	

Table 1.8

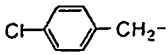
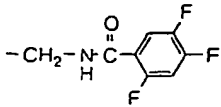
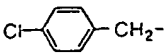
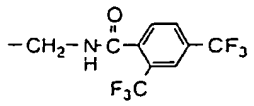
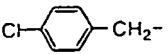
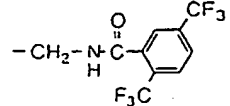
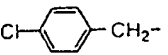
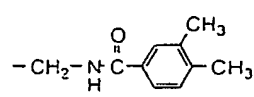
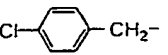
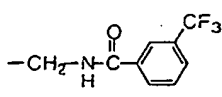
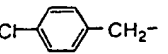
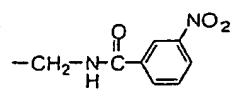
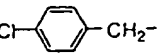
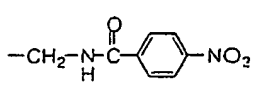
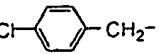
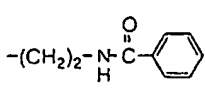
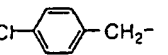
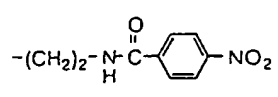
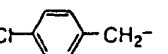
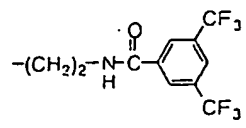
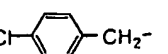
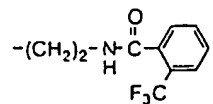
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
78		1	2	0	R	H	
79		1	2	0	R	H	
80		1	2	0	R	H	
81		1	2	0	R	H	
82		1	2	0	-	-CH <sub>3</sub>	
83		1	2	0	R	H	
84		1	2	0	R	H	
85		1	2	0	-	H	
86		1	2	0	-	H	
87		1	2	0	S	H	
88		1	2	0	S	H	

Table 1.9

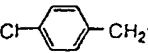
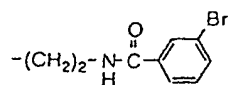
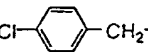
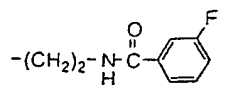
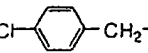
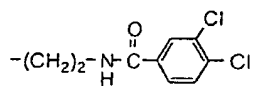
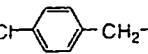
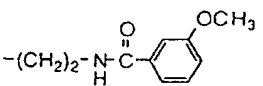
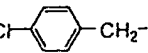
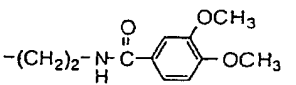
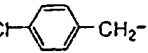
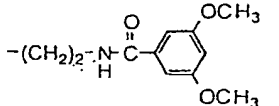
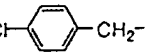
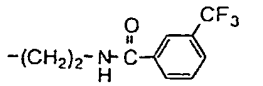
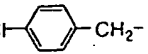
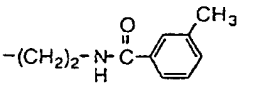
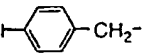
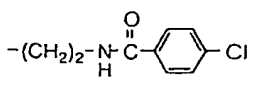
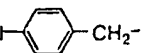
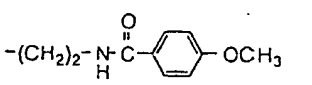
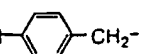
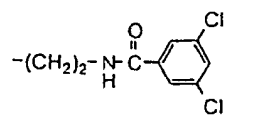
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
89		1	2	0	S	H	
90		1	2	0	S	H	
91		1	2	0	S	H	
92		1	2	0	S	H	
93		1	2	0	S	H	
94		1	2	0	S	H	
95		1	2	0	S	H	
96		1	2	0	S	H	
97		1	2	0	S	H	
98		1	2	0	S	H	
99		1	2	0	S	H	

Table 1.10

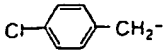
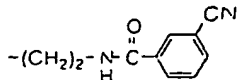
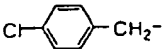
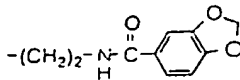
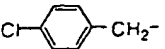
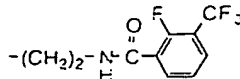
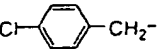
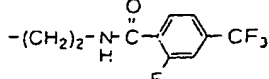
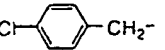
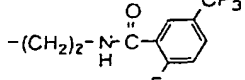
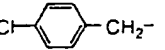
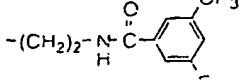
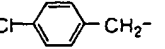
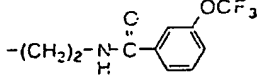
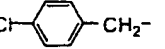
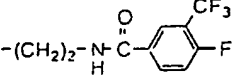
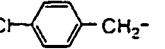
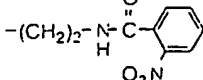
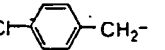
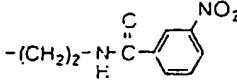
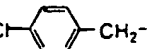
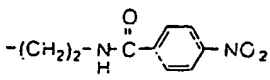
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
100		1	2	0	S	H	
101		1	2	0	S	H	
102		1	2	0	S	H	
103		1	2	0	S	H	
104		1	2	0	S	H	
105		1	2	0	S	H	
106		1	2	0	S	H	
107		1	2	0	S	H	
108		1	2	0	S	H	
109		1	2	0	S	H	
110		1	2	0	S	H	

Table 1.11

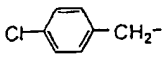
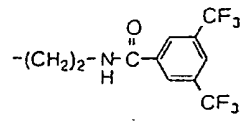
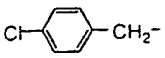
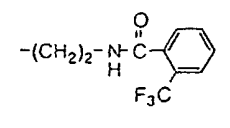
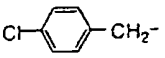
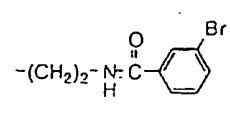
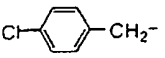
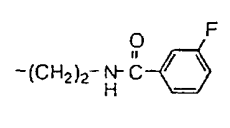
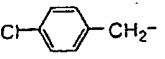
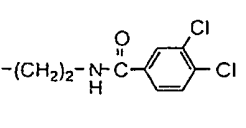
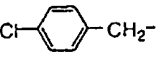
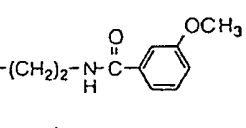
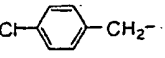
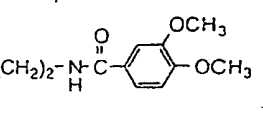
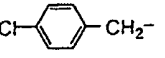
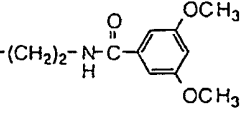
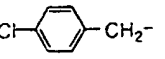
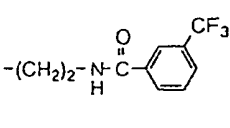
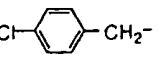
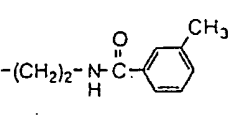
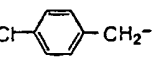
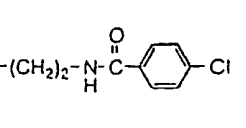
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
111		1	2	0	R	H	
112		1	2	0	R	H	
113		1	2	0	R	H	
114		1	2	0	R	H	
115		1	2	0	R	H	
116		1	2	0	R	H	
117		1	2	0	R	H	
118		1	2	0	R	H	
119		1	2	0	R	H	
120		1	2	0	R	H	
121		1	2	0	R	H	

Table 1.12

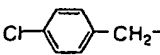
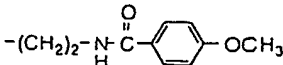
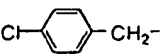
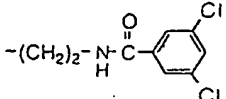
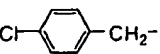
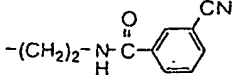
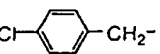
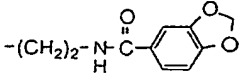
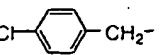
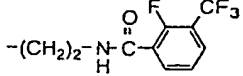
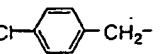
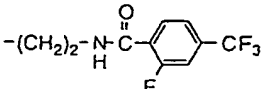
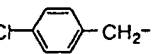
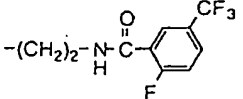
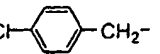
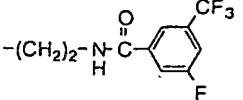
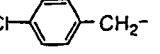
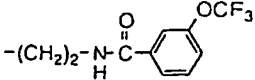
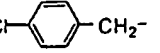
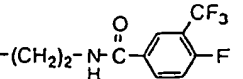
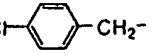
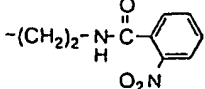
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
122		1	2	0	R	H	
123		1	2	0	R	H	
124		1	2	0	R	H	
125		1	2	0	R	H	
126		1	2	0	R	H	
127		1	2	0	R	H	
128		1	2	0	R	H	
129		1	2	0	R	H	
130		1	2	0	R	H	
131		1	2	0	R	H	
132		1	2	0	R	H	

Table 1.13

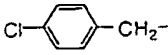
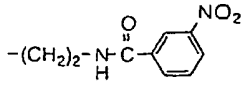
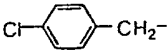
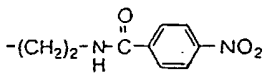
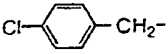
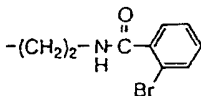
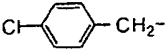
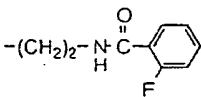
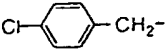
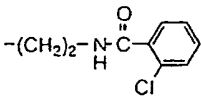
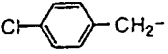
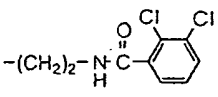
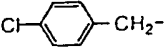
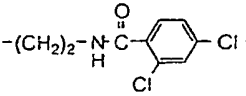
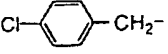
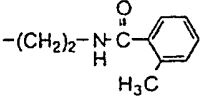
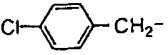
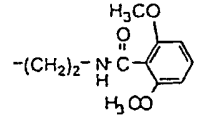
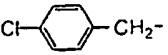
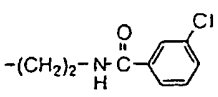
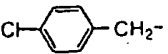
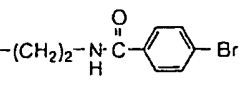
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^j$	$-(CH_2)_p - \overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}} - (CH_2)_q - G - R^6$
133		1	2	0	R	H	
134		1	2	0	R	H	
135		1	2	0	R	H	
136		1	2	0	R	H	
137		1	2	0	R	H	
138		1	2	0	R	H	
139		1	2	0	R	H	
140		1	2	0	R	H	
141		1	2	0	R	H	
142		1	2	0	R	H	
143		1	2	0	R	H	

Table 1.14

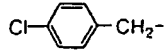
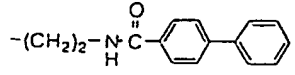
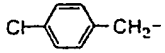
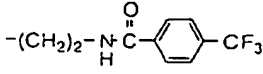
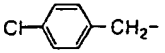
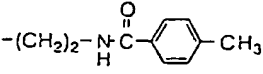
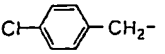
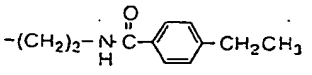
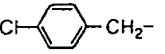
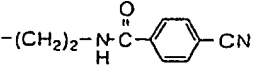
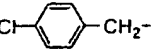
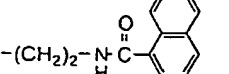
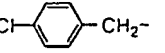
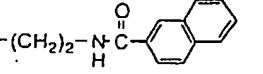
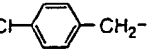
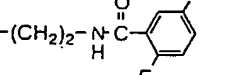
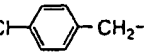
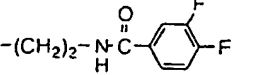
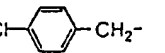
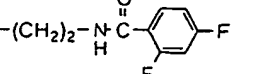
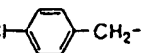
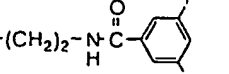
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
144		1	2	0	R	H	
145		1	2	0	R	H	
146		1	2	0	R	H	
147		1	2	0	R	H	
148		1	2	0	R	H	
149		1	2	0	R	H	
150		1	2	0	R	H	
151		1	2	0	R	H	
152		1	2	0	R	H	
153		1	2	0	R	H	
154		1	2	0	R	H	

Table 1.15

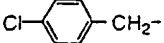
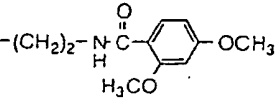
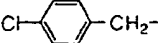
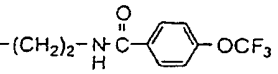
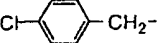
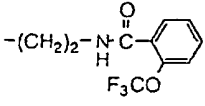
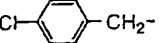
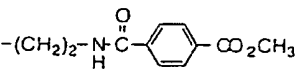
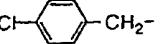
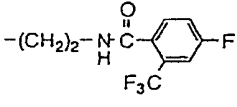
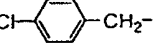
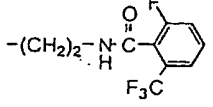
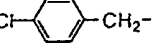
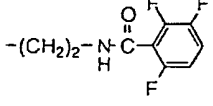
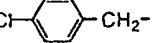
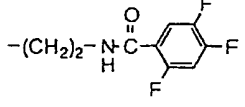
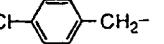
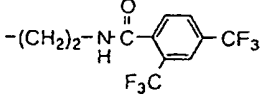
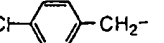
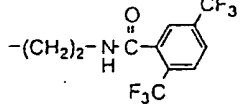
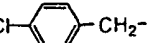
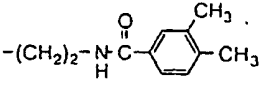
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_i$	k	m	n	chirality	$R^j$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
155		1	2	0	R	H	
156		1	2	0	R	H	
157		1	2	0	R	H	
158		1	2	0	R	H	
159		1	2	0	R	H	
160		1	2	0	R	H	
161		1	2	0	R	H	
162		1	2	0	R	H	
163		1	2	0	R	H	
164		1	2	0	R	H	
165		1	2	0	R	H	

Table 1.16

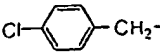
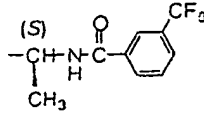
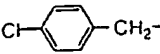
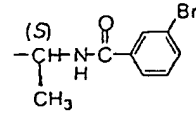
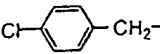
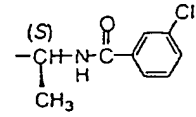
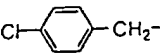
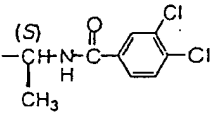
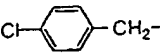
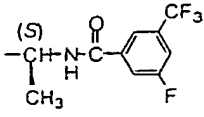
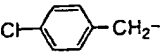
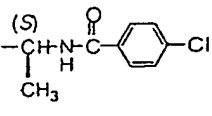
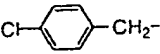
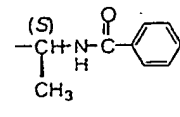
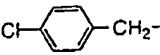
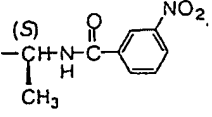
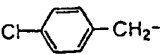
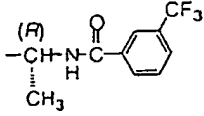
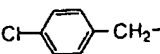
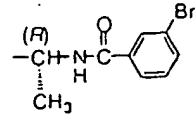
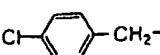
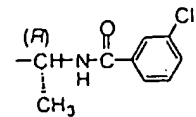
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
166		1	2	0	R	H	
167		1	2	0	R	H	
168		1	2	0	R	H	
169		1	2	0	R	H	
170		1	2	0	R	H	
171		1	2	0	R	H	
172		1	2	0	R	H	
173		1	2	0	R	H	
174		1	2	0	R	H	
175		1	2	0	R	H	
176		1	2	0	R	H	

Table 1.17

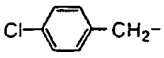
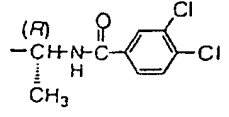
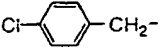
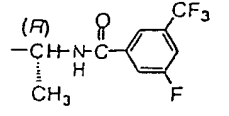
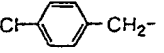
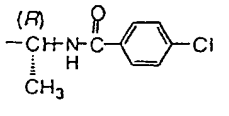
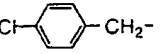
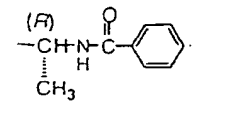
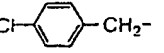
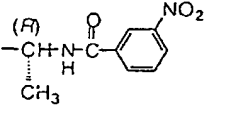
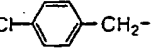
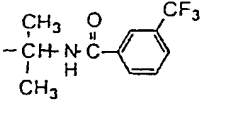
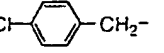
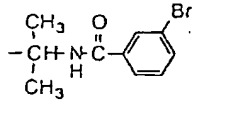
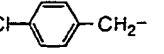
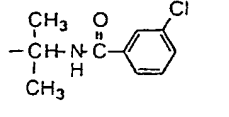
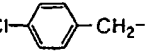
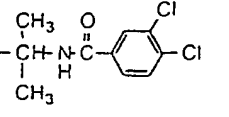
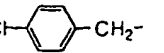
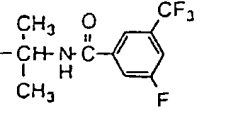
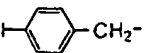
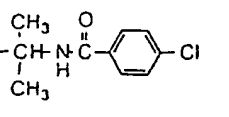
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
177		1	2	0	R	H	
178		1	2	0	R	H	
179		1	2	0	R	H	
180		1	2	0	R	H	
181		1	2	0	R	H	
182		1	2	0	R	H	
183		1	2	0	R	H	
184		1	2	0	R	H	
185		1	2	0	R	H	
186		1	2	0	R	H	
187		1	2	0	R	H	

Table 1.18

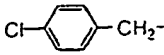
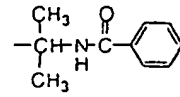
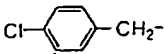
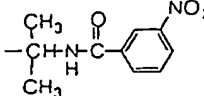
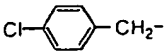
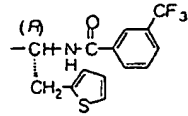
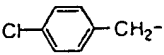
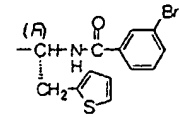
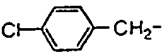
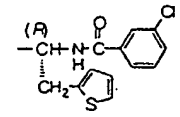
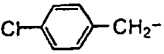
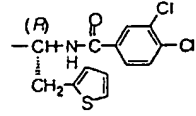
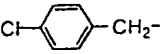
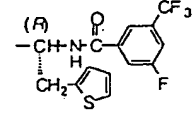
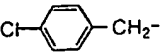
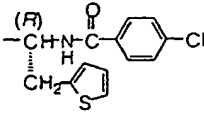
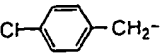
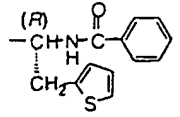
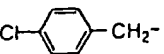
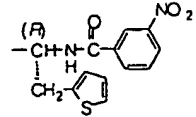
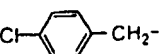
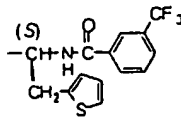
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
188		1	2	0	R	H	
189		1	2	0	R	H	
190		1	2	0	R	H	
191		1	2	0	R	H	
192		1	2	0	R	H	
193		1	2	0	R	H	
194		1	2	0	R	H	
195		1	2	0	R	H	
196		1	2	0	R	H	
197		1	2	0	R	H	
198		1	2	0	R	H	

Table 1.19

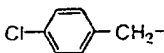
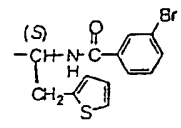
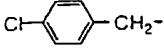
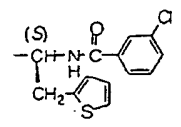
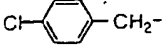
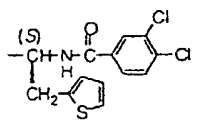
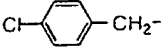
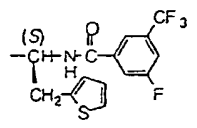
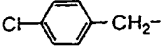
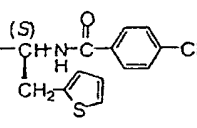
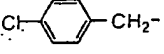
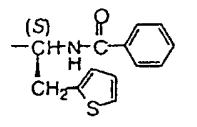
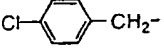
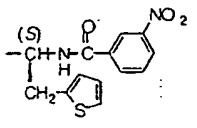
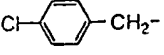
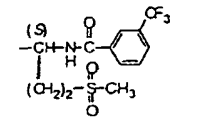
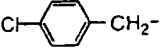
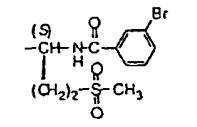
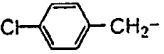
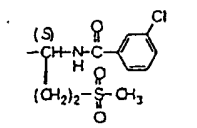
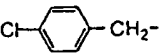
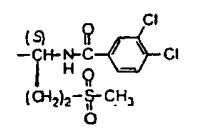
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^j$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q-G-H^{\oplus}$
199		1	2	0	R	H	
200		1	2	0	R	H	
201		1	2	0	R	H	
202		1	2	0	R	H	
203		1	2	0	R	H	
204		1	2	0	R	H	
205		1	2	0	R	H	
206		1	2	0	R	H	
207		1	2	0	R	H	
208		1	2	0	R	H	
209		1	2	0	R	H	

Table 1.20

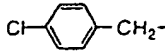
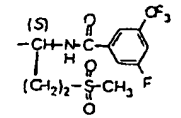
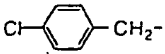
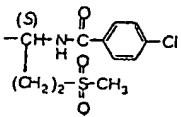
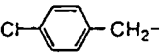
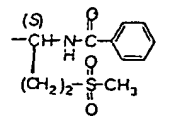
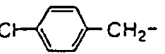
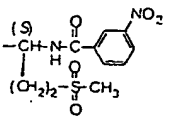
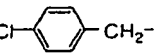
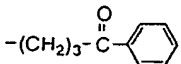
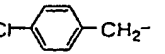
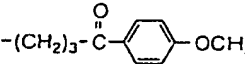
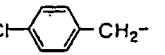
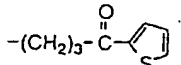
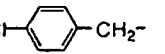
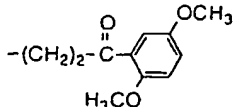
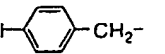
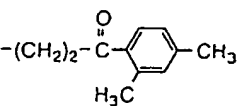
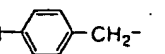
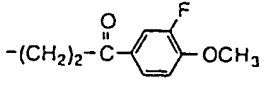
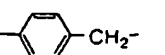
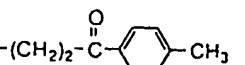
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
210		1	2	0	R	H	
211		1	2	0	R	H	
212		1	2	0	R	H	
213		1	2	0	R	H	
214		1	2	0	-	H	
215		1	2	0	-	H	
216		1	2	0	-	H	
217		1	2	0	-	H	
218		1	2	0	-	H	
219		1	2	0	-	H	
220		1	2	0	-	H	

Table 1.21

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^j$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q G-H^\varepsilon$
221		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_2-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_5$
222		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_2-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-Cl$
223		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_2-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-O(CH_2)_3CH_3$
224		1	2	0	-	H	$-CH_2-S(=O)(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-CH_3$
225		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3-C(=O)-NH-\text{C}_6\text{H}_5$
226		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3-C(=O)-NH-\text{C}_6\text{H}_3(OCH_3)_2$
227		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3-C(=O)-NH-\text{C}_6\text{H}_4-Cl$
228		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3-C(=O)-NH-\text{C}_6\text{H}_4-OCH_3$
229		1	2	0	-	H	$-CH_2-\overset{\text{CH}_3}{\underset{\text{CH}_3}{\text{C}}}-CH_2-C(=O)-NH-\text{C}_6\text{H}_4-CH_3$
230		1	2	0	-	H	$-CH_2-\text{C}(\text{Cyclopentyl})_2-CH_2-C(=O)-NH-\text{C}_6\text{H}_4-F$
231		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3-C(=O)-NH-\text{C}_6\text{H}_4-C(=O)-CH_3$

Table 1.22

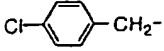
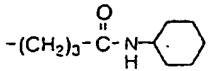
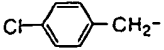
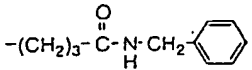
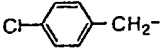
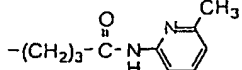
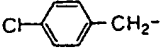
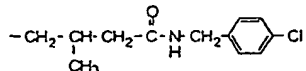
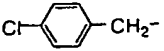
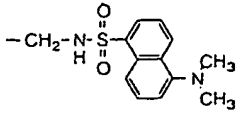
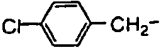
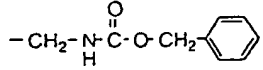
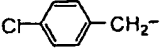
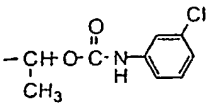
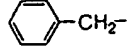
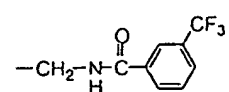
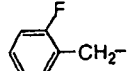
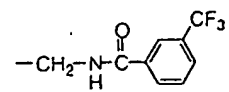
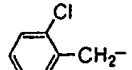
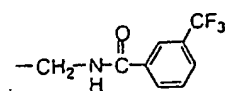
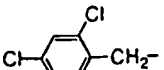
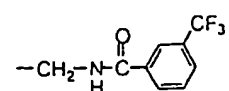
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
232		1	2	0	-	H	
233		1	2	0	-	H	
234		1	2	0	-	H	
235		1	2	0	-	H	
236		1	2	0	-	H	
237		1	2	0	-	H	
238		1	2	0	-	H	
239		1	2	0	S	H	
240		1	2	0	S	H	
241		1	2	0	S	H	
242		1	2	0	S	H	

Table 1.23

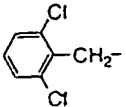
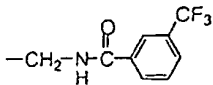
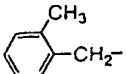
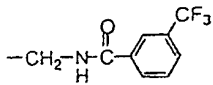
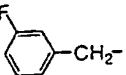
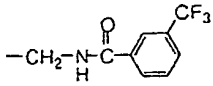
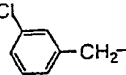
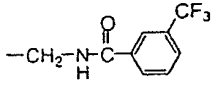
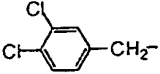
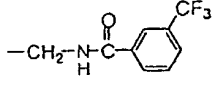
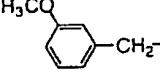
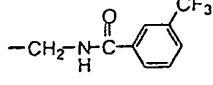
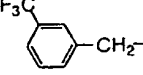
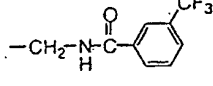
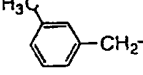
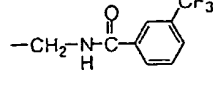
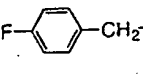
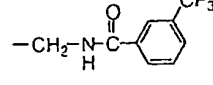
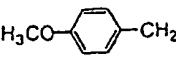
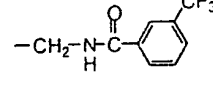
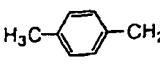
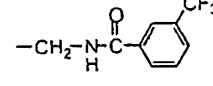
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2-CH-(CH_2)_i- \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_0-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
243		1	2	0	S	H	
244		1	2	0	S	H	
245		1	2	0	S	H	
246		1	2	0	S	H	
247		1	2	0	S	H	
248		1	2	0	S	H	
249		1	2	0	S	H	
250		1	2	0	S	H	
251		1	2	0	S	H	
252		1	2	0	S	H	
253		1	2	0	S	H	

Table 1.24

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
254		1	2	0	S	H	
255		1	2	0	S	H	
256		1	2	0	S	H	
257		1	2	0	S	H	
258		1	2	0	S	H	
259		1	2	0	S	H	
260		1	2	0	S	H	
261		1	2	0	S	H	
262		1	2	0	S	H	
263		1	2	0	S	H	
264		1	2	0	S	H	

Table 1.25

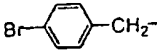
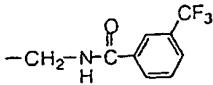
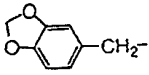
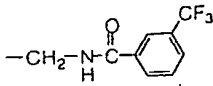
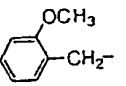
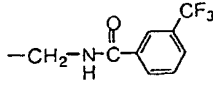
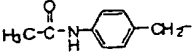
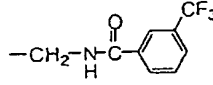
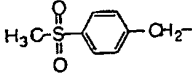
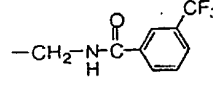
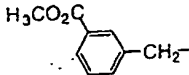
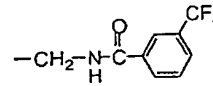
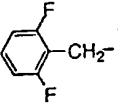
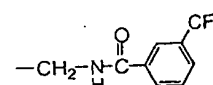
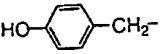
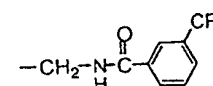
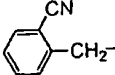
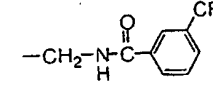
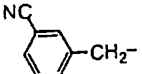
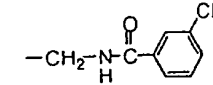
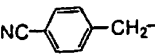
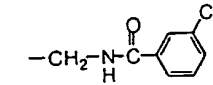
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_i - \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
265		1	2	0	S	H	
266		1	2	0	S	H	
267		1	2	0	S	H	
268		1	2	0	S	H	
269		1	2	0	S	H	
270		1	2	0	S	H	
271		1	2	0	S	H	
272		1	2	0	S	H	
273		1	2	0	S	H	
274		1	2	0	S	H	
275		1	2	0	S	H	

Table 1.26

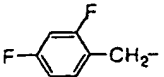
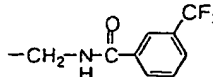
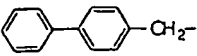
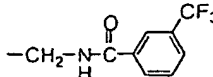
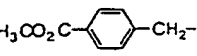
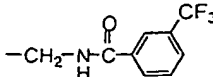
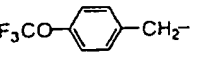
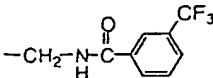
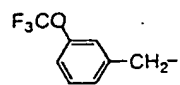
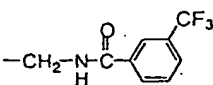

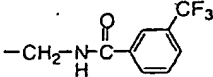
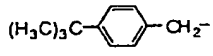
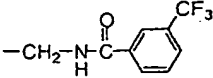
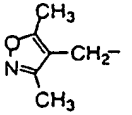
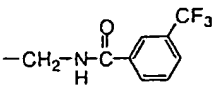
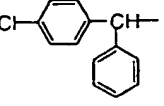
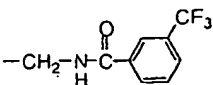
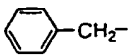
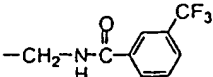
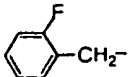
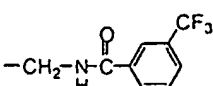
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
276		1	2	0	S	H	
277		1	2	0	S	H	
278		1	2	0	S	H	
279		1	2	0	S	H	
280		1	2	0	S	H	
281		1	2	0	S	H	
282		1	2	0	S	H	
283		1	2	0	S	H	
284		1	2	0	S	H	
285		1	2	0	R	H	
286		1	2	0	R	H	

Table 1.27

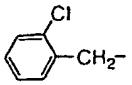
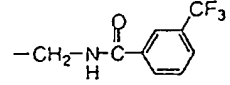
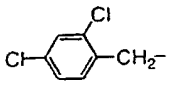
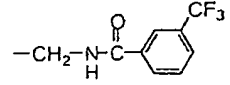
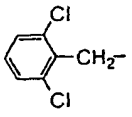
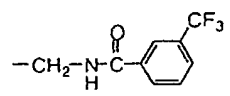
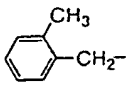
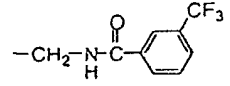
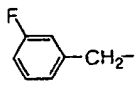
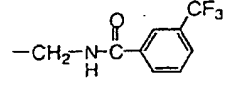
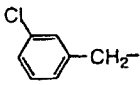
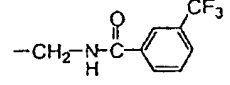
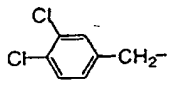
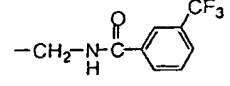
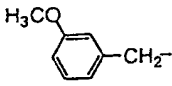
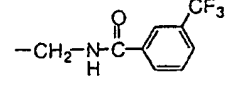
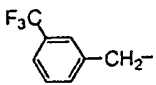
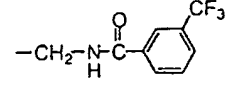
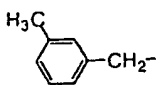
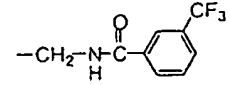
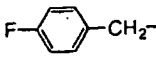
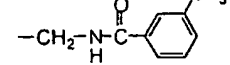
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R <sup>3</sup>	$-(CH_2)_p-\begin{array}{c} R^4 \\   \\ (CH_2)_q \\   \\ R^5 \end{array}-G-R^6$
287		1	2	0	R	H	
288		1	2	0	R	H	
289		1	2	0	R	H	
290		1	2	0	R	H	
291		1	2	0	R	H	
292		1	2	0	R	H	
293		1	2	0	R	H	
294		1	2	0	R	H	
295		1	2	0	R	H	
296		1	2	0	R	H	
297		1	2	0	R	H	

Table 1.28

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
298		1	2	0	R	H	
299		1	2	0	R	H	
300		1	2	0	R	H	
301		1	2	0	R	H	
302		1	2	0	R	H	
303		1	2	0	R	H	
304		1	2	0	R	H	
305		1	2	0	R	H	
306		1	2	0	R	H	
307		1	2	0	R	H	
308		1	2	0	R	H	

Table 1.29

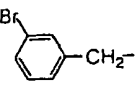
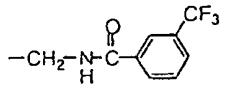
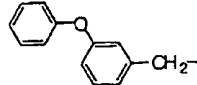
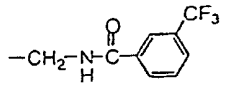
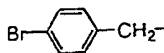
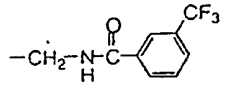
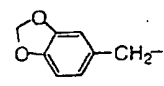
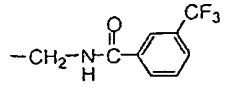
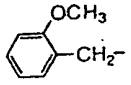
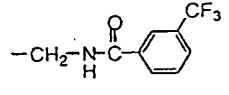
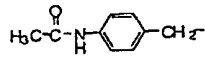
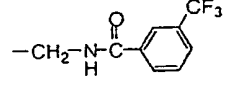
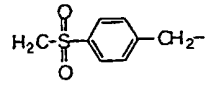
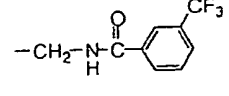
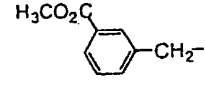
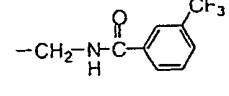
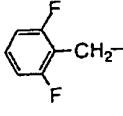
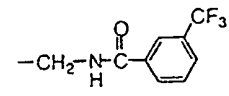
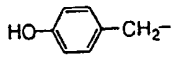
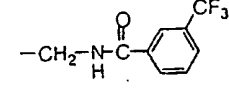
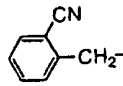
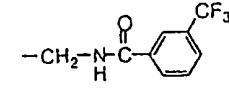
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R <sup>3</sup>	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
309		1	2	0	R	H	
310		1	2	0	R	H	
311		1	2	0	R	H	
312		1	2	0	R	H	
313		1	2	0	R	H	
314		1	2	0	R	H	
315		1	2	0	R	H	
316		1	2	0	R	H	
317		1	2	0	R	H	
318		1	2	0	R	H	
319		1	2	0	R	H	

Table 1.30

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
320		1	2	0	R	H	
321		1	2	0	R	H	
322		1	2	0	R	H	
323		1	2	0	R	H	
324		1	2	0	R	H	
325		1	2	0	R	H	
326		1	2	0	R	H	
327		1	2	0	R	H	
328		1	2	0	R	H	
329		1	2	0	R	H	
330		0	3	1	-	H	

Table 1.31

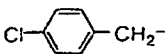
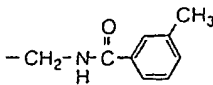
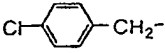
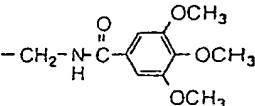
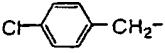
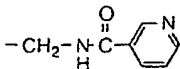
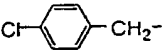
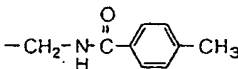
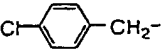
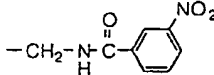
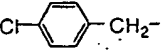
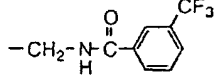
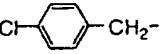
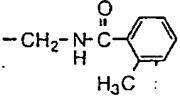
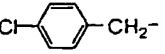
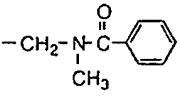
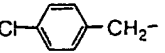
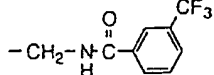
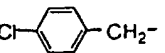
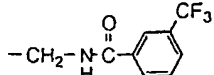
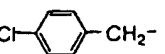
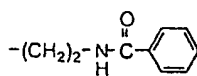
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
331		0	3	1	-	H	
332		0	3	1	-	H	
333		0	3	1	-	H	
334		0	3	1	-	H	
335		0	3	1	-	H	
336		0	3	1	-	H	
337		0	3	1	-	H	
338		0	3	1	-	H	
339		0	3	1	R	H	
340		0	3	1	S	H	
341		0	3	1	-	H	

Table 1.32

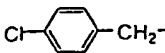
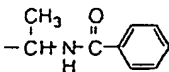
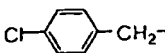
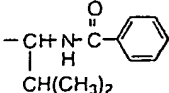
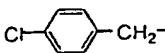
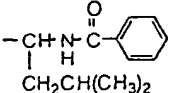
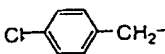
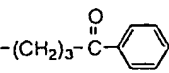
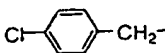
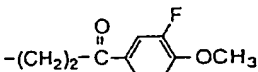
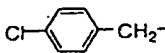
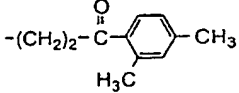
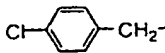
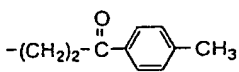
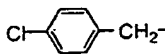
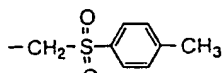
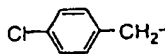
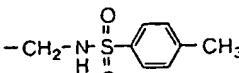
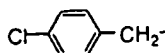
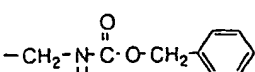
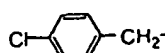
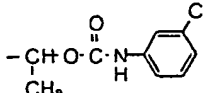
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
342		0	3	1	-	H	
343		0	3	1	-	H	
344		0	3	1	-	H	
345		0	3	1	-	H	
346		0	3	1	-	H	
347		0	3	1	-	H	
348		0	3	1	-	H	
349		0	3	1	-	H	
350		0	3	1	-	H	
351		0	3	1	-	H	
352		0	3	1	-	H	

Table 1.33

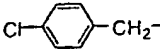
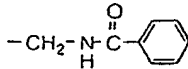
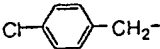
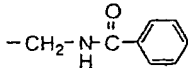
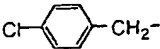
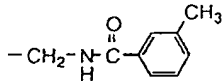
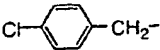
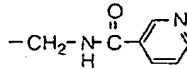
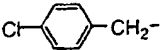
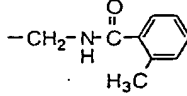
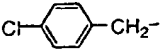
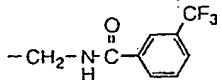
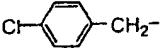
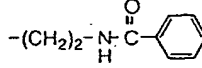
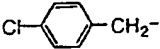
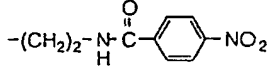
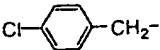
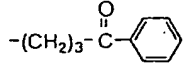
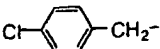
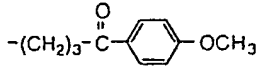
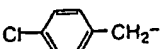
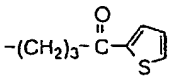
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	H <sup>o</sup>	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
353		1	2	1	-	H	
354		1	3	0	-	H	
355		1	3	0	-	H	
356		1	3	0	-	H	
357		1	3	0	-	H	
358		1	3	0	-	H	
359		1	3	0	-	H	
360		1	3	0	-	H	
361		1	3	0	-	H	
362		1	3	0	-	H	
363		1	3	0	-	H	

Table 1.34

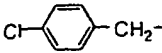
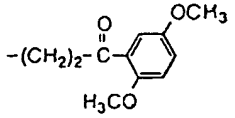
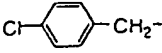
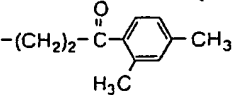
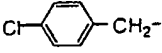
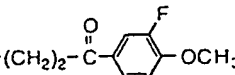
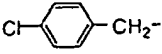
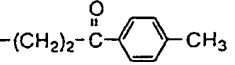
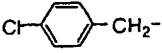
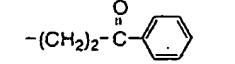
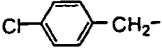
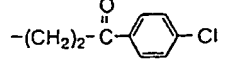
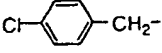
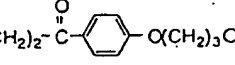
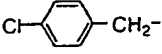
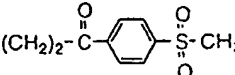
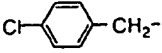
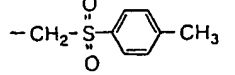
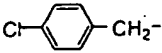
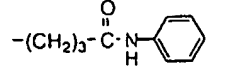
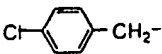
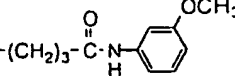
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
364		1	3	0	-	H	
365		1	3	0	-	H	
366		1	3	0	-	H	
367		1	3	0	-	H	
368		1	3	0	-	H	
369		1	3	0	-	H	
370		1	3	0	-	H	
371		1	3	0	-	H	
372		1	3	0	-	H	
373		1	3	0	-	H	
374		1	3	0	-	H	

Table 1.35

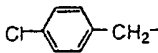
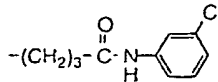
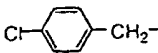
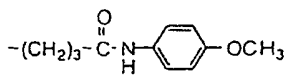
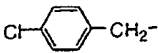
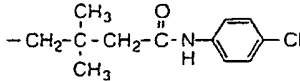
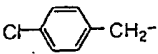
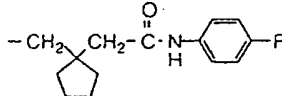
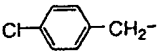
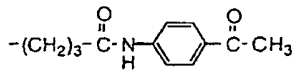
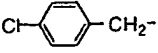
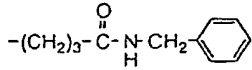
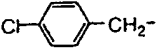
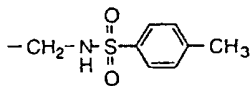
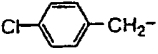
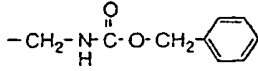
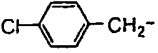
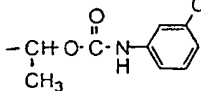
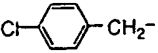
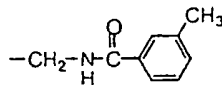
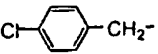
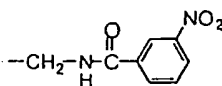
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
375		1	3	0	-	H	
376		1	3	0	-	H	
377		1	3	0	-	H	
378		1	3	0	-	H	
379		1	3	0	-	H	
380		1	3	0	-	H	
381		1	3	0	-	H	
382		1	3	0	-	H	
383		1	3	0	-	H	
384		2	2	0	-	H	
385		2	2	0	-	H	

Table 1.36

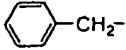
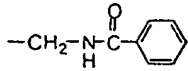
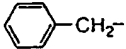
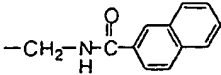
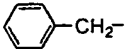
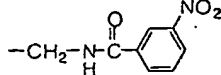
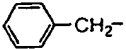
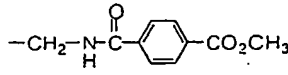
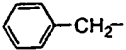
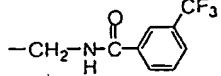
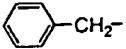
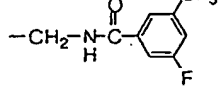
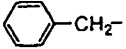
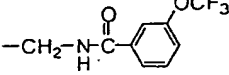
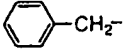
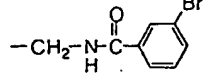
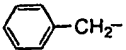
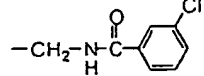
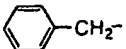
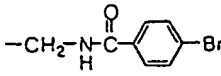
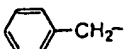
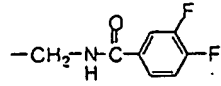
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
386	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
387	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
388	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
389	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
390	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
391	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
392	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
393	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
394	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
395	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
396	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	

Table 1.37

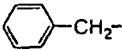
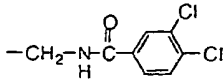
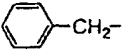
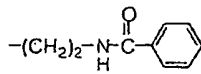
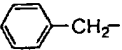
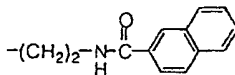
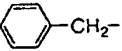
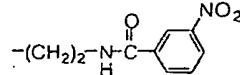
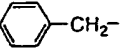
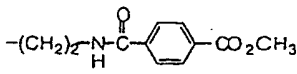
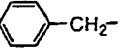
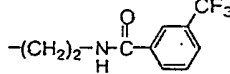
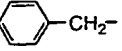
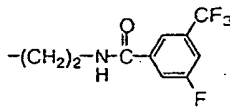
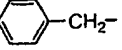
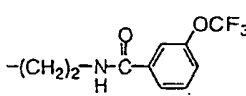
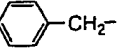
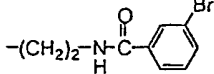
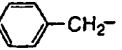
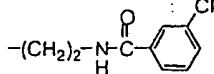
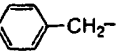
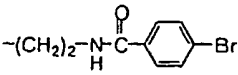
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	H <sup>5</sup>	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q -G-H^G$
397	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
398	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
399	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
400	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
401	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
402	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
403	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
404	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
405	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
406	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
407	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	

Table 1.38

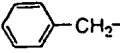
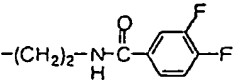
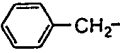
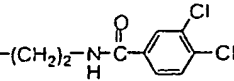
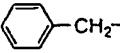
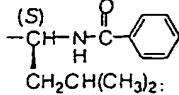
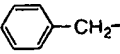
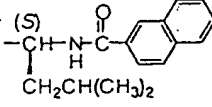
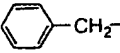
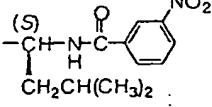
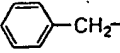
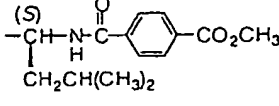
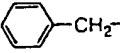
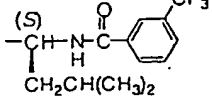
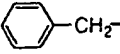
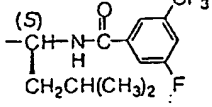
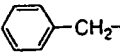
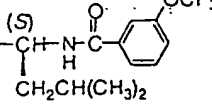
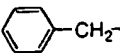
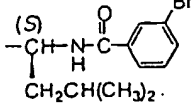
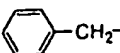
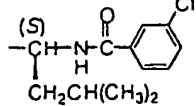
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
408	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
409	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
410	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
411	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
412	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
413	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
414	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
415	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
416	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
417	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	
418	 -CH <sub>2</sub> -	2	2	0	-	H	

Table 1.39

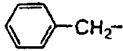
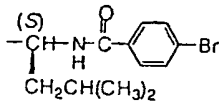
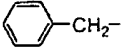
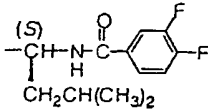
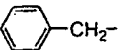
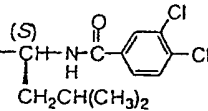
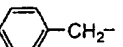
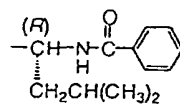
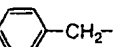
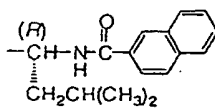
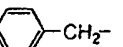
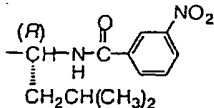
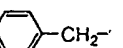
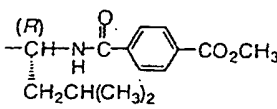
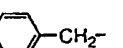
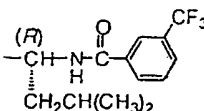
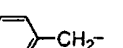
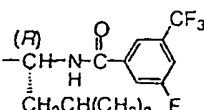
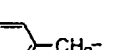
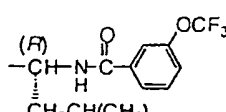

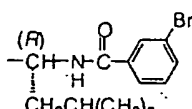
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$\begin{matrix} R^4 \\   \\ (CH_2)_p - C - (CH_2)_q - G - R^5 \end{matrix}$
419.		2	2	0	-	H	
420		2	2	0	-	H	
421		2	2	0	-	H	
422		2	2	0	-	H	
423		2	2	0	-	H	
424		2	2	0	-	H	
425		2	2	0	-	H	
426		2	2	0	-	H	
427		2	2	0	-	H	
428		2	2	0	-	H	
429		2	2	0	-	H	

Table 1.40

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
430		2	2	0	-	H	
431		2	2	0	-	H	
432		2	2	0	-	H	
433		2	2	0	-	H	
434		1	3	1	-	H	
435		1	3	1	-	H	
436		1	3	1	-	H	
437		1	3	1	-	H	
438		1	3	1	-	H	
439		1	3	1	-	H	
440		1	3	1	-	H	

Table 1.41

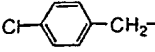
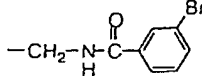
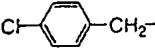
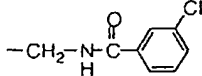
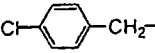
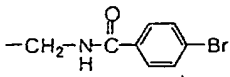
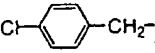
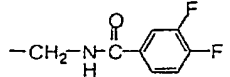
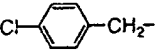
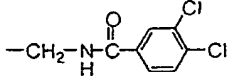
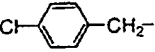
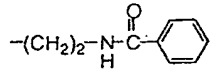
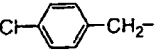
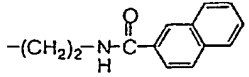
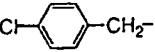
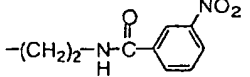
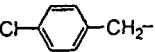
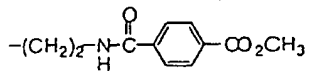
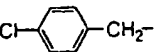
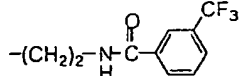
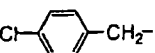
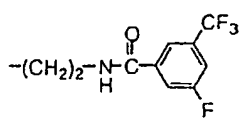
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} - (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
441		1	3	1	-	H	
442		1	3	1	-	H	
443		1	3	1	-	H	
444		1	3	1	-	H	
445		1	3	1	-	H	
446		1	3	1	-	H	
447		1	3	1	-	H	
448		1	3	1	-	H	
449		1	3	1	-	H	
450		1	3	1	-	H	
451		1	3	1	-	H	

Table 1.42

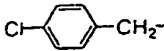
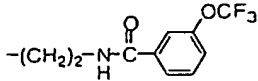
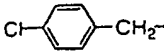
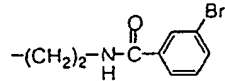
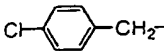
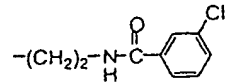
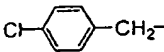
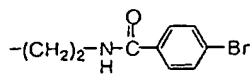
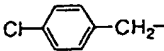
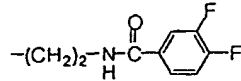
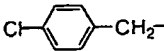
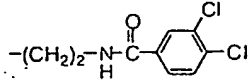
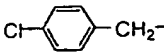
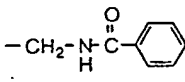
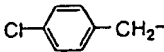
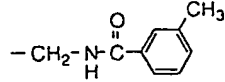
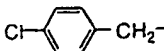
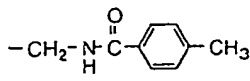
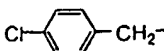
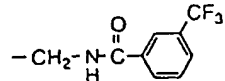
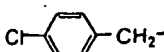
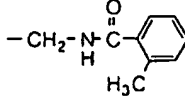
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
452		1	3	1	-	H	
453		1	3	1	-	H	
454		1	3	1	-	H	
455		1	3	1	-	H	
456		1	3	1	-	H	
457		1	3	1	-	H	
458		2	2	1	-	H	
459		2	2	1	-	H	
460		2	2	1	-	H	
461		2	2	1	-	H	
462		2	2	1	-	H	

Table 1.43

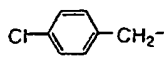
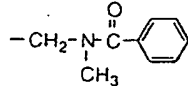
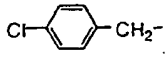
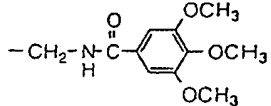
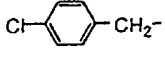
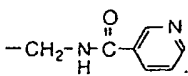
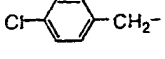
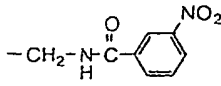
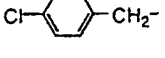
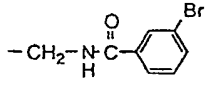
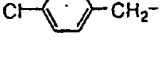
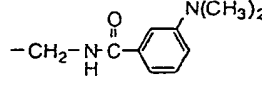
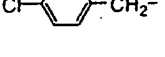
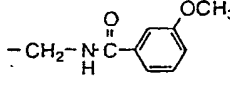
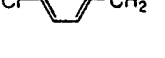
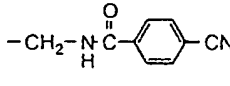
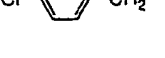
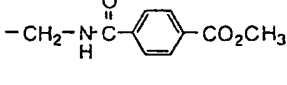
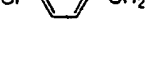
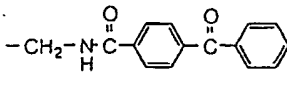
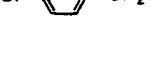
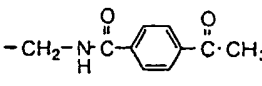
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
463		2	2	1	-	H	
464		2	2	1	-	H	
465		2	2	1	-	H	
466		2	2	1	-	H	
467		2	2	1	-	H	
468		2	2	1	-	H	
469		2	2	1	-	H	
470		2	2	1	-	H	
471		2	2	1	-	H	
472		2	2	1	-	H	
473		2	2	1	-	H	

Table 1.44

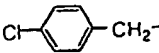
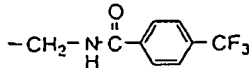
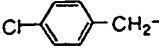
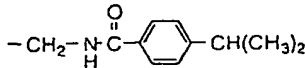
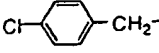
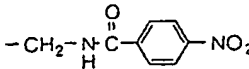
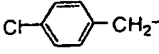
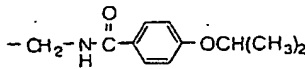
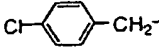
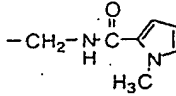
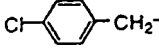
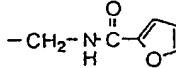
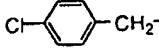
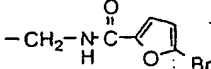
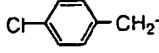
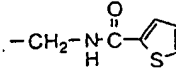
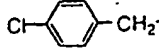
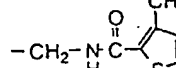
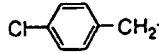
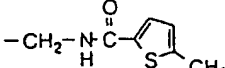
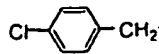
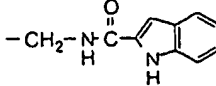
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
474		2	2	1	-	H	
475		2	2	1	-	H	
476		2	2	1	-	H	
477		2	2	1	-	H	
478		2	2	1	-	H	
479		2	2	1	-	H	
480		2	2	1	-	H	
481		2	2	1	-	H	
482		2	2	1	-	H	
483		2	2	1	-	H	
484		2	2	1	-	H	

Table 1.45

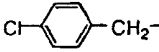
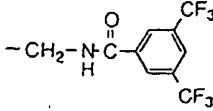
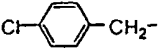
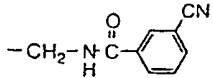
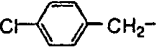
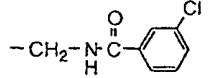
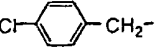
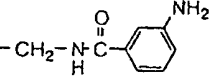
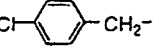
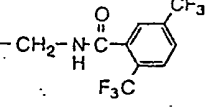
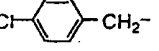
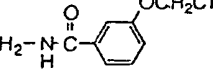
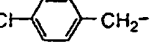
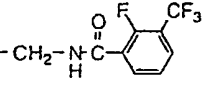
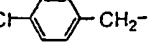
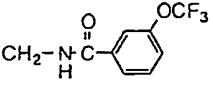
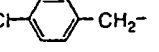
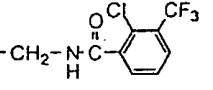
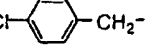
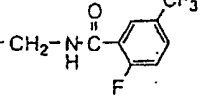
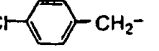
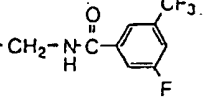
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
485		2	2	1	-	H	
486		2	2	1	-	H	
487		2	2	1	-	H	
488		2	2	1	-	H	
489		2	2	1	-	H	
490		2	2	1	-	H	
491		2	2	1	-	H	
492		2	2	1	-	H	
493		2	2	1	-	H	
494		2	2	1	-	H	
495		2	2	1	-	H	

Table 1.46

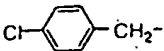
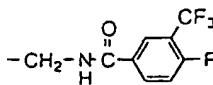
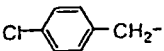
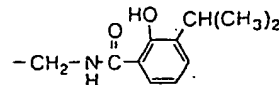
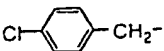
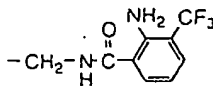
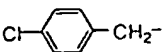
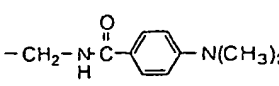
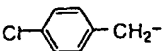
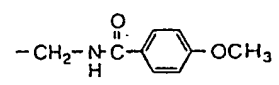
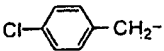
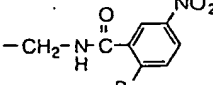
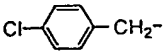
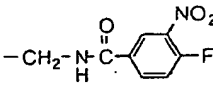
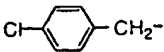
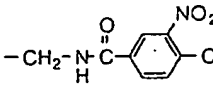
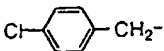
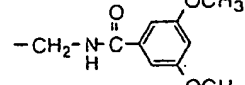
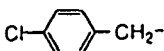
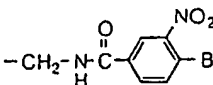
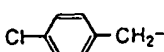
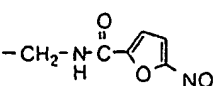
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
496		2	2	1	-	H	
497		2	2	1	-	H	
498		2	2	1	-	H	
499		2	2	1	-	H	
500		2	2	1	-	H	
501		2	2	1	-	H	
502		2	2	1	-	H	
503		2	2	1	-	H	
504		2	2	1	-	H	
505		2	2	1	-	H	
506		2	2	1	-	H	

Table 1.47

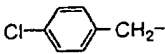
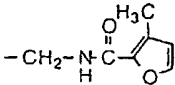
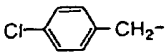
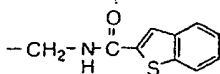
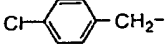
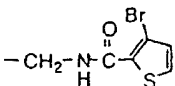
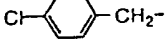
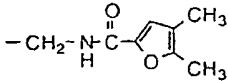
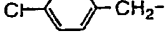
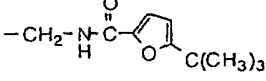
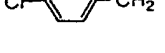
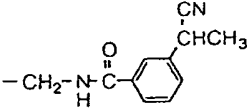
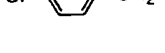
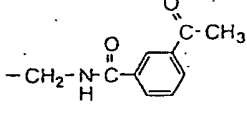

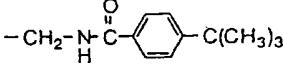

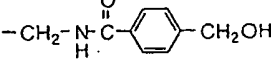

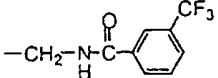
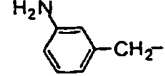
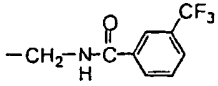
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
507		2	2	1	-	H	
508		2	2	1	-	H	
509		2	2	1	-	H	
510		2	2	1	-	H	
511		2	2	1	-	H	
512		2	2	1	-	H	
513		2	2	1	-	H	
514		2	2	1	-	H	
515		2	2	1	-	H	
516		2	2	1	-	H	
517		2	2	1	-	H	

Table 1.48

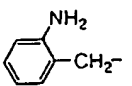
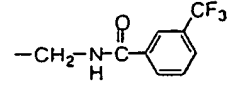
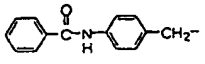
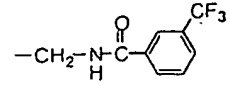
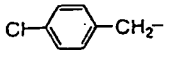
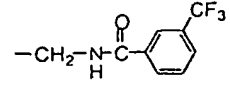
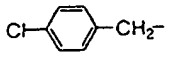
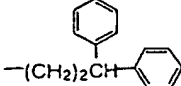
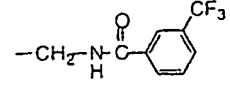
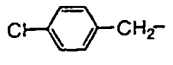
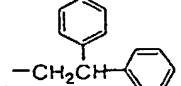
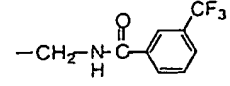
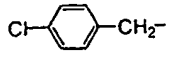
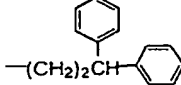
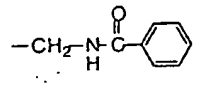
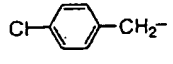
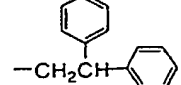
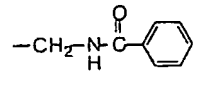
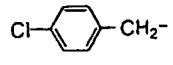
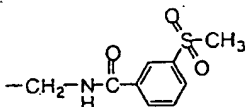
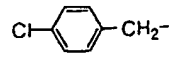
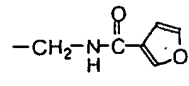
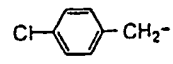
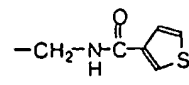
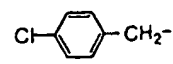
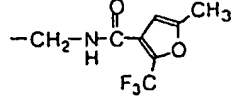
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
518		2	2	1	-	H	
519		2	2	1	-	H	
520		2	2	1	-	-CH <sub>3</sub>	
521		2	2	1	-		
522		2	2	1	-		
523		2	2	1	-		
524		2	2	1	-		
525		2	2	1	-	H	
526		2	2	1	-	H	
527		2	2	1	-	H	
528		2	2	1	-	H	

Table 1.49

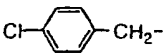
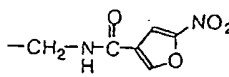
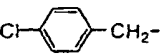
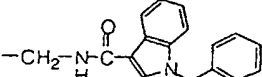
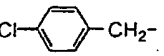
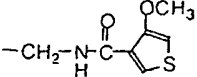
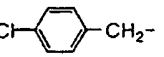
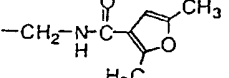
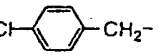
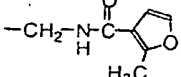
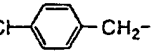
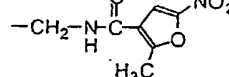
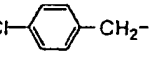
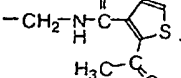
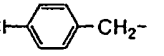
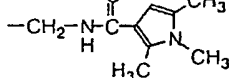
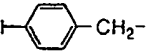
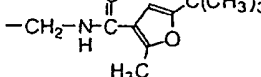
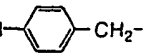
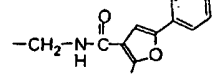
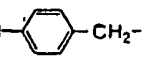
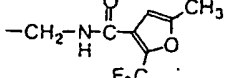
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ H^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ C \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - C - R^6$
529		2	2	1	-	H	
530		2	2	1	-	H	
531		2	2	1	-	H	
532		2	2	1	-	H	
533		2	2	1	-	H	
534		2	2	1	-	H	
535		2	2	1	-	H	
536		2	2	1	-	H	
537		2	2	1	-	H	
538		2	2	1	-	H	
539		2	2	1	-	H	

Table 1.50

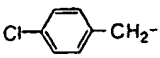
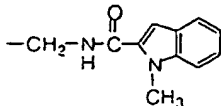
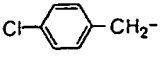
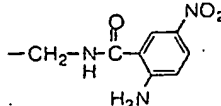
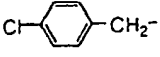
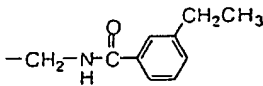
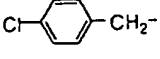
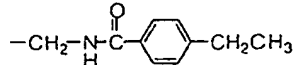
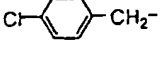
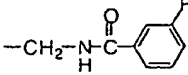
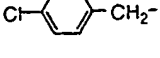
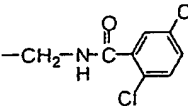
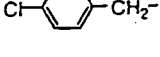
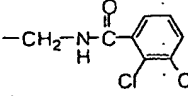
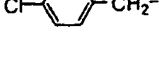
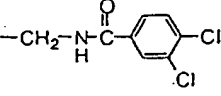
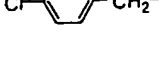
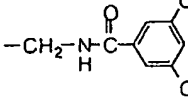
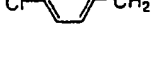
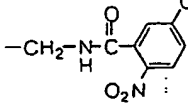
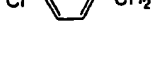
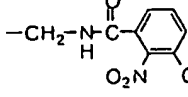
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
540		2	2	1	-	H	
541		2	2	1	-	H	
542		2	2	1	-	H	
543		2	2	1	-	H	
544		2	2	1	-	H	
545		2	2	1	-	H	
546		2	2	1	-	H	
547		2	2	1	-	H	
548		2	2	1	-	H	
549		2	2	1	-	H	
550		2	2	1	-	H	

Table 1.51

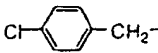
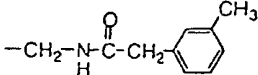
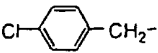
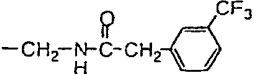
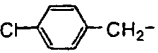
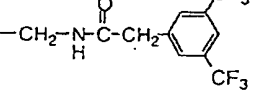
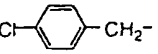
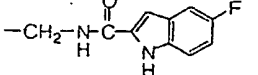
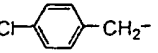
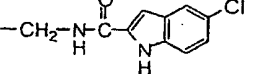
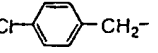
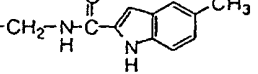
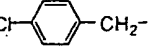
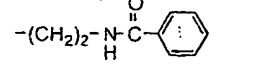
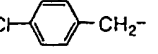
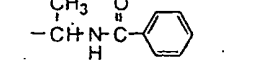
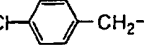
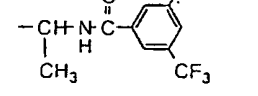
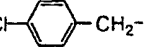
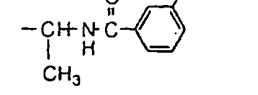
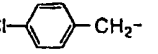
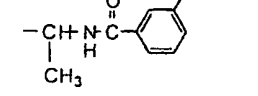
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_l \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
551		2	2	1	-	H	
552		2	2	1	-	H	
553		2	2	1	-	H	
554		2	2	1	-	H	
555		2	2	1	-	H	
556		2	2	1	-	H	
557		2	2	1	-	H	
558		2	2	1	-	H	
559		2	2	1	-	H	
560		2	2	1	-	H	
561		2	2	1	-	H	

Table 1.52

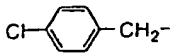
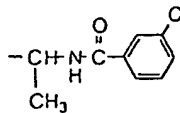
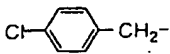
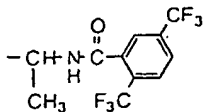
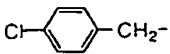
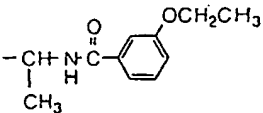
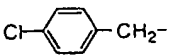
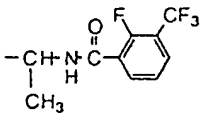
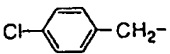
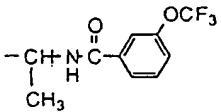
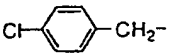
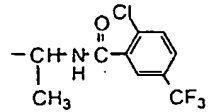
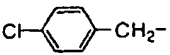
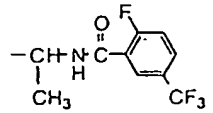
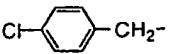
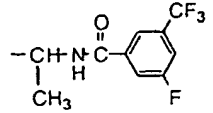
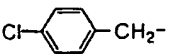
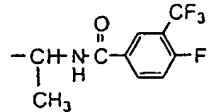
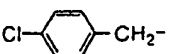
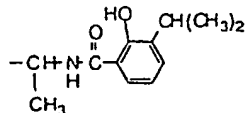
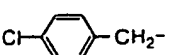
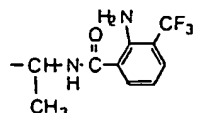
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
562		2	2	1	-	H	
563		2	2	1	-	H	
564		2	2	1	-	H	
565		2	2	1	-	H	
566		2	2	1	-	H	
567		2	2	1	-	H	
568		2	2	1	-	H	
569		2	2	1	-	H	
570		2	2	1	-	H	
571		2	2	1	-	H	
572		2	2	1	-	H	

Table 1.53

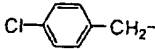
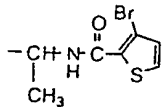
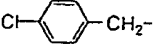
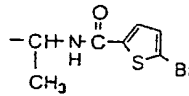
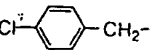
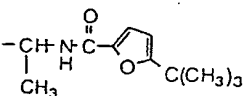
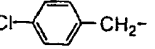
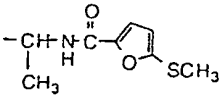
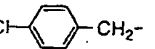
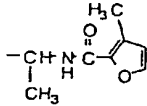
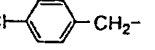
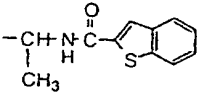
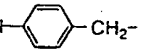
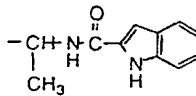
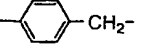
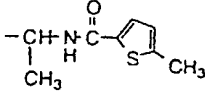
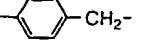
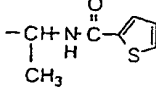
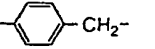
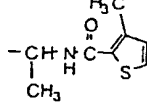
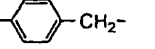
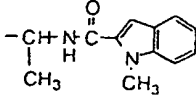
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q -G-R^6$
573		2	2	1	-	H	
574		2	2	1	-	H	
575		2	2	1	-	H	
576		2	2	1	-	H	
577		2	2	1	-	H	
578		2	2	1	-	H	
579		2	2	1	-	H	
580		2	2	1	-	H	
581		2	2	1	-	H	
582		2	2	1	-	H	
583		2	2	1	-	H	

Table 1.54

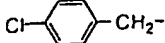
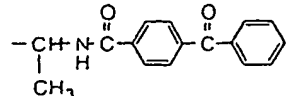
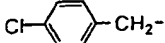
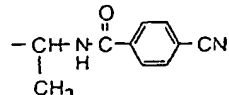
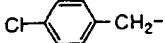
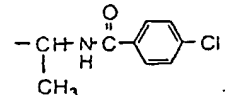
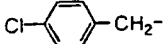
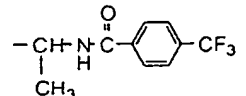
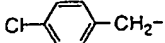
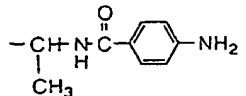
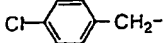
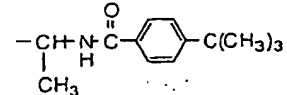
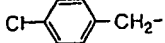
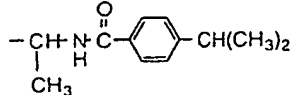
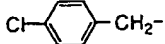
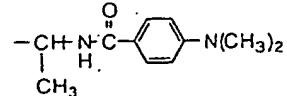
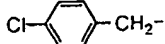
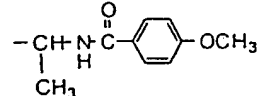
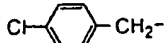
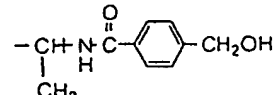
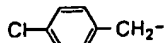
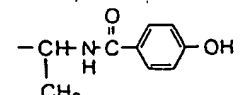
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
584		2	2	1	-	H	
585		2	2	1	-	H	
586		2	2	1	-	H	
587		2	2	1	-	H	
588		2	2	1	-	H	
589		2	2	1	-	H	
590		2	2	1	-	H	
591		2	2	1	-	H	
592		2	2	1	-	H	
593		2	2	1	-	H	
594		2	2	1	-	H	

Table 1.55

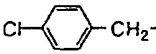
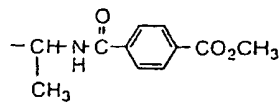
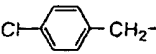
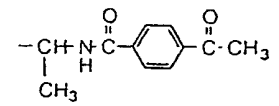
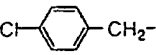
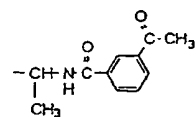
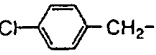
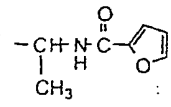
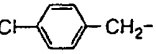
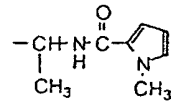
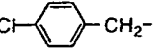
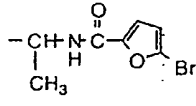
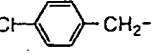
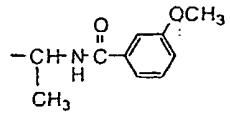
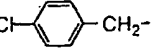
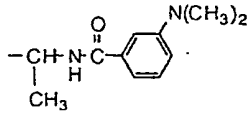
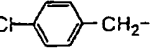
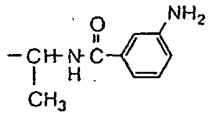
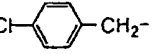
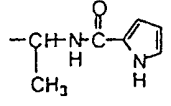
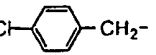
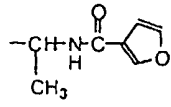
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R <sup>3</sup>	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
595		2	2	1	-	H	
596		2	2	1	-	H	
597		2	2	1	-	H	
598		2	2	1	-	H	
599		2	2	1	-	H	
600		2	2	1	-	H	
601		2	2	1	-	H	
602		2	2	1	-	H	
603		2	2	1	-	H	
604		2	2	1	-	H	
605		2	2	1	-	H	

Table 1.56

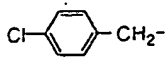
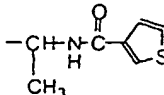
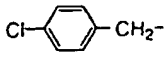
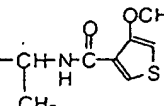
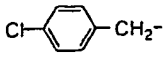
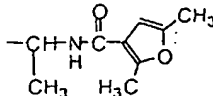
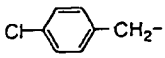
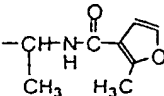
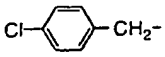
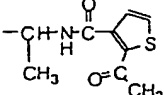
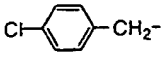
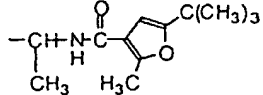
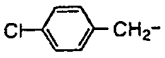
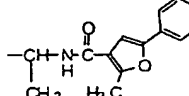
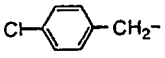
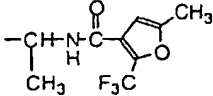
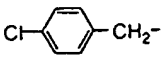
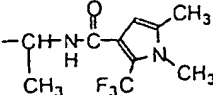
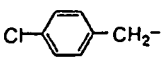
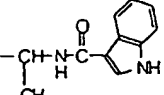
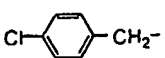
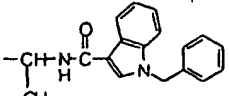
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
606		2	2	1	-	H	
607		2	2	1	-	H	
608		2	2	1	-	H	
609		2	2	1	-	H	
610		2	2	1	-	H	
611		2	2	1	-	H	
612		2	2	1	-	H	
613		2	2	1	-	H	
614		2	2	1	-	H	
615		2	2	1	-	H	
616		2	2	1	-	H	

Table 1.57

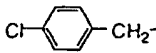
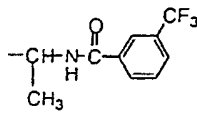
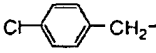
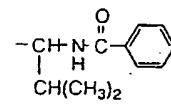
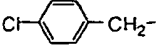
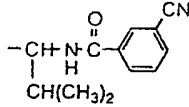
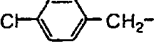
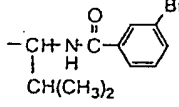
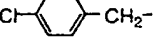
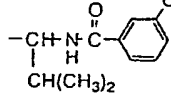
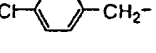
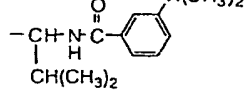
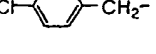
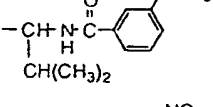
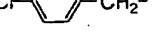
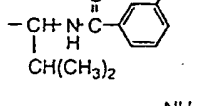
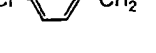
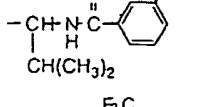
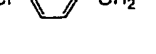
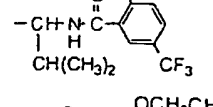
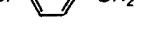
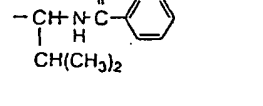
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
617		2	2	1	-	H	
618		2	2	1	-	H	
619		2	2	1	-	H	
620		2	2	1	-	H	
621		2	2	1	-	H	
622		2	2	1	-	H	
623		2	2	1	-	H	
624		2	2	1	-	H	
625		2	2	1	-	H	
626		2	2	1	-	H	
627		2	2	1	-	H	

Table 1.58

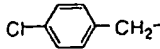
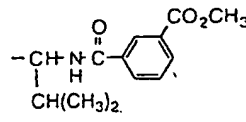
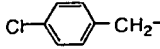
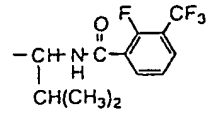
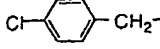
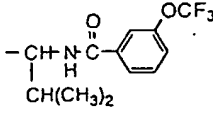
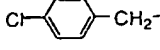
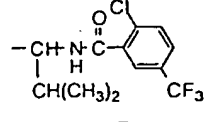
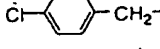
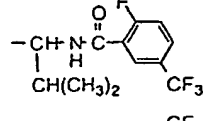
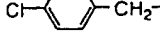
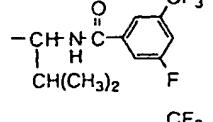
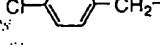
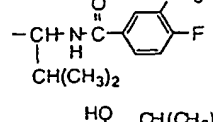
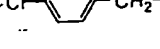
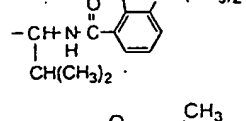
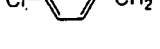
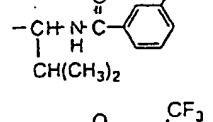
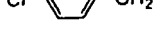
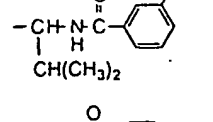
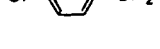
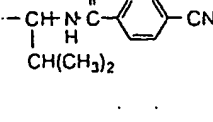
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
628		2	2	1	-	H	
629		2	2	1	-	H	
630		2	2	1	-	H	
631		2	2	1	-	H	
632		2	2	1	-	H	
633		2	2	1	-	H	
634		2	2	1	-	H	
635		2	2	1	-	H	
636		2	2	1	-	H	
637		2	2	1	-	H	
638		2	2	1	-	H	

Table 1.59

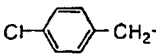
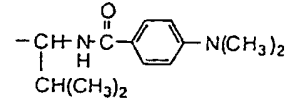
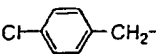
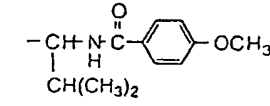
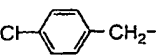
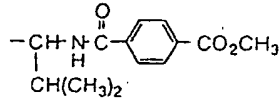
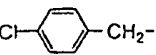
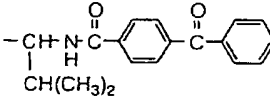
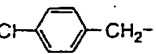
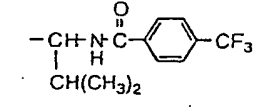
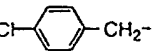
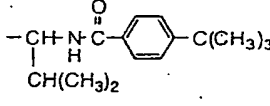
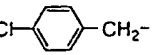
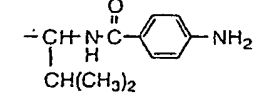
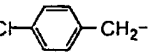
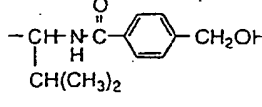
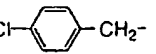
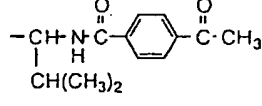
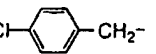
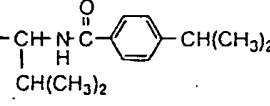
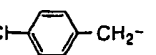
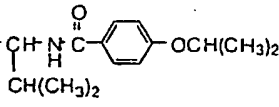
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^5$	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
639		2	2	1	-	H	
640		2	2	1	-	H	
641		2	2	1	-	H	
642		2	2	1	-	H	
643		2	2	1	-	H	
644		2	2	1	-	H	
645		2	2	1	-	H	
646		2	2	1	-	H	
647		2	2	1	-	H	
648		2	2	1	-	H	
649		2	2	1	-	H	

Table 1.60

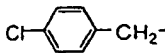
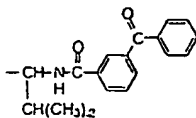
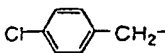
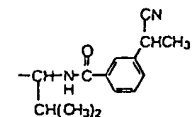
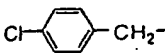
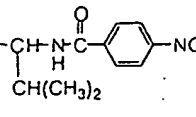
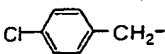
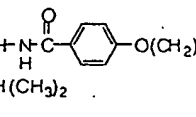
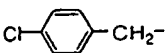
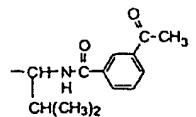
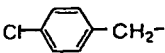
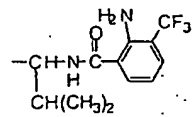
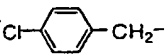
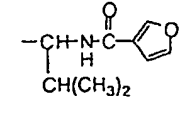
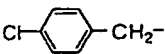
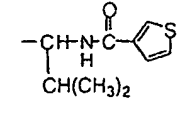
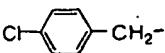
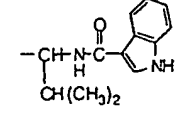
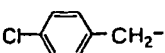
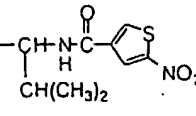
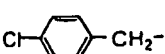
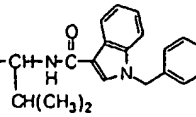
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
650		2	2	1	-	H	
651		2	2	1	-	H	
652		2	2	1	-	H	
653		2	2	1	-	H	
654		2	2	1	-	H	
655		2	2	1	-	H	
656		2	2	1	-	H	
657		2	2	1	-	H	
658		2	2	1	-	H	
659		2	2	1	-	H	
660		2	2	1	-	H	

Table 1.61

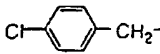
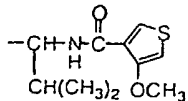
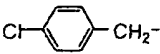
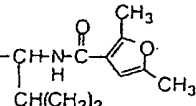
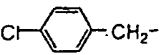
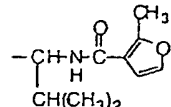
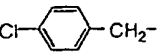
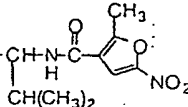
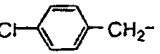
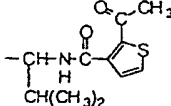
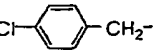
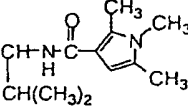
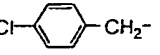
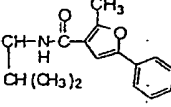
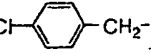
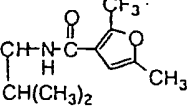
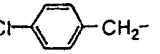
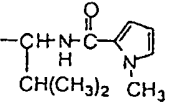
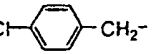
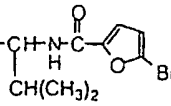
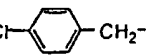
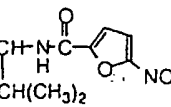
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R <sup>3</sup>	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-H^G$
661		2	2	1	-	H	
662		2	2	1	-	H	
663		2	2	1	-	H	
664		2	2	1	-	H	
665		2	2	1	-	H	
666		2	2	1	-	H	
667		2	2	1	-	H	
668		2	2	1	-	H	
669		2	2	1	-	H	
670		2	2	1	-	H	
671		2	2	1	-	H	

Table 1.62

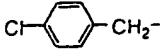
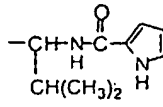
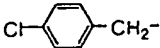
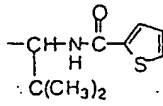
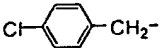
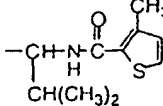
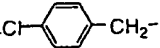
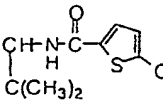
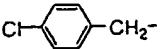
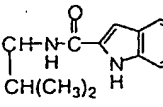
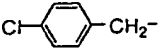
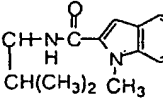
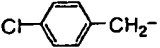
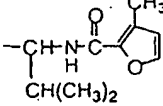
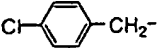
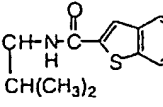
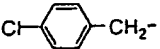
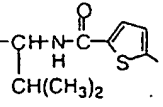
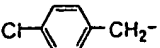
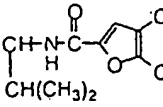
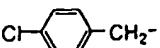
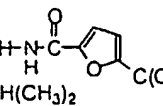
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
672		2	2	1	-	H	
673		2	2	1	-	H	
674		2	2	1	-	H	
675		2	2	1	-	H	
676		2	2	1	-	H	
677		2	2	1	-	H	
678		2	2	1	-	H	
679		2	2	1	-	H	
680		2	2	1	-	H	
681		2	2	1	-	H	
682		2	2	1	-	H	

Table 1.63

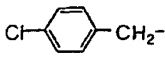
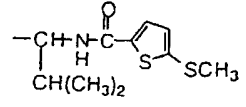
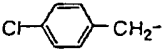
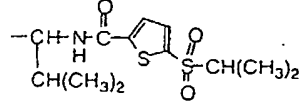
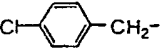
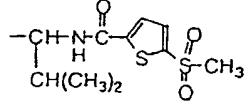
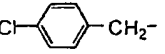
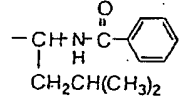
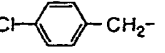
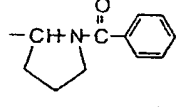
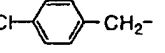
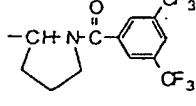
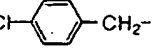
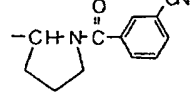
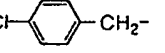
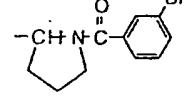
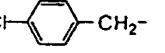
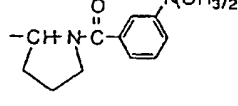
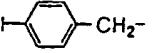
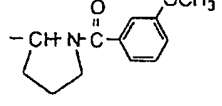
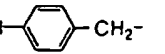
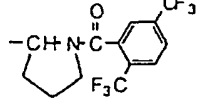
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q G-R^6$
683		2	2	1	-	H	
684		2	2	1	-	H	
685		2	2	1	-	H	
686		2	2	1	-	H	
687		2	2	1	-	H	
688		2	2	1	-	H	
689		2	2	1	-	H	
690		2	2	1	-	H	
691		2	2	1	-	H	
692		2	2	1	-	H	
693		2	2	1	-	H	

Table 1.64

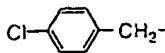
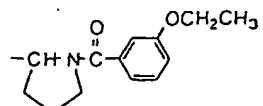
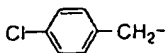
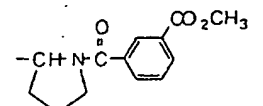
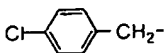
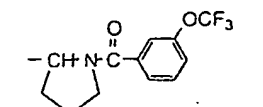
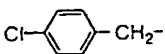
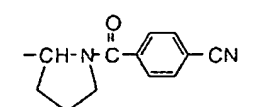
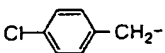
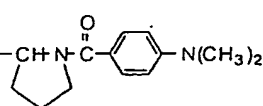
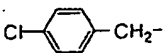
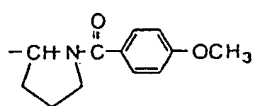
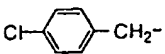
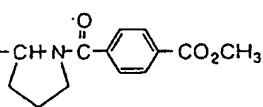
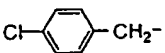
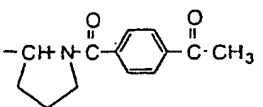
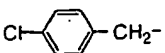
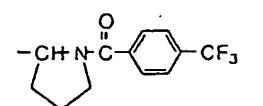
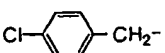
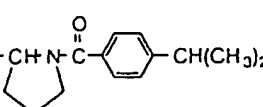
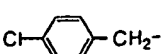
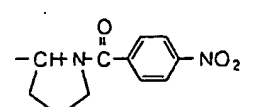
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ C \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
694		2	2	1	-	H	
695		2	2	1	-	H	
696		2	2	1	-	H	
697		2	2	1	-	H	
698		2	2	1	-	H	
699		2	2	1	-	H	
700		2	2	1	-	H	
701		2	2	1	-	H	
702		2	2	1	-	H	
703		2	2	1	-	H	
704		2	2	1	-	H	

Table 1.65

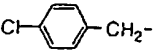
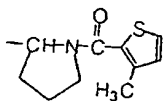
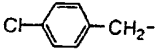
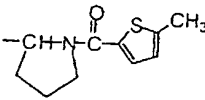
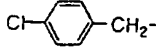
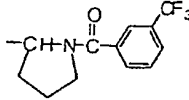
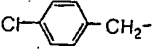
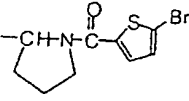
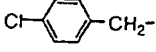
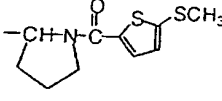
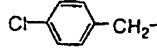
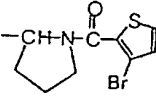
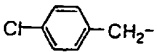
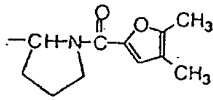
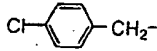
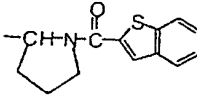
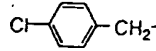
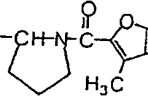
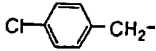
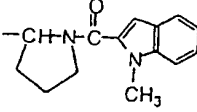
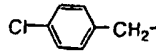
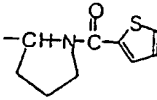
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ H^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	H <sup>3</sup>	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
705		2	2	1	-	H	
706		2	2	1	-	H	
707		2	2	1	-	H	
708		2	2	1	-	H	
709		2	2	1	-	H	
710		2	2	1	-	H	
711		2	2	1	-	H	
712		2	2	1	-	H	
713		2	2	1	-	H	
714		2	2	1	-	H	
715		2	2	1	-	H	

Table 1.66

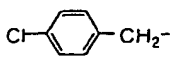
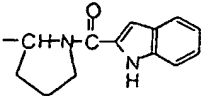
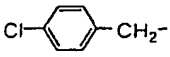
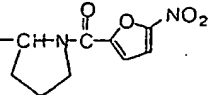
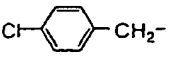
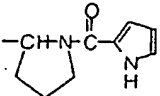
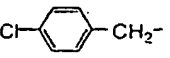
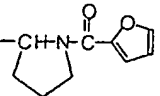
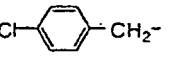
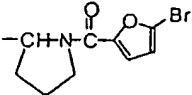
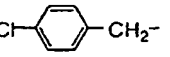
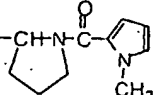
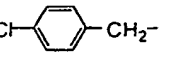
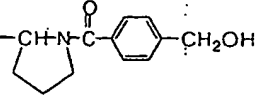
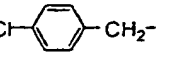
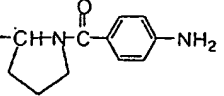
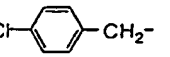
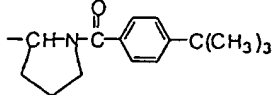
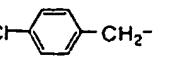
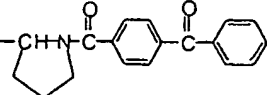
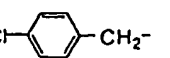
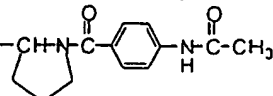
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
716		2	2	1	-	H	
717		2	2	1	-	H	
718		2	2	1	-	H	
719		2	2	1	-	H	
720		2	2	1	-	H	
721		2	2	1	-	H	
722		2	2	1	-	H	
723		2	2	1	-	H	
724		2	2	1	-	H	
725		2	2	1	-	H	
726		2	2	1	-	H	

Table 1.67

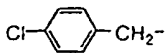
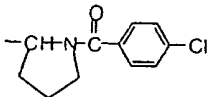
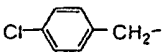
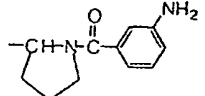
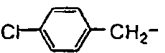
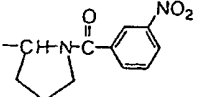
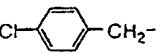
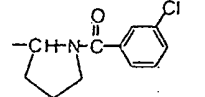
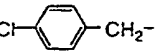
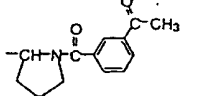
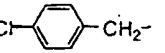
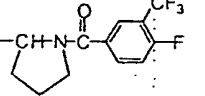
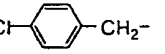
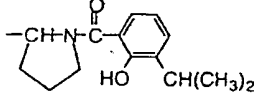
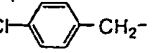
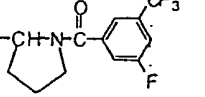
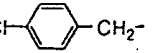
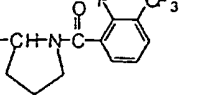
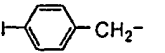
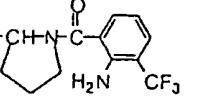
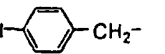
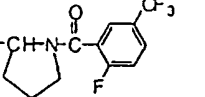
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
727		2	2	1	-	H	
728		2	2	1	-	H	
729		2	2	1	-	H	
730		2	2	1	-	H	
731		2	2	1	-	H	
732		2	2	1	-	H	
733		2	2	1	-	H	
734		2	2	1	-	H	
735		2	2	1	-	H	
736		2	2	1	-	H	
737		2	2	1	-	H	

Table 1.68

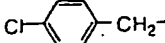
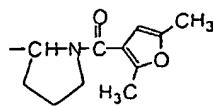
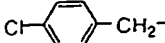
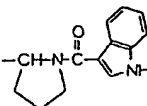
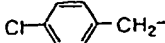
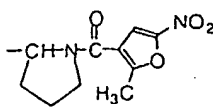
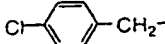
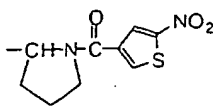
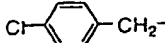
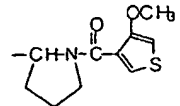
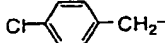
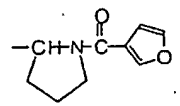
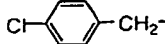
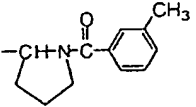
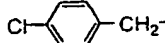
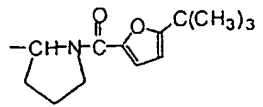
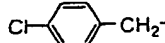
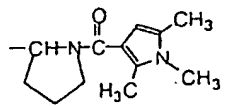
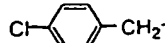
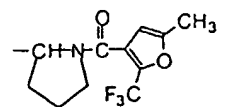

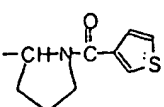
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
738		2	2	1	-	H	
739		2	2	1	-	H	
740		2	2	1	-	H	
741		2	2	1	-	H	
742		2	2	1	-	H	
743		2	2	1	-	H	
744		2	2	1	-	H	
745		2	2	1	-	H	
746		2	2	1	-	H	
747		2	2	1	-	H	
748		2	2	1	-	H	

Table 1.69

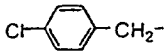
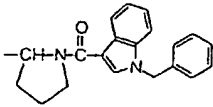
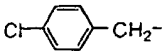
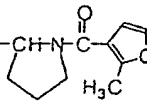
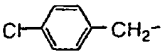
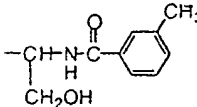
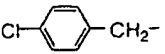
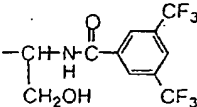
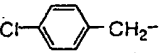
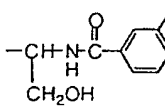
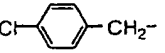
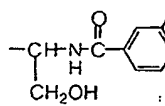
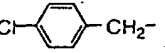
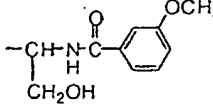
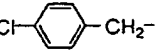
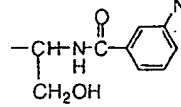
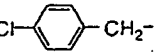
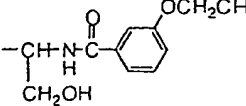
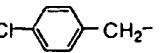
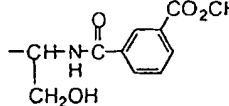
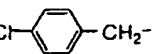
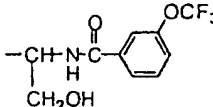
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2-CH-CH_2- \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
749		2	2	1	-	H	
750		2	2	1	-	H	
751		2	2	1	-	H	
752		2	2	1	-	H	
753		2	2	1	-	H	
754		2	2	1	-	H	
755		2	2	1	-	H	
756		2	2	1	-	H	
757		2	2	1	-	H	
758		2	2	1	-	H	
759		2	2	1	-	H	

Table 1.70

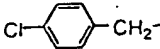
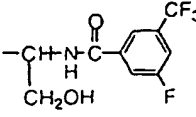
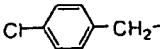
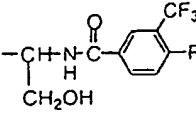
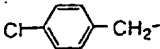
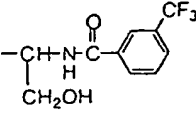
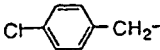
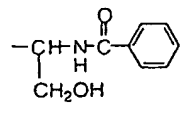
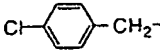
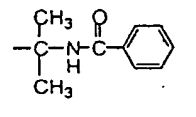
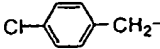
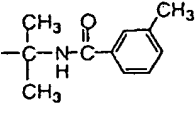
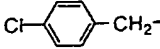
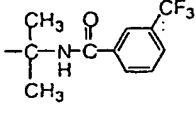
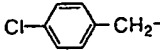
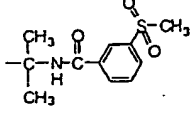
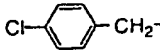
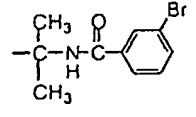
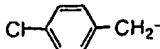
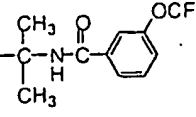
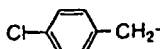
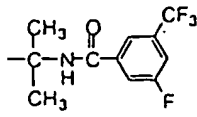
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ C }} (CH_2)_q - G - R^6$
760		2	2	1	-	H	
761		2	2	1	-	H	
762		2	2	1	-	H	
763		2	2	1	-	H	
764		2	2	1	-	H	
765		2	2	1	-	H	
766		2	2	1	-	H	
767		2	2	1	-	H	
768		2	2	1	-	H	
769		2	2	1	-	H	
770		2	2	1	-	H	

Table 1.71

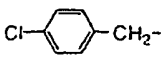
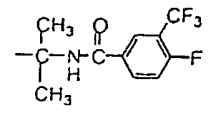
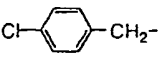
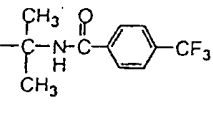
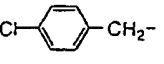
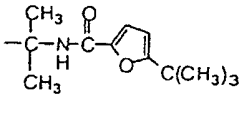
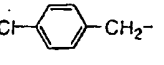
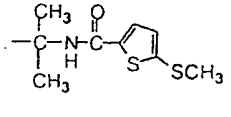
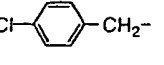
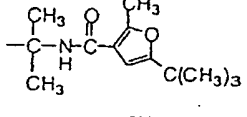
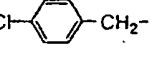
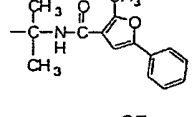
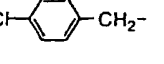
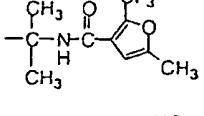
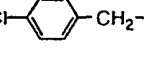
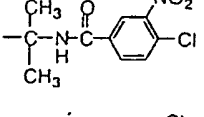
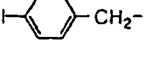
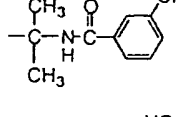
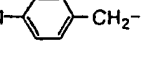
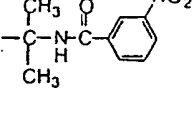
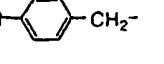
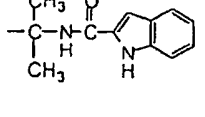
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
771		2	2	1	-	H	
772		2	2	1	-	H	
773		2	2	1	-	H	
774		2	2	1	-	H	
775		2	2	1	-	H	
776		2	2	1	-	H	
777		2	2	1	-	H	
778		2	2	1	-	H	
779		2	2	1	-	H	
780		2	2	1	-	H	
781		2	2	1	-	H	

Table 1.72

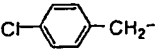
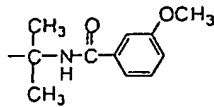
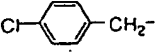
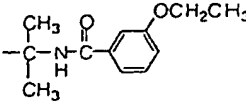
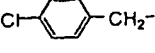
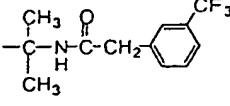
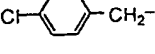
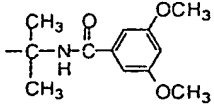
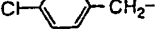
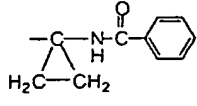
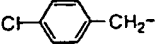
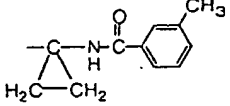
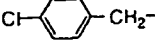
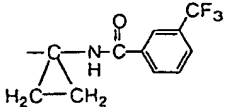
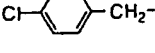
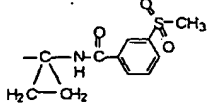
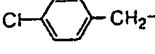
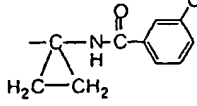
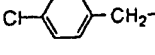
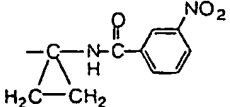
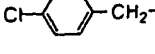
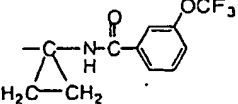
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
782		2	2	1	-	H	
783		2	2	1	-	H	
784		2	2	1	-	H	
785		2	2	1	-	H	
786		2	2	1	-	H	
787		2	2	1	-	H	
788		2	2	1	-	H	
789		2	2	1	-	H	
790		2	2	1	-	H	
791		2	2	1	-	H	
792		2	2	1	-	H	

Table 1.73

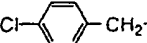
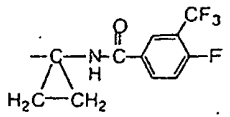
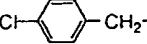
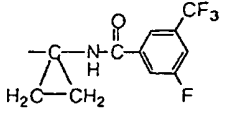
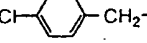
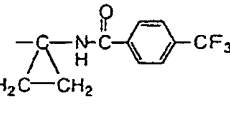
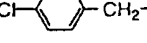
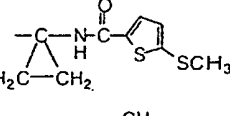
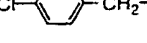
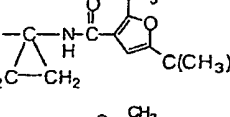
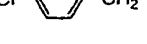
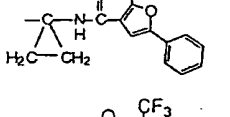
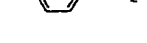
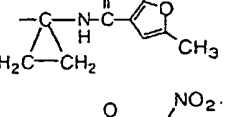
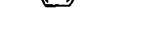
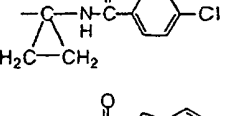

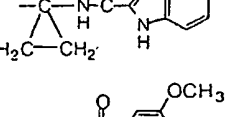

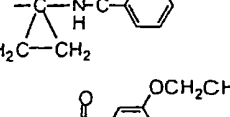

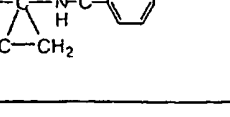
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
793		2	2	1	-	H	
794		2	2	1	-	H	
795		2	2	1	-	H	
796		2	2	1	-	H	
797		2	2	1	-	H	
798		2	2	1	-	H	
799		2	2	1	-	H	
800		2	2	1	-	H	
801		2	2	1	-	H	
802		2	2	1	-	H	
803		2	2	1	-	H	

Table 1.74

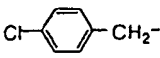
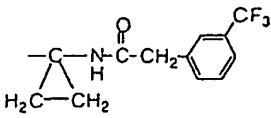
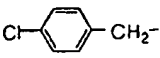
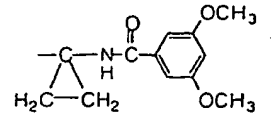
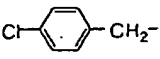
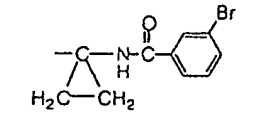
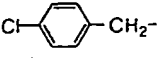
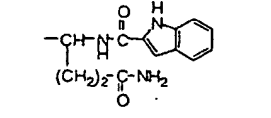
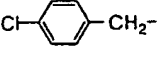
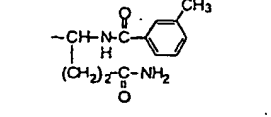
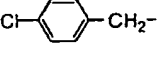
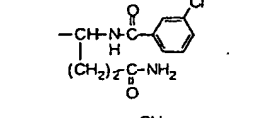
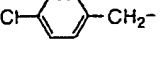
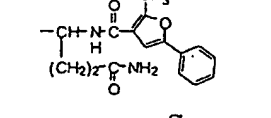
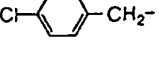
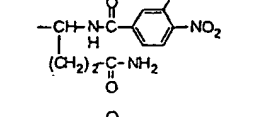
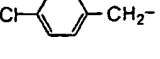
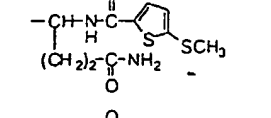
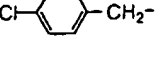
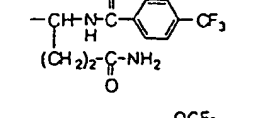
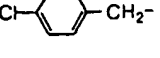
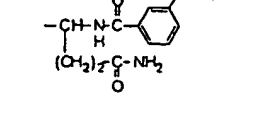
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
804		2	2	1	-	H	
805		2	2	1	-	H	
806		2	2	1	-	H	
807		2	2	1	-	H	
808		2	2	1	-	H	
809		2	2	1	-	H	
810		2	2	1	-	H	
811		2	2	1	-	H	
812		2	2	1	-	H	
813		2	2	1	-	H	
814		2	2	1	-	H	

Table 1.75

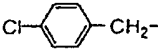
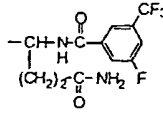
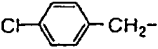
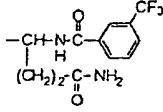
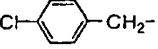
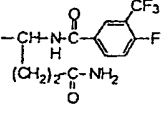
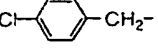
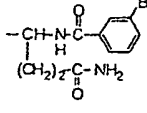
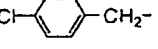
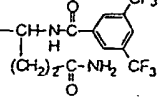
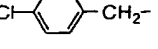
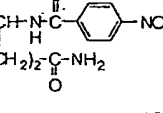
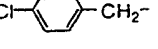
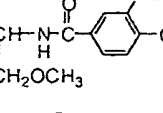
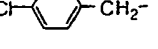
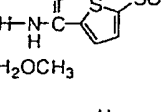
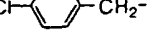
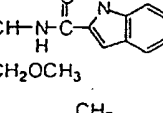
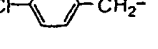
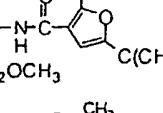
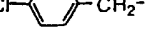
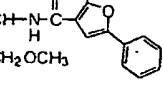
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
815		2	2	1	-	H	
816		2	2	1	-	H	
817		2	2	1	-	H	
818		2	2	1	-	H	
819		2	2	1	-	H	
820		2	2	1	-	H	
821		2	2	1	-	H	
822		2	2	1	-	H	
823		2	2	1	-	H	
824		2	2	1	-	H	
825		2	2	1	-	H	

Table 1.76

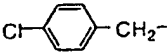
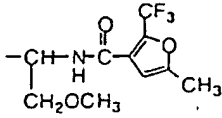
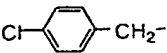
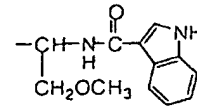
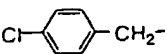
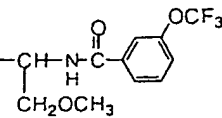
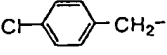
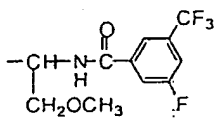
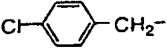
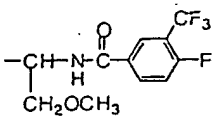
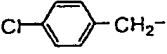
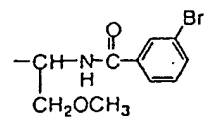
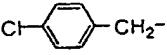
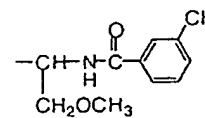
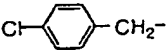
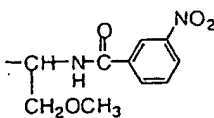
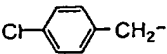
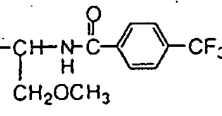
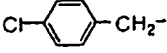
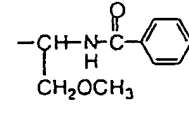
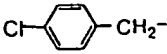
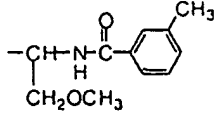
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ CH \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
826		2	2	1	-	H	
827		2	2	1	-	H	
828		2	2	1	-	H	
829		2	2	1	-	H	
830		2	2	1	-	H	
831		2	2	1	-	H	
832		2	2	1	-	H	
833		2	2	1	-	H	
834		2	2	1	-	H	
835		2	2	1	-	H	
836		2	2	1	-	H	

Table 1.77

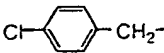
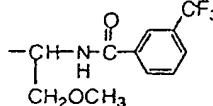
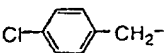
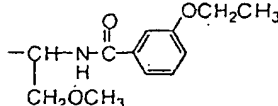
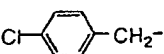
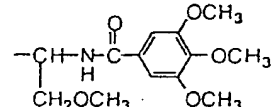
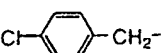
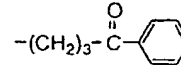
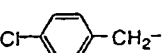
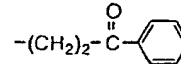
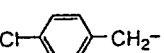
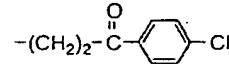
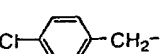
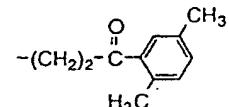
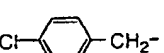
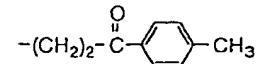
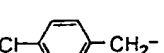
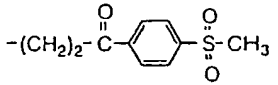
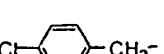
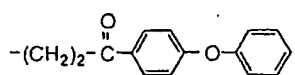
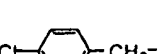
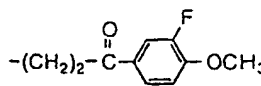
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
837		2	2	1	-	H	
838		2	2	1	-	H	
839		2	2	1	-	H	
840		2	2	1	-	H	
841		2	2	1	-	H	
842		2	2	1	-	H	
843		2	2	1	-	H	
844		2	2	1	-	H	
845		2	2	1	-	H	
846		2	2	1	-	H	
847		2	2	1	-	H	

Table 1.78

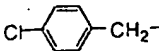
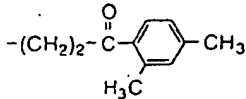
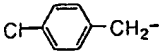
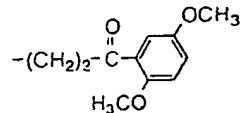
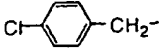
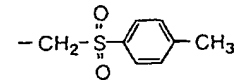
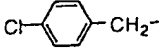
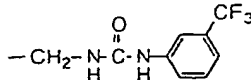
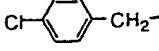
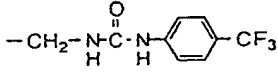
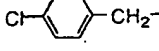
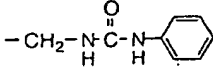
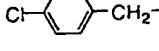
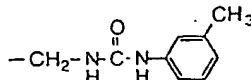
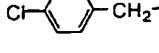
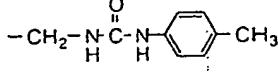
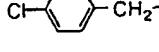
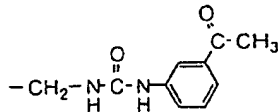
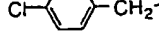
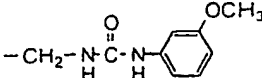
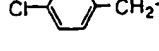
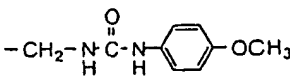
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
848		2	2	1	-	H	
849		2	2	1	-	H	
850		2	2	1	-	H	
851		2	2	1	-	H	
852		2	2	1	-	H	
853		2	2	1	-	H	
854		2	2	1	-	H	
855		2	2	1	-	H	
856		2	2	1	-	H	
857		2	2	1	-	H	
858		2	2	1	-	H	

Table 1.79

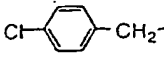
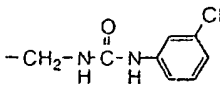
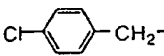
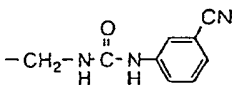
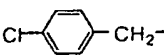
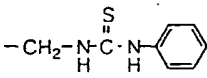
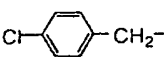
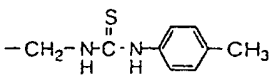
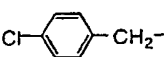
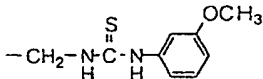
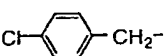
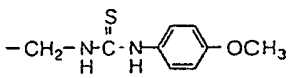
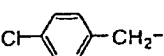
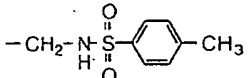
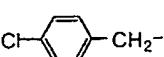
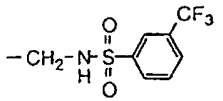
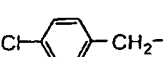
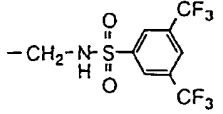
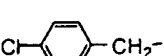
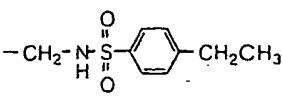
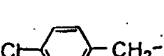
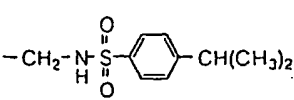
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	H <sup>2</sup>	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q G-R^6$
859		2	2	1	-	H	
860		2	2	1	-	H	
861		2	2	1	-	H	
862		2	2	1	-	H	
863		2	2	1	-	H	
864		2	2	1	-	H	
865		2	2	1	-	H	
866		2	2	1	-	H	
867		2	2	1	-	H	
868		2	2	1	-	H	
869		2	2	1	-	H	

Table 1.80

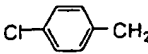
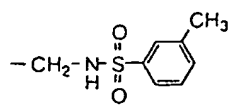
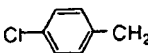
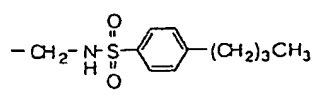
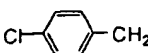
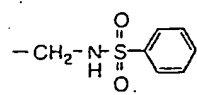
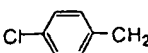
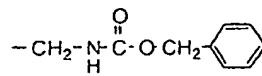
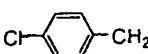
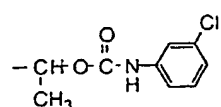
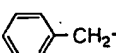
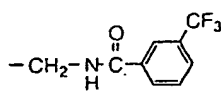
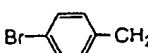
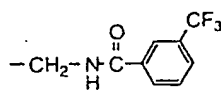

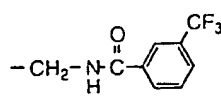
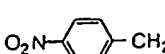
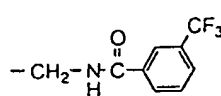
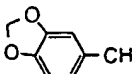
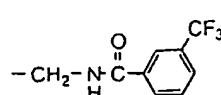

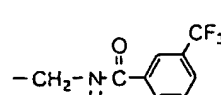
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
870		2	2	1	-	H	
871		2	2	1	-	H	
872		2	2	1	-	H	
873		2	2	1	-	H	
874		2	2	1	-	H	
875		2	2	1	-	H	
876		2	2	1	-	H	
877		2	2	1	-	H	
878		2	2	1	-	H	
879		2	2	1	-	H	
880		2	2	1	-	H	

Table 1.81

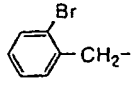
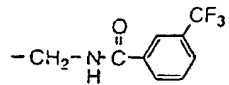
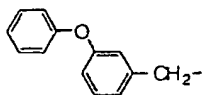
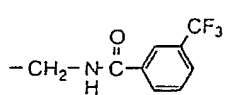
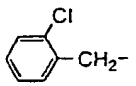
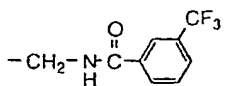
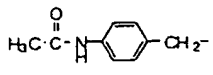
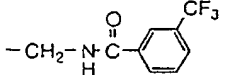
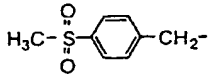
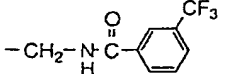
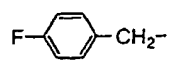
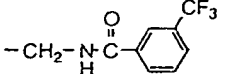
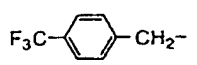
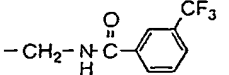
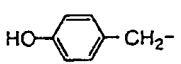
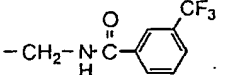
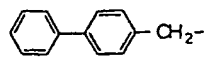
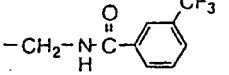
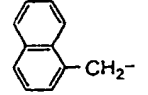
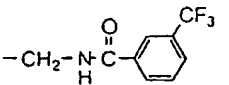
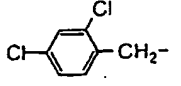
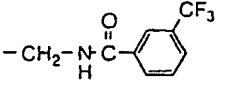
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
881		2	2	1	-	H	
882		2	2	1	-	H	
883		2	2	1	-	H	
884		2	2	1	-	H	
885		2	2	1	-	H	
886		2	2	1	-	H	
887		2	2	1	-	H	
888		2	2	1	-	H	
889		2	2	1	-	H	
890		2	2	1	-	H	
891		2	2	1	-	H	

Table 1.8.2

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
892		2	2	1	-	H	
893		2	2	1	-	H	
894		2	2	1	-	H	
895		2	2	1	-	H	
896		2	2	1	-	H	
897		2	2	1	-	H	
898		2	2	1	-	H	
899		2	2	1	-	H	
900		2	2	1	-	H	
901		2	2	1	-	H	
902		2	2	1	-	H	

Table 1.83

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
903		2	2	1	-	H	
904		2	2	1	-	H	
905		2	2	1	-	H	
906		2	2	1	-	H	
907		2	2	1	-	H	
908		2	2	1	-	H	
909		2	2	1	-	H	
910		2	2	1	-	H	
911		2	2	1	-	H	
912		2	2	1	-	H	
913		2	2	1	-	H	

Table 1.84

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
914		2	2	1	-	H	
915		2	2	1	-	H	
916		2	2	1	-	H	
917		2	2	1	-	H	
918		2	2	1	-	H	
919		2	2	1	-	H	
920		2	2	1	-	H	
921		2	2	1	-	H	
922		2	2	1	-	H	
923		2	2	1	-	H	
924		2	2	1	-	H	

Table 1.85

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
925	$H_2N-C(=O)-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
926	$C_6H_5-CH_2-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
927	$F_3CO-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
928	$F_3CO-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
929	$H_3CS-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
930	$CH_3-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
931	$NC-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
932	$NO_2-C_6H_3(Cl)-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
933	$CH_3-CH-C_6H_5$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
934	$C_5H_5N-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
935	$O_2N-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$

Table 1.86

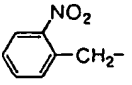
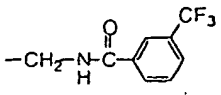
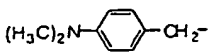
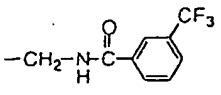
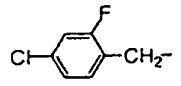
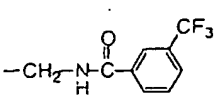
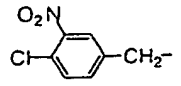
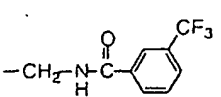
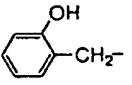
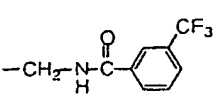
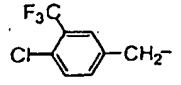
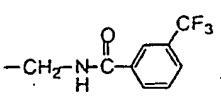
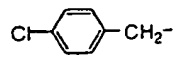
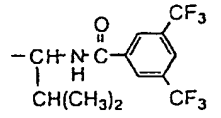
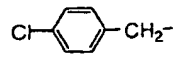
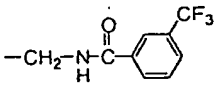
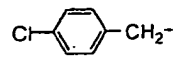
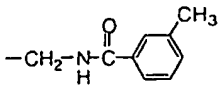
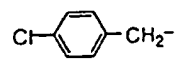
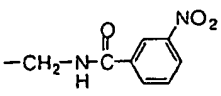
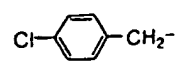
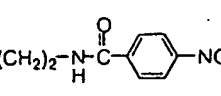
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
936		2	2	1	-	H	
937		2	2	1	-	H	
938		2	2	1	-	H	
939		2	2	1	-	H	
940		2	2	1	-	H	
941		2	2	1	-	H	
942		2	2	1	-	H	
943		1	4	0	-	H	
944		1	4	0	-	H	
945		1	4	0	-	H	
946		1	4	0	-	H	

Table 1.87

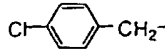
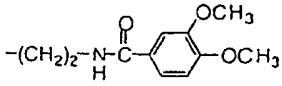
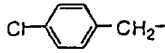
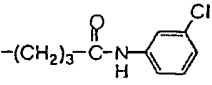
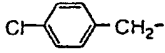
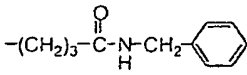
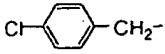
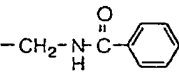
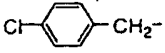
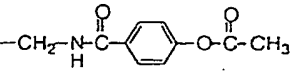
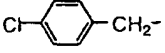
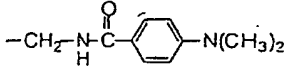
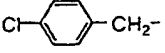
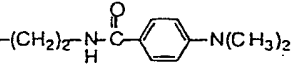
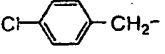
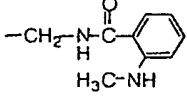
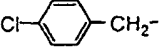
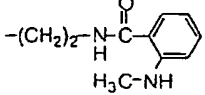
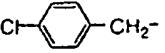
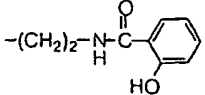
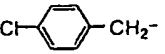
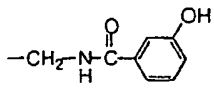
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
947		1	4	0	-	H	
948		1	4	0	-	H	
949		1	4	0	-	H	
950		0	4	1	-	H	
951		1	2	0	R	H	
952		1	2	0	R	H	
953		1	2	0	R	H	
954		1	2	0	R	H	
955		1	2	0	R	H	
956		1	2	0	R	H	
957		1	2	0	R	H	

Table 1.88

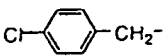
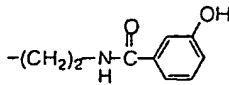
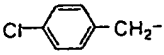
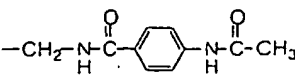
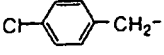
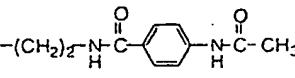
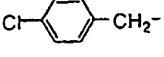
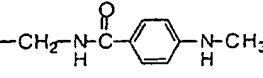
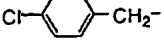
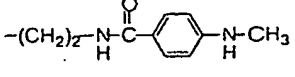
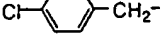
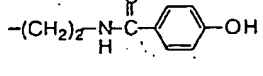
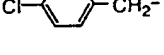
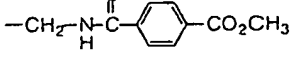
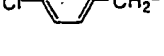
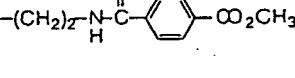
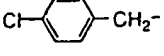
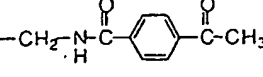
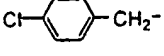
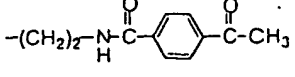
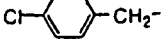
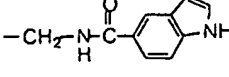
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
958		1	2	0	R	H	
959		1	2	0	R	H	
960		1	2	0	R	H	
961		1	2	0	R	H	
962		1	2	0	R	H	
963		1	2	0	R	H	
964		1	2	0	R	H	
965		1	2	0	R	H	
966		1	2	0	R	H	
967		1	2	0	R	H	
968		1	2	0	R	H	

Table 1.89

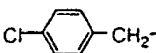
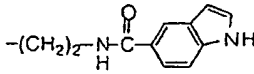
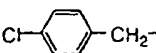
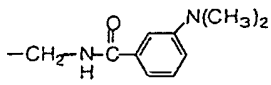
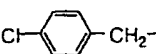
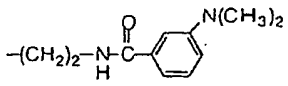
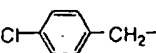
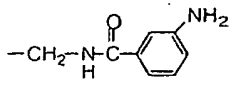
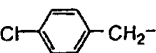
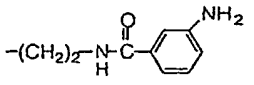
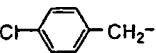
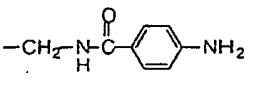
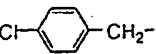
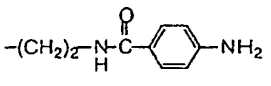
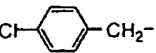
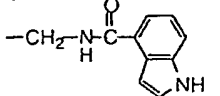
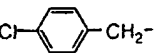
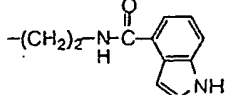
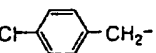
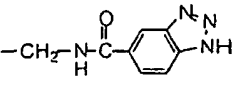
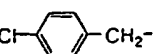
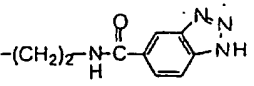
Compd. no.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_2-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_3-G-R^6$
969		1	2	0	R	H	
970		1	2	0	R	H	
971		1	2	0	R	H	
972		1	2	0	R	H	
973		1	2	0	R	H	
974		1	2	0	R	H	
975		1	2	0	R	H	
976		1	2	0	R	H	
977		1	2	0	R	H	
978		1	2	0	R	H	
979		1	2	0	R	H	

Table 1.90

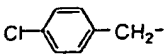
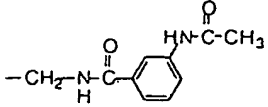
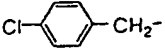
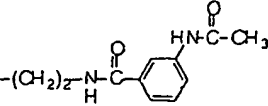
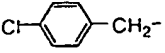
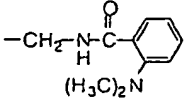
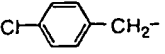
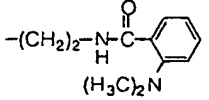
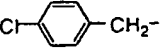
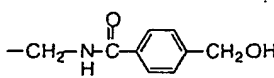
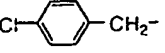
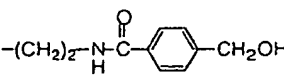
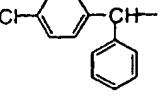
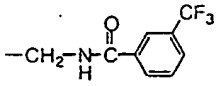
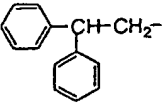
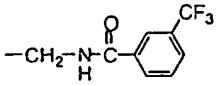
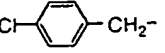
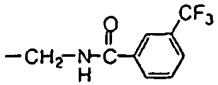
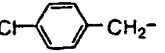
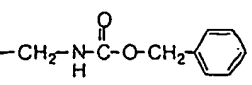
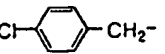
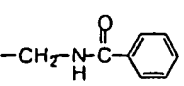
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
980		1	2	0	R	H	
981		1	2	0	R	H	
982		1	2	0	R	H	
983		1	2	0	R	H	
984		1	2	0	R	H	
985		1	2	0	R	H	
986		1	2	0	R	H	
987		2	2	1	-	H	
988		1	4	0	-	H	
989		1	4	0	-	H	
990		1	4	0	-	H	

Table 1.91

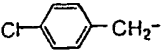
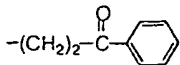
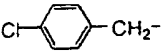
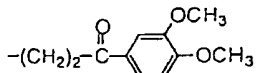
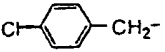
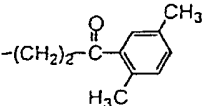
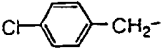
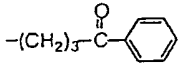
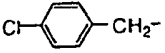
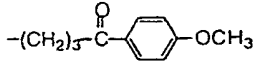
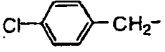
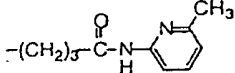
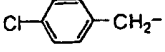
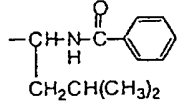
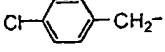
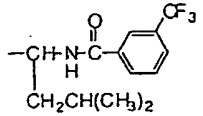
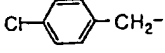
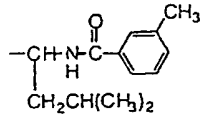
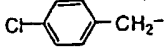
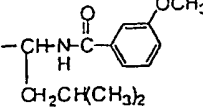
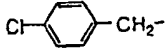
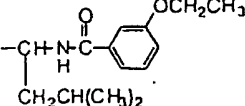
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
991		1	4	0	-	H	
992		1	4	0	-	H	
993		1	4	0	-	H	
994		1	4	0	-	H	
995		1	4	0	-	H	
996		1	4	0	-	H	
997		2	2	1	-	H	
998		2	2	1	-	H	
999		2	2	1	-	H	
1000		2	2	1	-	H	
1001		2	2	1	-	H	

Table 1.92

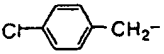
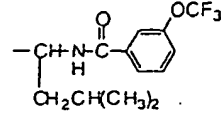
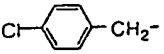
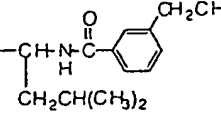
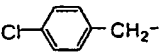
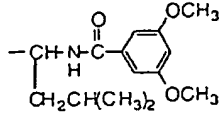
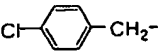
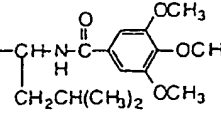
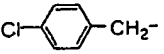
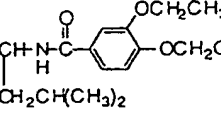
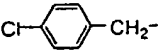
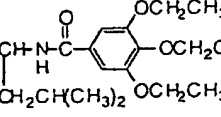
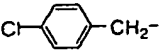
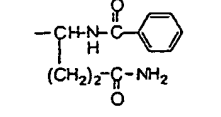
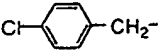
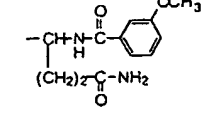
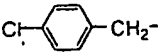
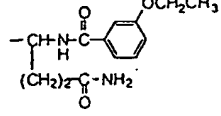
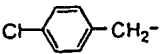
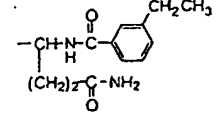
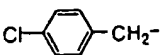
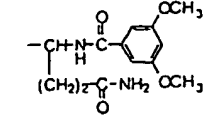
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1002		2	2	1	-	H	
1003		2	2	1	-	H	
1004		2	2	1	-	H	
1005		2	2	1	-	H	
1006		2	2	1	-	H	
1007		2	2	1	-	H	
1008		2	2	1	-	H	
1009		2	2	1	-	H	
1010		2	2	1	-	H	
1011		2	2	1	-	H	
1012		2	2	1	-	H	

Table 1.93

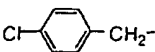
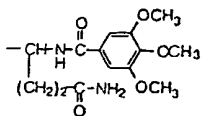
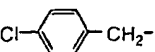
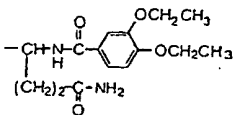
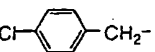
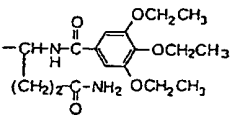
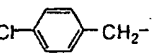
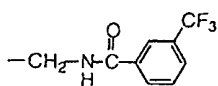
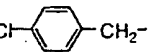
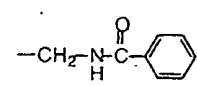
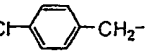
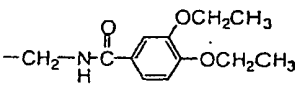
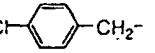
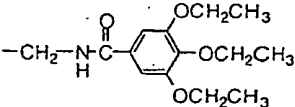
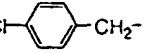
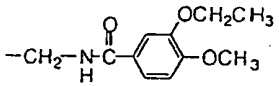
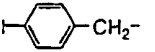
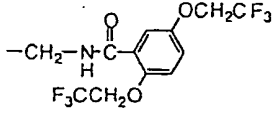
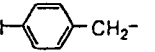
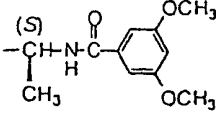
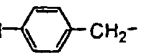
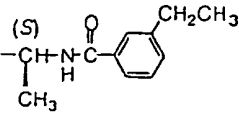
Compnd No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix}$	$(CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1013		2	2	1	-	-	H	
1014		2	2	1	-	-	H	
1015		2	2	1	-	-	H	
1016		2	2	0	-	-	H	
1017		2	2	0	-	-	H	
1018		2	2	1	-	-	H	
1019		2	2	1	-	-	H	
1020		2	2	1	-	-	H	
1021		2	2	1	-	-	H	
1022		2	2	1	-	-	H	
1023		2	2	1	-	-	H	

Table 1.94

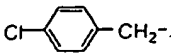
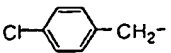
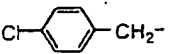
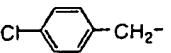
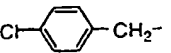
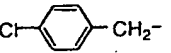
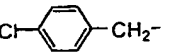
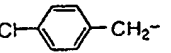
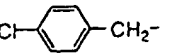
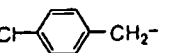
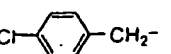
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l - \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1024		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_3)_3 \\   \\ CH_3 \end{array}$
1025		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_2\text{CH}_3)_2 \\   \\ CH_3 \end{array}$
1026		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_2\text{CH}_3)_3 \\   \\ CH_3 \end{array}$
1027		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_2\text{CH}_3)_2(\text{OCH}_3) \\   \\ CH_3 \end{array}$
1028		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_2\text{CF}_3)_2 \\   \\ CH_3 \end{array}$
1029		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_2\text{CH}_3) \\   \\ CH_3 \end{array}$
1030		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCF}_3) \\   \\ CH_3 \end{array}$
1031		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_3) \\   \\ CH_3 \end{array}$
1032		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_3)_2 \\   \\ CH_3 \end{array}$
1033		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{CH}_2\text{CH}_3) \\   \\ CH_3 \end{array}$
1034		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\   \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(\text{OCH}_3)_3 \\   \\ CH_3 \end{array}$

Table 1.95

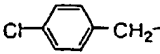
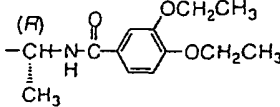
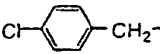
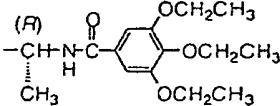
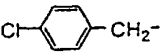
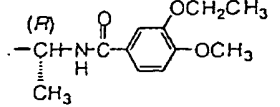
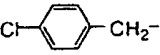
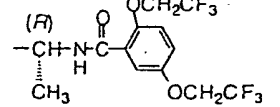
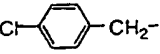
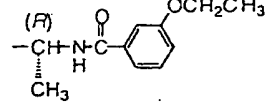
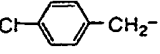
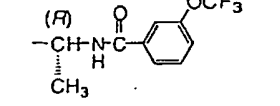
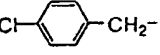
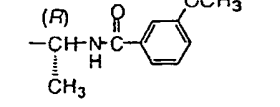
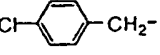
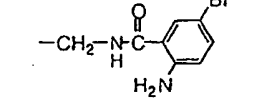
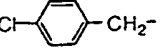
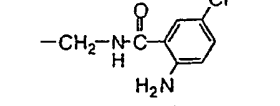
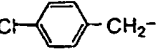
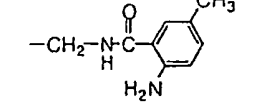
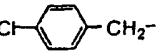
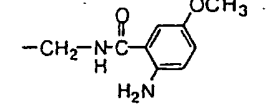
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1035		2	2	1	-	H	
1036		2	2	1	-	H	
1037		2	2	1	-	H	
1038		2	2	1	-	H	
1039		2	2	1	-	H	
1040		2	2	1	-	H	
1041		2	2	1	-	H	
1042		2	2	1	-	H	
1043		2	2	1	-	H	
1044		2	2	1	-	H	
1045		2	2	1	-	H	

Table 1.96

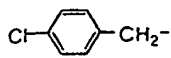
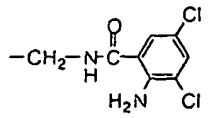
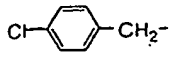
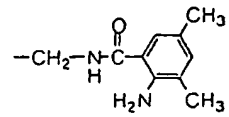
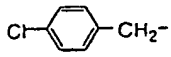
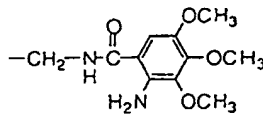
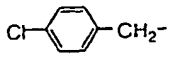
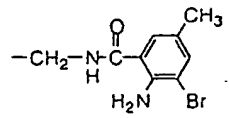
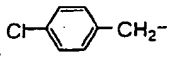
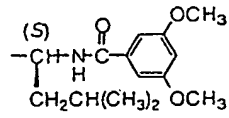
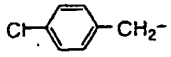
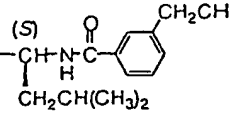
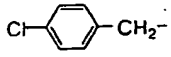
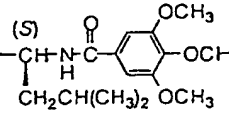
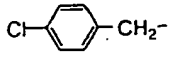
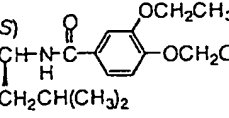
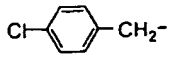
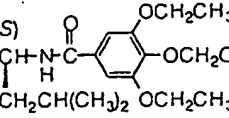
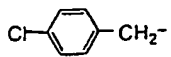
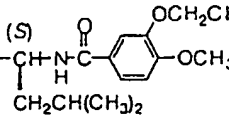
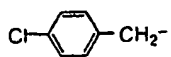
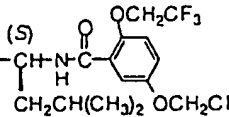
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1046		2	2	1	-	H	
1047		2	2	1	-	H	
1048		2	2	1	-	H	
1049		2	2	1	-	H	
1050		2	2	1	-	H	
1051		2	2	1	-	H	
1052		2	2	1	-	H	
1053		2	2	1	-	H	
1054		2	2	1	-	H	
1055		2	2	1	-	H	
1056		2	2	1	-	H	

Table 1.97

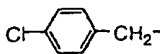
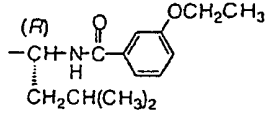
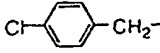
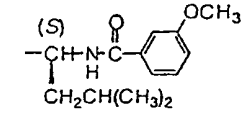
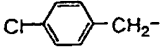
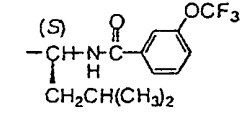
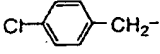
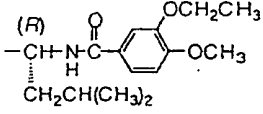
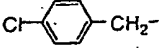
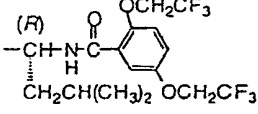
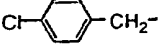
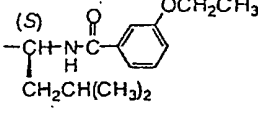
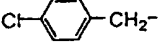
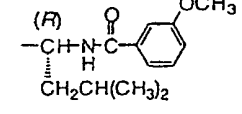
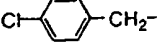
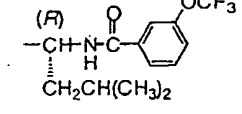
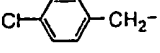
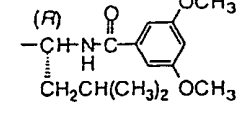
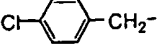
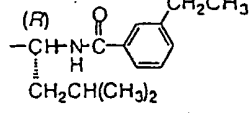
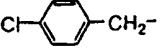
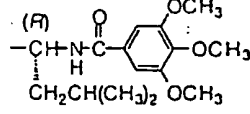
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
1057		2	2	1	-	H	
1058		2	2	1	-	H	
1059		2	2	1	-	H	
1060		2	2	1	-	H	
1061		2	2	1	-	H	
1062		2	2	1	-	H	
1063		2	2	1	-	H	
1064		2	2	1	-	H	
1065		2	2	1	-	H	
1066		2	2	1	-	H	
1067		2	2	1	-	H	

Table 1.98

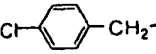
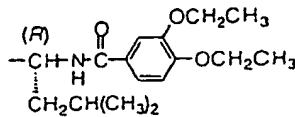
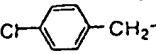
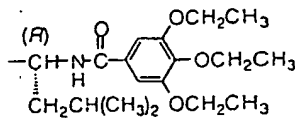
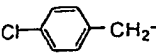
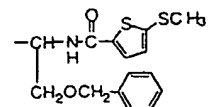
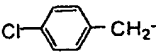
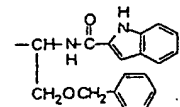
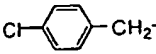
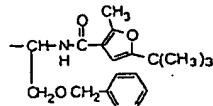
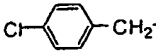
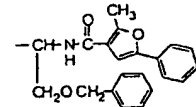
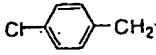
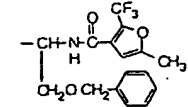
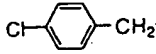
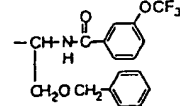
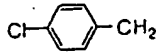
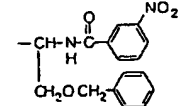
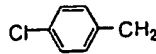
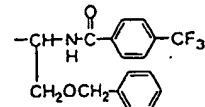
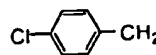
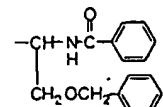
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_f -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
1068		2	2	1	-	H	
1069		2	2	1	-	H	
1070		2	2	1	-	H	
1071		2	2	1	-	H	
1072		2	2	1	-	H	
1073		2	2	1	-	H	
1074		2	2	1	-	H	
1075		2	2	1	-	H	
1076		2	2	1	-	H	
1077		2	2	1	-	H	
1078		2	2	1	-	H	

Table 1.99

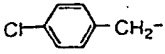
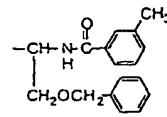
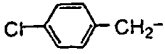
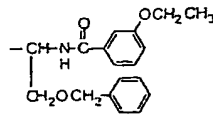
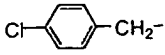
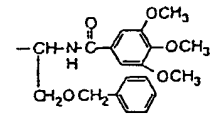
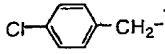
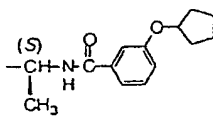
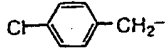
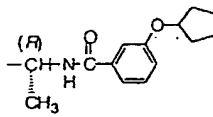
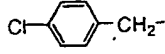
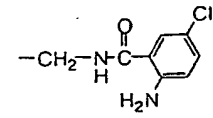
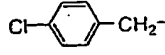
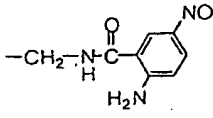
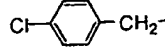
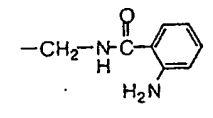
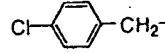
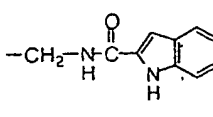
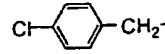
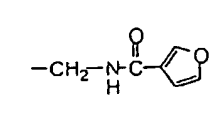
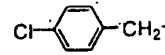
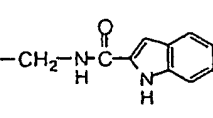
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\begin{array}{c} R^4 \\   \\ P \\   \\ R^5 \end{array}-(CH_2)_q-G-R^6$
1079		2	2	1	-	H	
1080		2	2	1	-	H	
1081		2	2	1	-	H	
1082		2	2	1	-	H	
1083		2	2	1	-	H	
1084		1	2	0	R	H	
1085		1	2	0	R	H	
1086		1	2	0	R	H	
1087		1	2	0	R	H	
1088		1	2	0	R	H	
1089		1	2	0	R	H	

Table 1.100

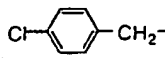
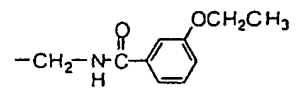
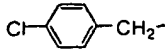
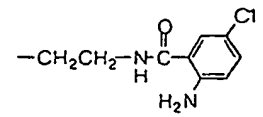
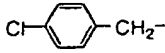
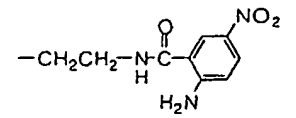
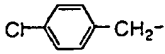
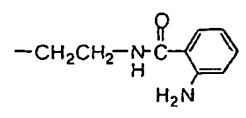
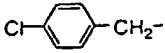
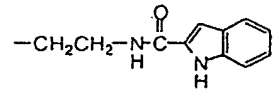
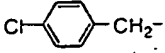
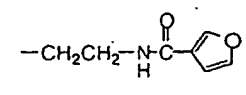
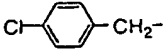
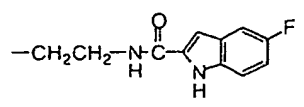
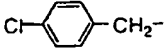
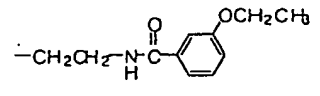
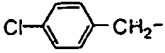
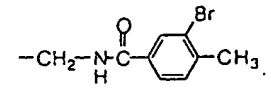
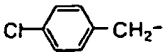
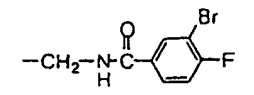
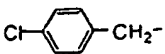
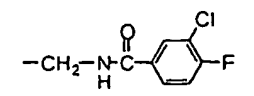
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1090		1	2	0	R	H	
1091		1	2	0	R	H	
1092		1	2	0	R	H	
1093		1	2	0	R	H	
1094		1	2	0	R	H	
1095		1	2	0	R	H	
1096		1	2	0	R	H	
1097		1	2	0	R	H	
1098		1	2	0	R	H	
1099		1	2	0	R	H	
1100		1	2	0	R	H	

Table 1.101

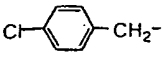
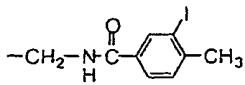
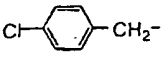
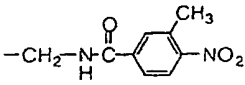
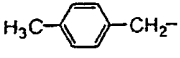
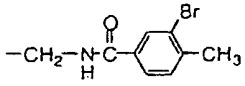
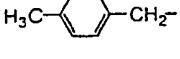
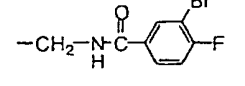
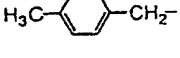
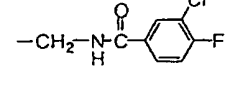
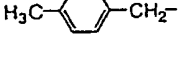
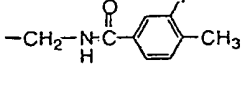
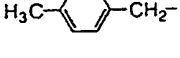
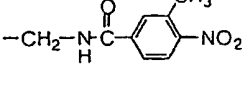
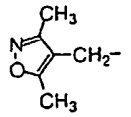
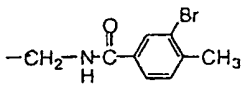
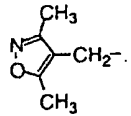
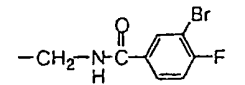
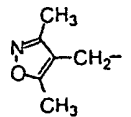
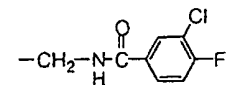
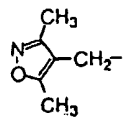
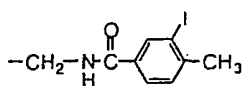
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R <sup>3</sup>	$\begin{array}{c} R^4 \\   \\ -(CH_2)_p - C - (CH_2)_q - G - R^6 \\   \\ R^5 \end{array}$
1101		1	2	0	R	H	
1102		1	2	0	R	H	
1103		1	2	0	R	H	
1104		1	2	0	R	H	
1105		1	2	0	R	H	
1106		1	2	0	R	H	
1107		1	2	0	R	H	
1108		1	2	0	R	H	
1109		1	2	0	R	H	
1110		1	2	0	R	H	
1111		1	2	0	R	H	

Table 1.102

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1112		1	2	0	R	H	
1113		2	2	1	-	H	
1114		2	2	1	-	H	
1115		2	2	1	-	H	
1116		2	2	1	-	H	
1117		2	2	1	-	H	
1118		1	2	0	R	H	
1119		1	2	0	R	H	
1120		1	2	0	R	H	
1121		1	2	0	R	H	
1122		1	2	0	R	H	

Table 1.103

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_n \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_m - G - R^6$
1123		1	2	0	R	H	
1124		1	2	0	R	H	
1125		2	2	1	-	H	
1126		2	2	1	-	H	
1127		2	2	1	-	H	
1128		2	2	1	-	H	
1129		2	2	1	-	H	
1130		2	2	1	-	H	
1131		2	2	1	-	H	
1132		2	2	1	-	H	
1133		1	2	0	R	H	

Table 1.104

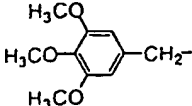
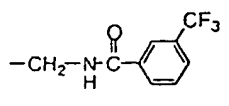
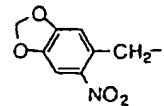
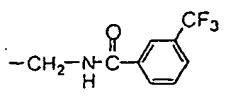
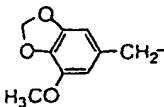
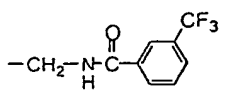
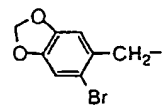
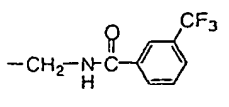
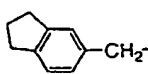
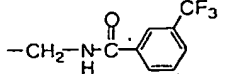
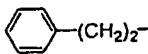
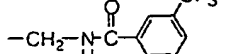
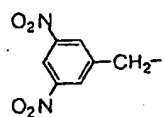
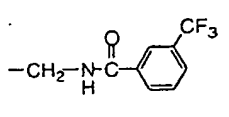
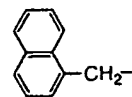
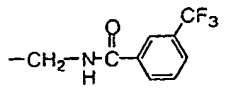
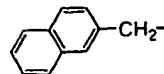
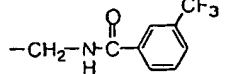
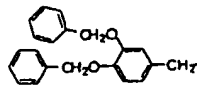
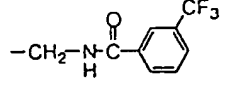
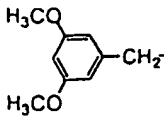
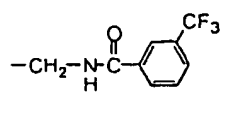
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1134		1	2	0	R	H	
1135		1	2	0	R	H	
1136		1	2	0	R	H	
1137		1	2	0	R	H	
1138		1	2	0	R	H	
1139		1	2	0	R	H	
1140		1	2	0	R	H	
1141		1	2	0	R	H	
1142		1	2	0	R	H	
1143		1	2	0	R	H	
1144		1	2	0	R	H	

Table 1.105

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^b$
1145		1	2	0	R	H	
1146		1	2	0	R	H	
1147		1	2	0	R	H	
1148		1	2	0	R	H	
1149		1	2	0	R	H	
1150		1	2	0	R	H	
1151		1	2	0	R	H	
1152		1	2	0	R	H	
1153		1	2	0	R	H	
1154		1	2	0	R	H	
1155		1	2	0	R	H	

Table 1.106

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1156		1	2	0	R	H	
1157		1	2	0	R	H	
1158		1	2	0	R	H	
1159		1	2	0	R	H	
1160		1	2	0	R	H	
1161		1	2	0	R	H	
1162		1	2	0	R	H	
1163		1	2	0	R	H	
1164		1	2	0	R	H	
1165		1	2	0	R	H	
1166		1	2	0	R	H	

Table 1.107

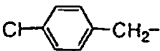
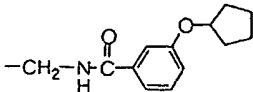
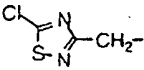
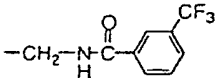
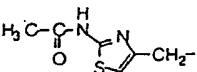
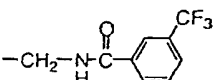
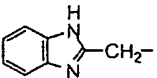
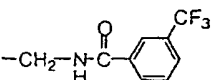
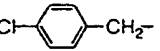
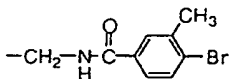
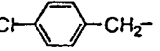
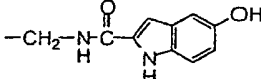
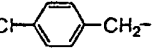
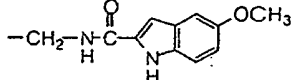
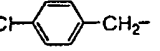
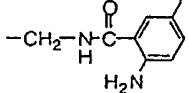
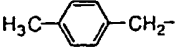
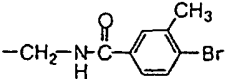
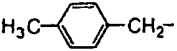
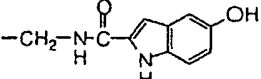
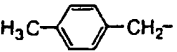
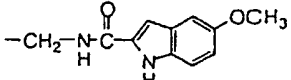
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1167		2	2	1	-	H	
1168		1	2	0	R	H	
1169		1	2	0	R	H	
1170		1	2	0	R	H	
1171		1	2	0	R	H	
1172		1	2	0	R	H	
1173		1	2	0	R	H	
1174		1	2	0	R	H	
1175		1	2	0	R	H	
1176		1	2	0	R	H	
1177		1	2	0	R	H	

Table 1.108

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1178		1	2	0	R	H	
1179		1	2	0	R	H	
1180		1	2	0	R	H	
1181		1	2	0	R	H	
1182		1	2	0	R	H	
1183		1	2	0	R	H	
1184		1	2	0	R	H	
1185		1	2	0	R	H	
1186		1	2	0	R	H	
1187		2	2	1	-	H	
1188		2	2	1	-	H	

Table 1.109

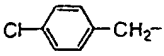
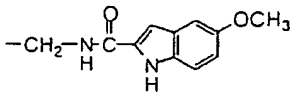
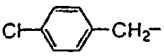
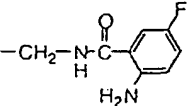
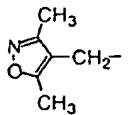
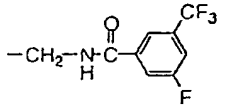
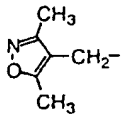
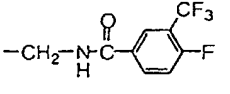
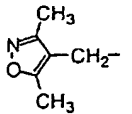
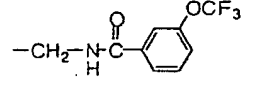
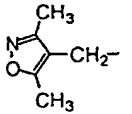
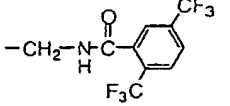
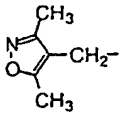
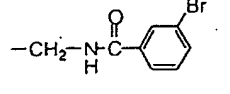
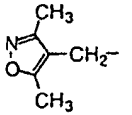
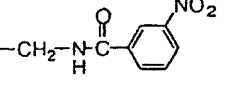
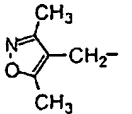
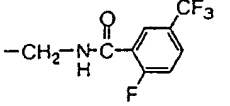
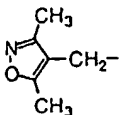
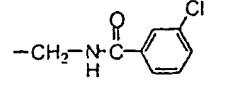
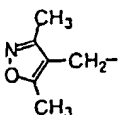
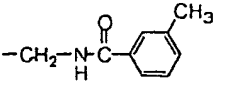
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1189		2	2	1	-	H	
1190		2	2	1	-	H	
1191		1	2	0	R	H	
1192		1	2	0	R	H	
1193		1	2	0	R	H	
1194		1	2	0	R	H	
1195		1	2	0	R	H	
1196		1	2	0	R	H	
1197		1	2	0	R	H	
1198		1	2	0	R	H	
1199		1	2	0	R	H	

Table 1.110

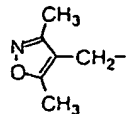
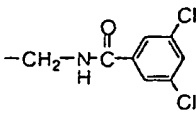
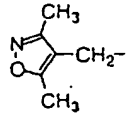
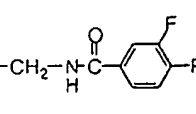
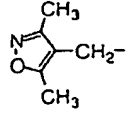
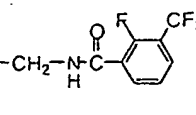
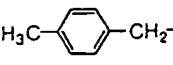
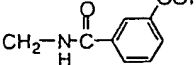
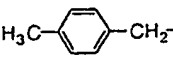
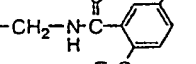
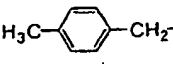
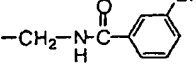
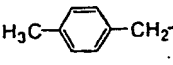
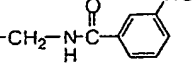
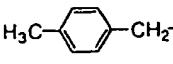
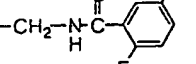
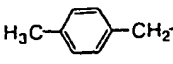
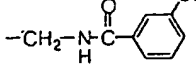
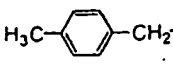
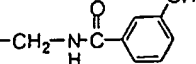
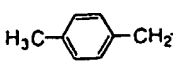
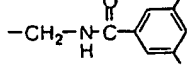
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1200		1	2	0	R	H	
1201		1	2	0	R	H	
1202		1	2	0	R	H	
1203		1	2	0	R	H	
1204		1	2	0	R	H	
1205		1	2	0	R	H	
1206		1	2	0	R	H	
1207		1	2	0	R	H	
1208		1	2	0	R	H	
1209		1	2	0	R	H	
1210		1	2	0	R	H	

Table 1.111

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} - (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R <sup>1</sup>	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - C - R^6$
1211	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3F_2 -$
1212	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3F(CF_3) -$
1213	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3F_2(CF_3) -$
1214	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3F(CF_3) -$
1215	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3Cl_2 -$
1216	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3F_2 -$
1217	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3Cl(CF_3) -$
1218	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3F(CH_3) -$
1219	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3Cl(CH_3) -$
1220	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3I(NH_2) -$
1221	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3F_2(NH_2) -$

Table 1.112

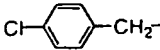
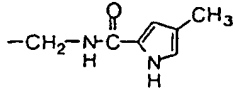
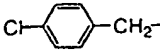
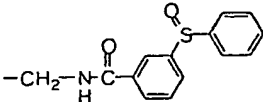
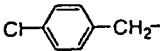
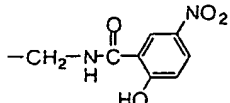
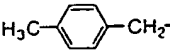
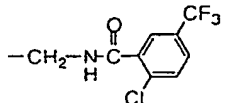

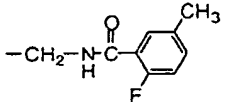

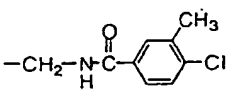

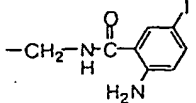

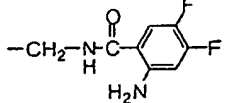

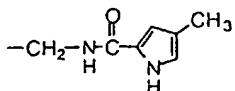

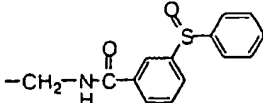

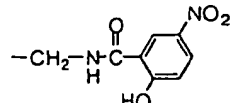
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
1222		1	2	0	R	H	
1223		1	2	0	R	H	
1224		1	2	0	R	H	
1225		1	2	0	R	H	
1226		1	2	0	R	H	
1227		1	2	0	R	H	
1228		1	2	0	R	H	
1229		1	2	0	R	H	
1230		1	2	0	R	H	
1231		1	2	0	R	H	
1232		1	2	0	R	H	

Table 1.113

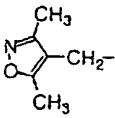
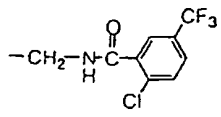
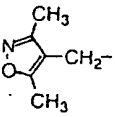
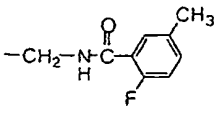
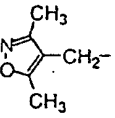
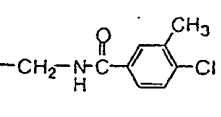
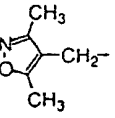
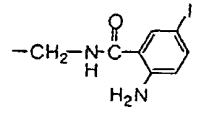
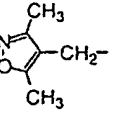
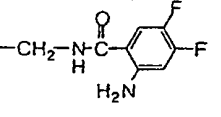
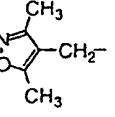
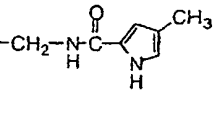
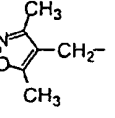
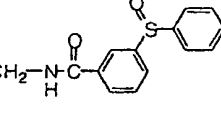
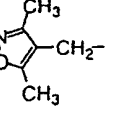
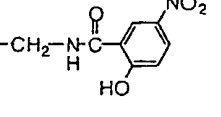
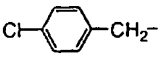
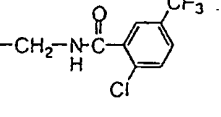
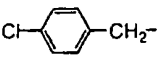
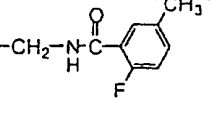
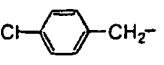
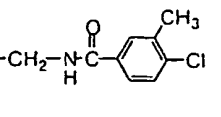
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ H^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1233		1	2	0	R	H	
1234		1	2	0	R	H	
1235		1	2	0	R	H	
1236		1	2	0	R	H	
1237		1	2	0	R	H	
1238		1	2	0	R	H	
1239		1	2	0	R	H	
1240		1	2	0	R	H	
1241		2	2	1	-	H	
1242		2	2	1	-	H	
1243		2	2	1	-	H	

Table 1.114

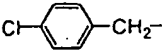
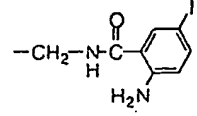
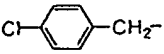
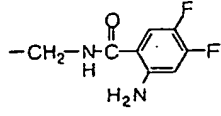
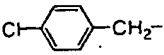
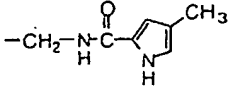
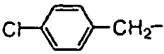
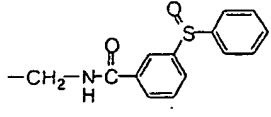
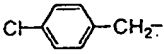
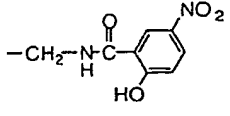
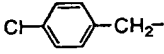
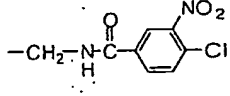
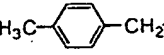
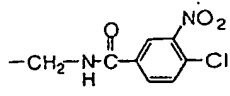
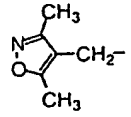
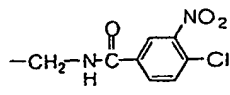
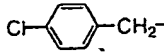
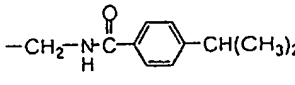

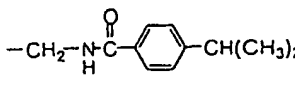
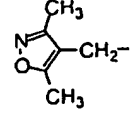
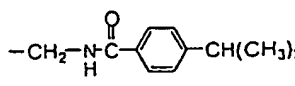
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1244		2	2	1	-	H	
1245		2	2	1	-	H	
1246		2	2	1	-	H	
1247		2	2	1	-	H	
1248		2	2	1	-	H	
1249		1	2	0	R	H	
1250		1	2	0	R	H	
1251		1	2	0	R	H	
1252		1	2	0	R	H	
1253		1	2	0	R	H	
1254		1	2	0	R	H	

Table 1.115

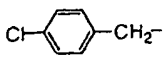
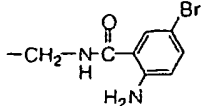
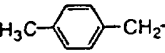
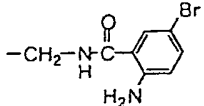
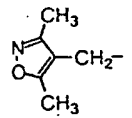
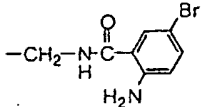

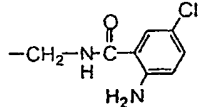
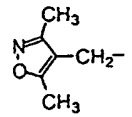
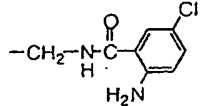

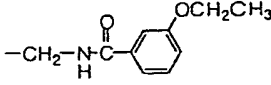
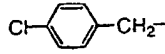
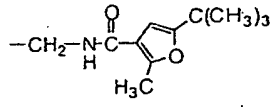

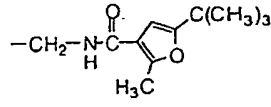
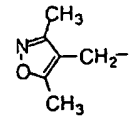
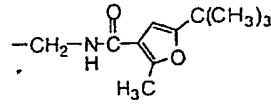
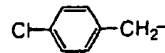
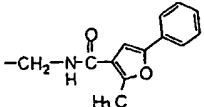
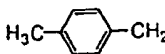
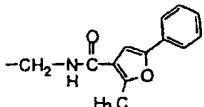
Compd. no.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ H^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1255		1	2	0	R	H	
1256		1	2	0	R	H	
1257		1	2	0	R	H	
1258		1	2	0	R	H	
1259		1	2	0	R	H	
1260		1	2	0	R	H	
1261		1	2	0	R	H	
1262		1	2	0	R	H	
1263		1	2	0	R	H	
1264		1	2	0	R	H	
1265		1	2	0	R	H	

Table 1.116

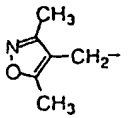
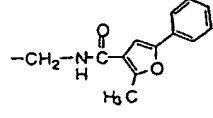
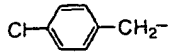
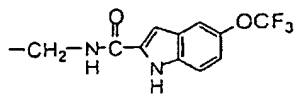
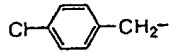
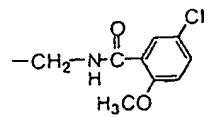
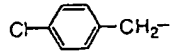
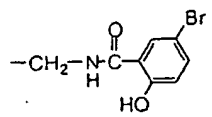
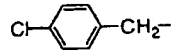
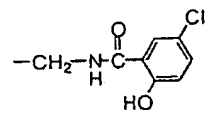
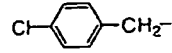
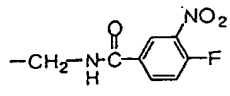
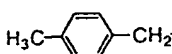
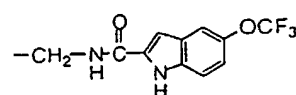
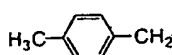
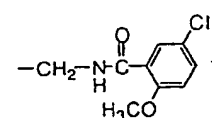
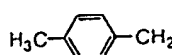
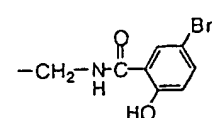
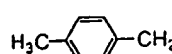
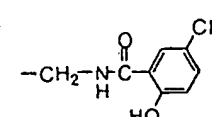
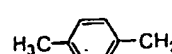
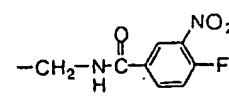
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	R <sup>3</sup>	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
1266		1	2	0	R	H	
1267		1	2	0	R	H	
1268		1	2	0	R	H	
1269		1	2	0	R	H	
1270		1	2	0	R	H	
1271		1	2	0	R	H	
1272		1	2	0	R	H	
1273		1	2	0	R	H	
1274		1	2	0	R	H	
1275		1	2	0	R	H	
1276		1	2	0	R	H	

Table 1.117

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - R^6$
1277		1	2	0	R	H	
1278		1	2	0	R	H	
1279		1	2	0	R	H	
1280		1	2	0	R	H	
1281		1	2	0	R	H	
1282		2	2	1	-	H	
1283		2	2	1	-	H	
1284		2	2	1	-	H	
1285		2	2	1	-	H	
1286		1	2	0	R	H	
1287		1	2	0	R	H	

Table 1.118

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array}-(CH_2)_q-G-R^6$
1288		1	2	0	R	H	
1289		1	2	0	R	H	
1290		1	2	0	R	H	
1291		1	2	0	R	H	
1292		1	2	0	R	H	
1293		1	2	0	R	H	
1294		1	2	0	R	H	
1295		1	2	0	R	H	
1296		1	2	0	R	H	
1297		1	2	0	R	H	
1298		1	2	0	R	H	

Table 1.119

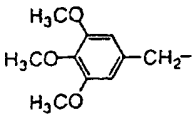
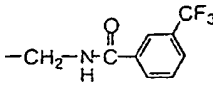
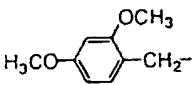
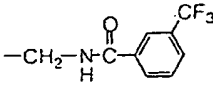
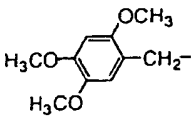
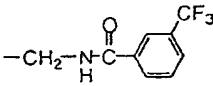
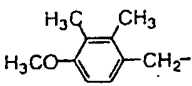
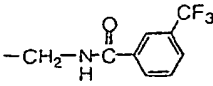
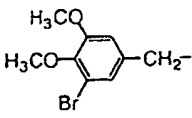
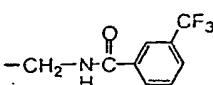
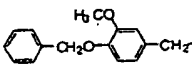
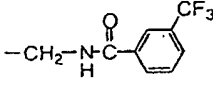
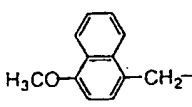
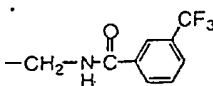
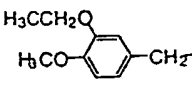
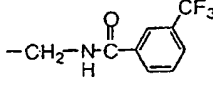
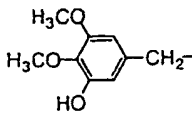
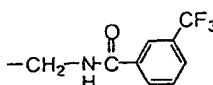
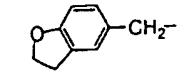
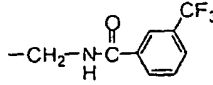
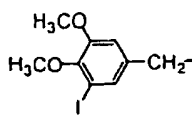
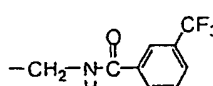
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1299		1	2	0	R	H	
1300		1	2	0	R	H	
1301		1	2	0	R	H	
1302		1	2	0	R	H	
1303		1	2	0	R	H	
1304		1	2	0	R	H	
1305		1	2	0	R	H	
1306		1	2	0	R	H	
1307		1	2	0	R	H	
1308		1	2	0	R	H	
1309		1	2	0	R	H	

Table 1.120

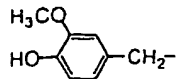
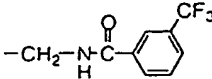
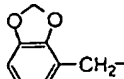
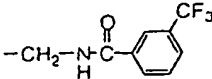
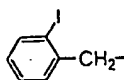
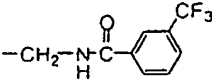
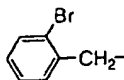
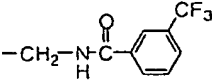
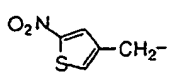
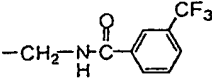
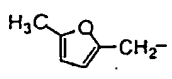
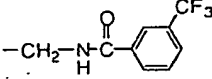
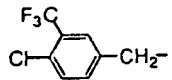
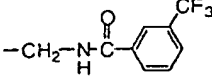
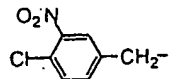
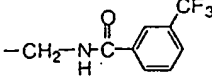
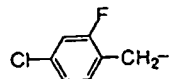
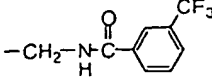
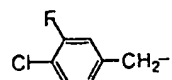
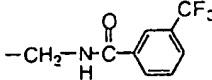
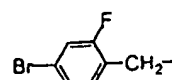
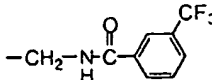
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1310		1	2	0	R	H	
1311		1	2	0	R	H	
1312		1	2	0	R	H	
1313		1	2	0	R	H	
1314		1	2	0	R	H	
1315		1	2	0	R	H	
1316		1	2	0	R	H	
1317		1	2	0	R	H	
1318		1	2	0	R	H	
1319		1	2	0	R	H	
1320		1	2	0	R	H	

Table 1.121

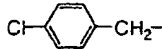
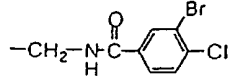
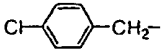
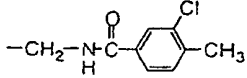
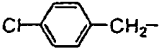
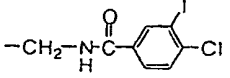
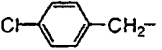
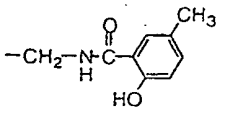
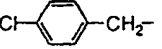
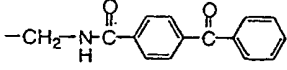
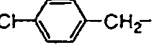
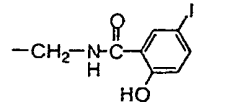
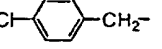
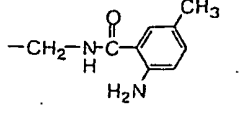
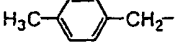
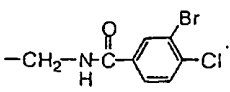
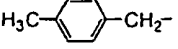
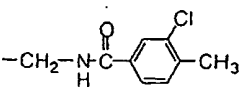
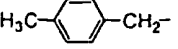
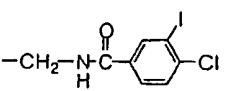
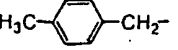
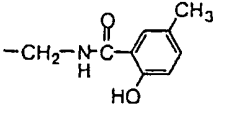
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array}-(CH_2)_q-G-R^6$
1321		1	2	0	R	H	
1322		1	2	0	R	H	
1323		1	2	0	R	H	
1324		1	2	0	R	H	
1325		1	2	0	R	H	
1326		1	2	0	R	H	
1327		1	2	0	R	H	
1328		1	2	0	R	H	
1329		1	2	0	R	H	
1330		1	2	0	R	H	
1331		1	2	0	R	H	

Table 1.122

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1332		1	2	0	R	H	
1333		1	2	0	R	H	
1334		1	2	0	R	H	
1335		1	2	0	R	H	
1336		1	2	0	R	H	
1337		1	2	0	R	H	
1338		1	2	0	R	H	
1339		1	2	0	R	H	
1340		1	2	0	R	H	
1341		1	2	0	R	H	
1342		2	2	1	-	H	

Table 1.123

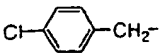
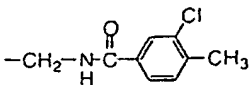
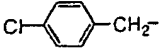
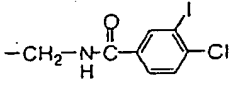
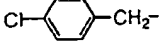
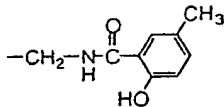
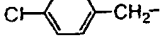
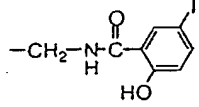
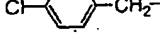
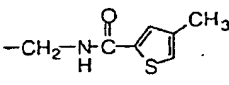
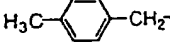
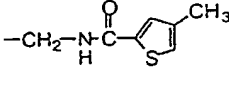
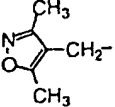
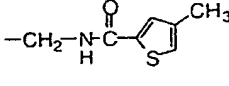
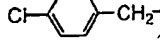
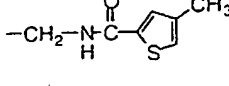
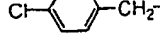
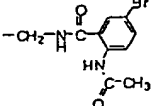
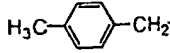
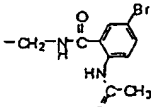
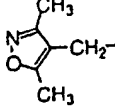
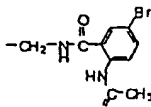
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1343		2	2	1	-	H	
1344		2	2	1	-	H	
1345		2	2	1	-	H	
1346		2	2	1	-	H	
1347		1	2	0	R	H	
1348		1	2	0	R	H	
1349		1	2	0	R	H	
1350		2	2	1	-	H	
1351		1	2	0	R	H	
1352		1	2	0	R	H	
1353		1	2	0	R	H	

Table 1.124

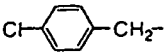
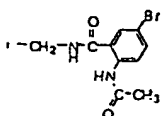
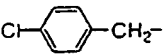
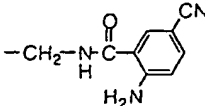
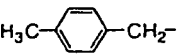
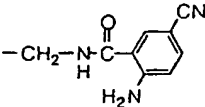
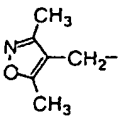
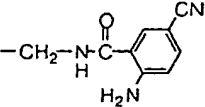
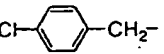
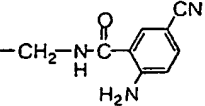
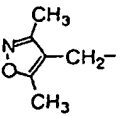
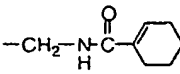
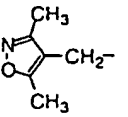
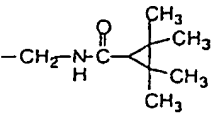
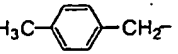
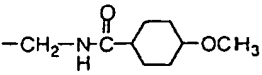
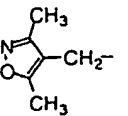
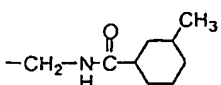
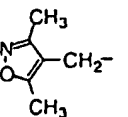
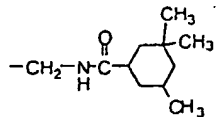
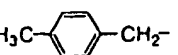
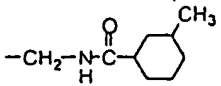
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1354		2	2	1	-	H	
1355		1	2	0	R	H	
1356		1	2	0	R	H	
1357		1	2	0	R	H	
1358		2	2	1	-	H	
1359		1	2	0	R	H	
1360		1	2	0	R	H	
1361		1	2	0	R	H	
1362		1	2	0	R	H	
1363		1	2	0	R	H	
1364		1	2	0	R	H	

Table 1.125

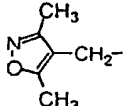
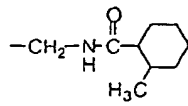
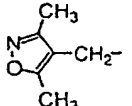
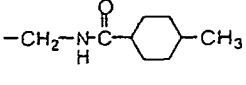
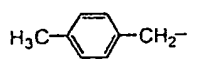
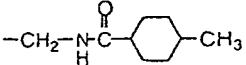
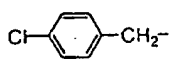
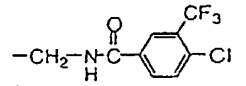
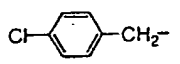
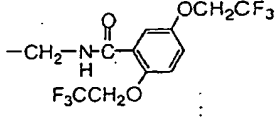
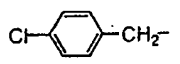
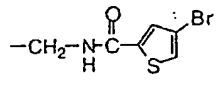
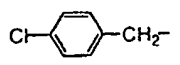
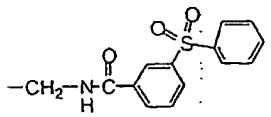
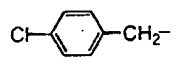
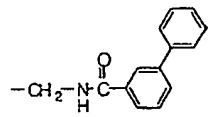
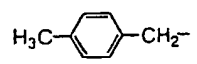
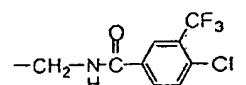
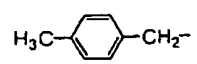
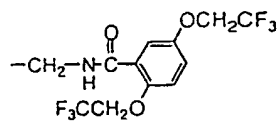
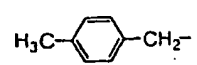
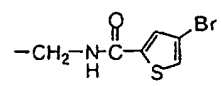
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_{2/p} \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_{2/q} - G - R^6$
1365		1	2	0	R	H	
1366		1	2	0	R	H	
1367		1	2	0	R	H	
1368		1	2	0	R	H	
1369		1	2	0	R	H	
1370		1	2	0	R	H	
1371		1	2	0	R	H	
1372		1	2	0	R	H	
1373		1	2	0	R	H	
1374		1	2	0	R	H	
1375		1	2	0	R	H	

Table 1.126

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\   \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_f -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1376	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - SO_2 - \text{C}_6H_5$
1377	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - \text{C}_6H_5$
1378	$\begin{matrix} CH_3 \\   \\ \text{N} \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(Cl)(CF_3)$
1379	$\begin{matrix} CH_3 \\   \\ \text{N} \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(F_3CH_2O)(OCH_2CF_3)$
1380	$\begin{matrix} CH_3 \\   \\ \text{N} \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_4H_3BrS$
1381	$\begin{matrix} CH_3 \\   \\ \text{N} \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - SO_2 - \text{C}_6H_5$
1382	$\begin{matrix} CH_3 \\   \\ \text{N} \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - \text{C}_6H_5$
1383	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(Cl)(CF_3)$
1384	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_4H_3BrS$
1385	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - SO_2 - \text{C}_6H_5$
1386	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - \text{C}_6H_5$

Table 1.127

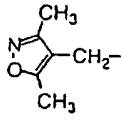
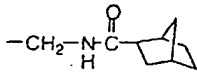
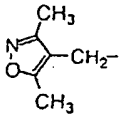
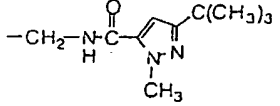
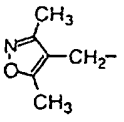
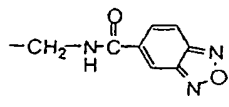
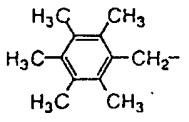
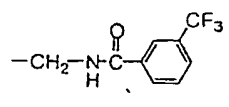
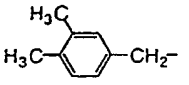
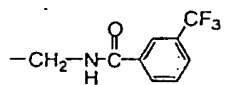
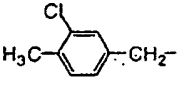
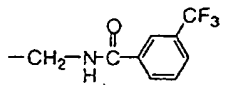
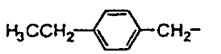
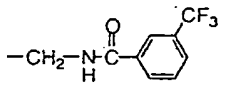
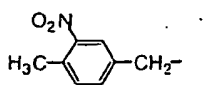
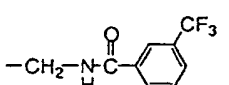
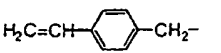
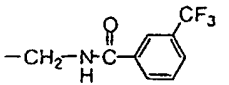
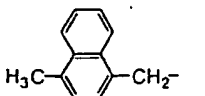
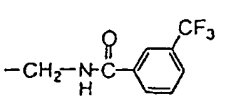
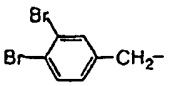
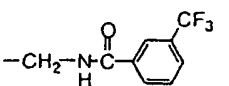
Compd. no.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1387		1	2	0	R	H	
1388		1	2	0	R	H	
1389		1	2	0	R	H	
1390		1	2	0	R	H	
1391		1	2	0	R	H	
1392		1	2	0	R	H	
1393		1	2	0	R	H	
1394		1	2	0	R	H	
1395		1	2	0	R	H	
1396		1	2	0	R	H	
1397		1	2	0	R	H	

Table 1.128

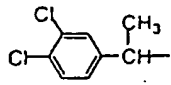
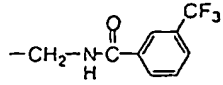
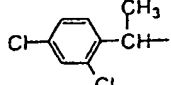
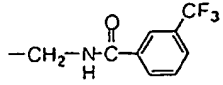
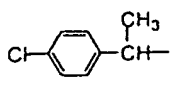
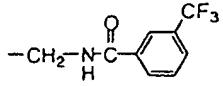

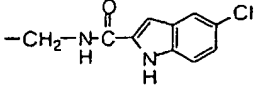

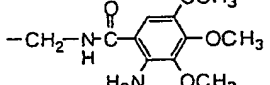

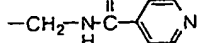

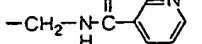

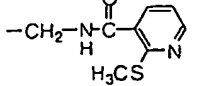

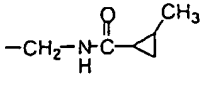

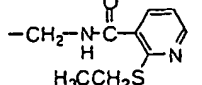

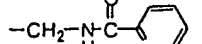
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1398		1	2	0	R	H	
1399		1	2	0	R	H	
1400		1	2	0	R	H	
1401		1	2	0	R	H	
1402		1	2	0	R	H	
1403		1	2	0	R	H	
1404		1	2	0	R	H	
1405		1	2	0	R	H	
1406		1	2	0	R	H	
1407		1	2	0	R	H	
1408		1	2	0	R	H	

Table 1.129

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} \text{---} (CH_2)_i \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$\text{---} (CH_2)_p \text{---} \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} \text{---} (CH_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
1409		1	2	0	R	H	
1410		1	2	0	R	H	
1411		1	2	0	R	H	
1412		1	2	0	R	H	
1413		1	2	0	R	H	
1414		2	2	1	-	H	
1415		1	2	0	R	H	
1416		1	2	0	R	H	
1417		1	2	0	R	H	
1418		2	2	1	-	H	
1419		1	2	0	R	H	

Table 1.130

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1420		1	2	0	R	H	
1421		1	2	0	R	H	
1422		2	2	1	-	H	
1423		1	2	0	R	H	
1424		1	2	0	R	H	
1425		1	2	0	R	H	
1426		2	2	1	-	H	
1427		2	2	1	-	H	
1428		2	2	1	-	H	
1429		2	2	1	-	H	
1430		2	2	1	-	H	

Table 1.131

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_a \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_a - G - R^6$
1431	$H_3CCH_2O-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Br)(NH_2)-$
1432	$C_6H_3(OCH_2CH_2O)-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Br)(NH_2)-$
1433	$H_3CCH_2O-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Cl)(NH_2)-CH_2-C_6H_4-OCH_2CH_3$
1434	$H_3CCH_2O-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Br)(NH_2)-CH_2-C_6H_4-OCH_2CH_3$
1435	$H_3CCH_2-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Cl)(NH_2)-$
1436	$(H_3C)_2CH-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Cl)(NH_2)-$
1437	$H_3C(CH_2)_2O-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Cl)(NH_2)-$
1438	$H_3CCH_2-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Br)(NH_2)-$
1439	$(H_3C)_2CH-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Br)(NH_2)-$
1440	$H_3C(CH_2)_2O-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Br)(NH_2)-$
1441	$H_3CS-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3(Br)(NH_2)-$

Table 1.132

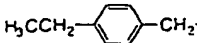
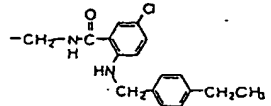
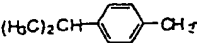
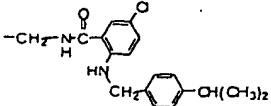
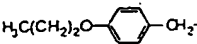
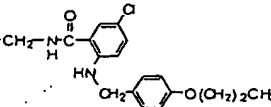
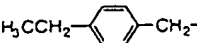
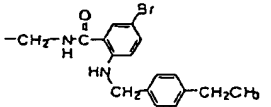
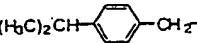
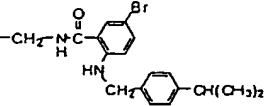
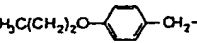
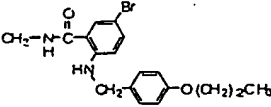

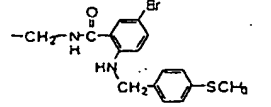
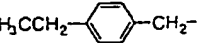
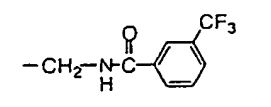
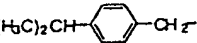
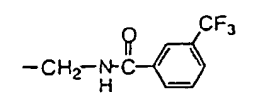
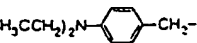
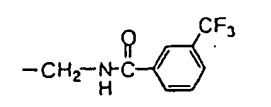
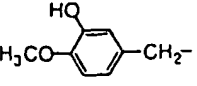
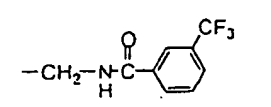
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1442	$H_3CCH_2-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1443	$(H_3C)_2CH-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1444	$H_3C(CH_2)_2O-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1445	$H_3CCH_2-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1446	$(H_3C)_2CH-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1447	$H_3C(CH_2)_2O-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1448	$H_3CS-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1449	$H_3CCH_2-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1450	$(H_3C)_2CH-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1451	$(H_3CCH_2)_2N-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	
1452	$H_3CO-$  $-CH_2-$	2	2	1	-	H	

Table 1.133

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{H^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1453		2	2	1	-	H	
1454		2	2	1	-	H	
1455		2	2	1	-	H	
1456		2	2	1	-	H	
1457		2	2	1	-	H	
1458		2	2	1	-	H	
1459		2	2	1	-	H	
1460		2	2	1	-	H	
1461		2	2	1	-	H	
1462		2	2	1	-	H	
1463		2	1	1	-	H	

Table 1.134

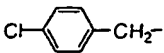
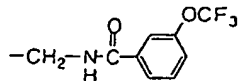
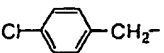
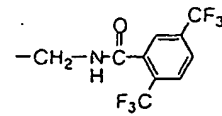
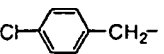
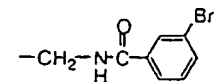
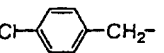
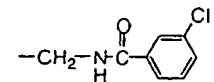
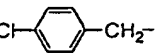
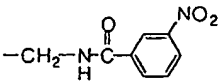
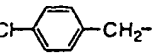
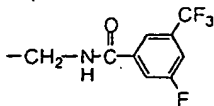
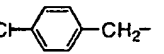
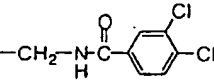
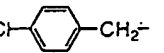
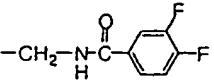
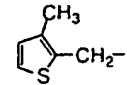
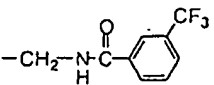
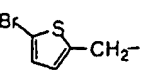
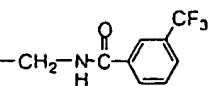
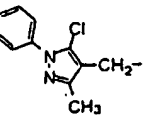
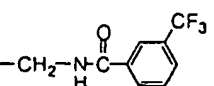
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1464		2	1	1	-	H	
1465		2	1	1	-	H	
1466		2	1	1	-	H	
1467		2	1	1	-	H	
1468		2	1	1	-	H	
1469		2	1	1	-	H	
1470		2	1	1	-	H	
1471		2	1	1	-	H	
1472		1	2	0	R	H	
1473		1	2	0	R	H	
1474		1	2	0	R	H	

Table 1.135

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\   \\ R^2 \end{matrix} - (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} - (CH_2)_q - G - R^6$
1475		1	2	0	R	H	
1476		1	2	0	R	H	
1477		1	2	0	R	H	
1478		1	2	0	R	H	
1479		1	2	0	R	H	
1480		1	2	0	R	H	
1481		1	2	0	R	H	
1482		1	2	0	R	H	
1483		1	2	0	R	H	
1484		1	2	0	R	H	
1485		1	2	0	R	H	

Table 1.136

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1486	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(NH_2)(OCH_3) -$
1487	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(NH_2)(Cl)_2 -$
1488	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_2H_4 -$
1489	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_4H_7 -$
1490	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 -$
1491	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_2H_4 -$
1492	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(NH_2)(NO_2) -$
1493	$\begin{array}{c} CH_3 \\   \\ N \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{array} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 -$
1494	$\begin{array}{c} CH_3 \\   \\ N \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{array} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 -$
1495	$\begin{array}{c} CH_3 \\   \\ N \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{array} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 -$
1496	$\begin{array}{c} CH_3 \\   \\ N \\   \\ O \\   \\ CH_3 \end{array} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 -$

Table 1.137

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
1497		1	2	0	R	H	
1498		1	2	0	R	H	
1499		1	2	0	R	H	
1500		1	2	0	R	H	
1501		1	2	0	R	H	
1502		1	2	0	R	H	
1503		1	2	0	R	H	
1504		1	2	0	R	H	
1505		1	2	0	R	H	
1506		2	1	1	-	H	
1507		2	1	1	-	H	

Table 1.138

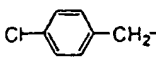
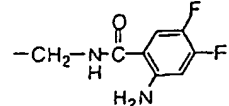
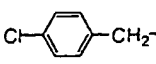
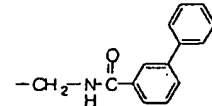
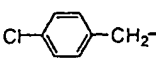
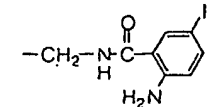
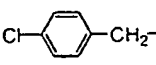
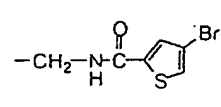
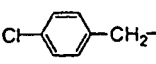
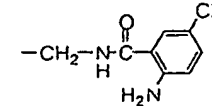
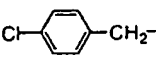
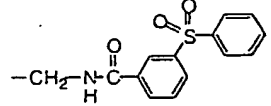
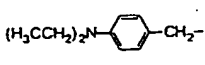
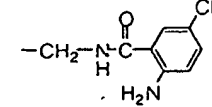
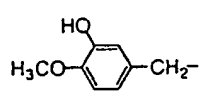
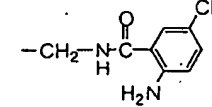
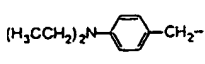
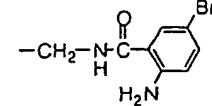
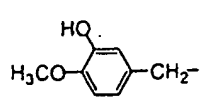
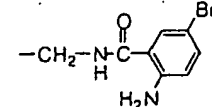
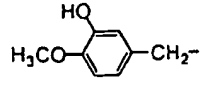
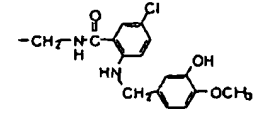
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1508		2	1	1	-	H	
1509		2	1	1	-	H	
1510		2	1	1	-	H	
1511		2	1	1	-	H	
1512		2	1	1	-	H	
1513		2	1	1	-	H	
1514		2	2	1	-	H	
1515		2	2	1	-	H	
1516		2	2	1	-	H	
1517		2	2	1	-	H	
1518		2	2	1	-	H	

Table 1.139

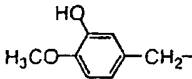
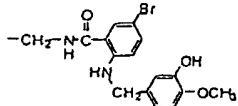
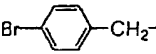
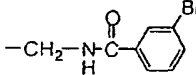

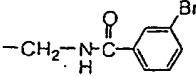
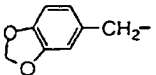
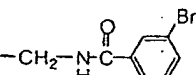
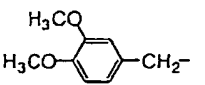
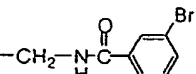
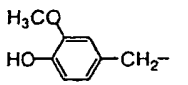
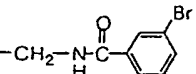
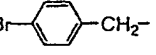
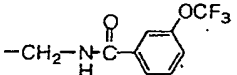
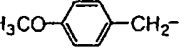
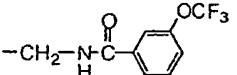
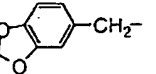
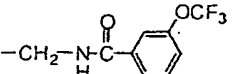
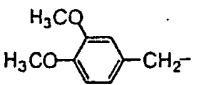
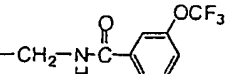
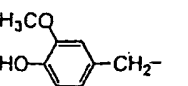
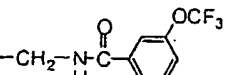
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1519		2	2	1	-	H	
1520		1	2	0	R	H	
1521		1	2	0	R	H	
1522		1	2	0	R	H	
1523		1	2	0	R	H	
1524		1	2	0	R	H	
1525		1	2	0	R	H	
1526		1	2	0	R	H	
1527		1	2	0	R	H	
1528		1	2	0	R	H	
1529		1	2	0	R	H	

Table 1.140

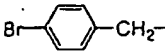
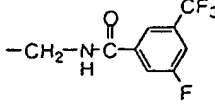

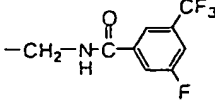
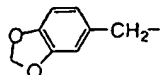
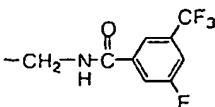
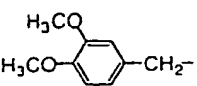
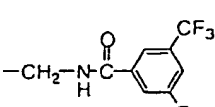
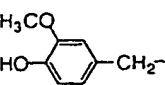
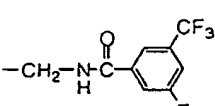
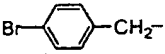
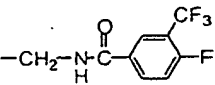

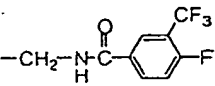
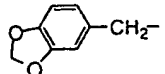
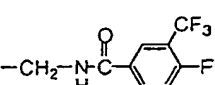
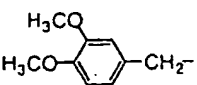
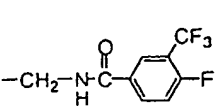
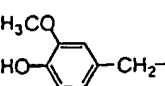
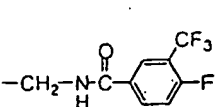
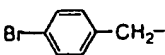
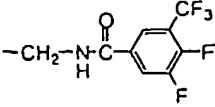
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ -C- \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
1530		1	2	0	R	H	
1531		1	2	0	R	H	
1532		1	2	0	R	H	
1533		1	2	0	R	H	
1534		1	2	0	R	H	
1535		1	2	0	R	H	
1536		1	2	0	R	H	
1537		1	2	0	R	H	
1538		1	2	0	R	H	
1539		1	2	0	R	H	
1540		1	2	0	R	H	

Table 1.141

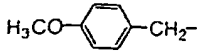
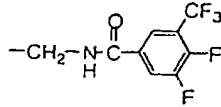
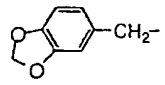
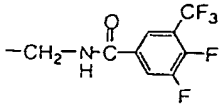
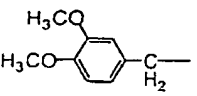
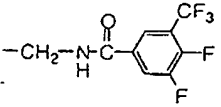
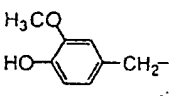
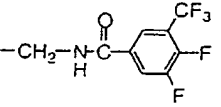
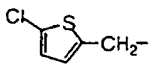
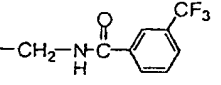
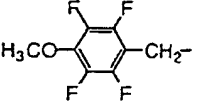
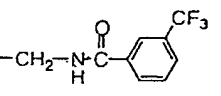
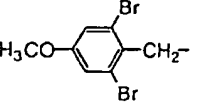
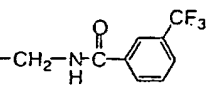
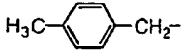
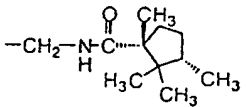
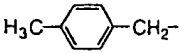
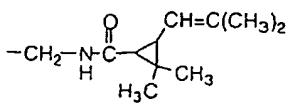
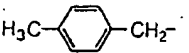
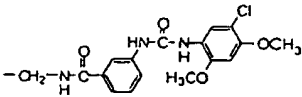
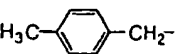
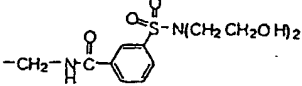
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1541		1	2	0	R	H	
1542		1	2	0	R	H	
1543		1	2	0	R	H	
1544		1	2	0	R	H	
1545		1	2	0	R	H	
1546		1	2	0	R	H	
1547		1	2	0	R	H	
1548		1	2	0	R	H	
1549		1	2	0	R	H	
1550		1	2	0	R	H	
1551		1	2	0	R	H	

Table 1.142

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1552		1	2	0	R	H	
1553		1	2	0	R	H	
1554		1	2	0	R	H	
1555		1	2	0	R	H	
1556		1	2	0	R	H	
1557		1	2	0	R	H	
1558		1	2	0	R	H	
1559		1	2	0	R	H	
1560		1	2	0	R	H	
1561		1	2	0	R	H	
1562		1	2	0	R	H	

Table 1.143

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1563		1	2	0	R	H	
1564		1	2	0	R	H	
1565		1	2	0	R	H	
1566		1	2	0	R	H	
1567		1	2	0	R	H	
1568		1	2	0	R	H	
1569		1	2	0	R	H	
1570		2	2	1	-	H	
1571		2	2	1	-	H	
1572		2	2	1	-	H	
1573		2	2	1	-	H	

Table 1.144

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1574		2	2	1	-	H	
1575		2	2	1	-	H	
1576		2	2	1	-	H	
1577		2	2	1	-	H	
1578		2	2	1	-	H	
1579		2	2	1	-	H	
1580		2	2	1	-	H	
1581		2	2	1	-	H	
1582		2	2	1	-	H	
1583		1	2	0	R	H	
1584		1	2	0	R	H	

Table 1.145

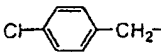
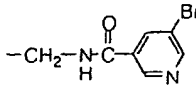
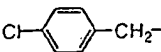
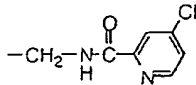
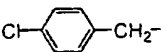
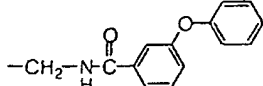
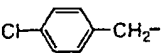
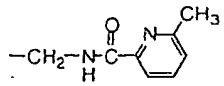

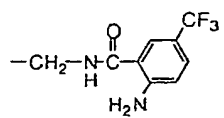
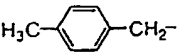
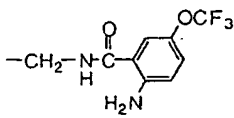
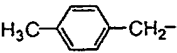
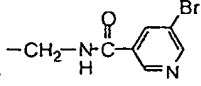
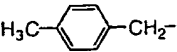
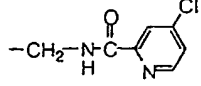
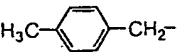
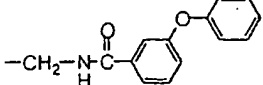
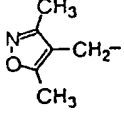
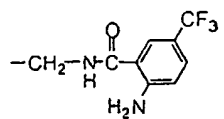
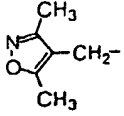
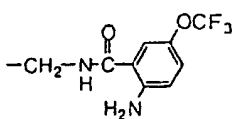
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1585		1	2	0	R	H	
1586		1	2	0	R	H	
1587		1	2	0	R	H	
1588		1	2	0	R	H	
1589		1	2	0	R	H	
1590		1	2	0	R	H	
1591		1	2	0	R	H	
1592		1	2	0	R	H	
1593		1	2	0	R	H	
1594		1	2	0	R	H	
1595		1	2	0	R	H	

Table 1.146

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1596		1	2	0	R	H	
1597		1	2	0	R	H	
1598		1	2	0	R	H	
1599		1	2	0	R	H	
1600		2	2	1	-	H	
1601		2	2	1	-	H	
1602		2	2	1	-	H	
1603		2	2	1	-	H	
1604		2	2	1	-	H	
1605		2	2	1	-	H	
1606		1	2	0	R	H	

Table 1.147

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	H <sup>3</sup>	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
1607		1	2	0	R	H	
1608		1	2	0	R	H	
1609		2	2	1	-	H	
1610		2	2	1	-	H	
1611		2	2	1	-	H	
1612		2	2	1	-	H	
1613		2	2	1	-	H	
1614		1	2	0	R	H	
1615		2	2	1	-	H	
1616		2	2	1	-	H	
1617		2	2	1	-	H	

Table 1.148

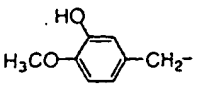
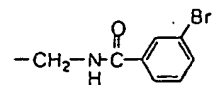
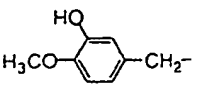
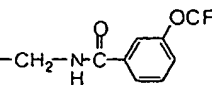
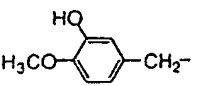
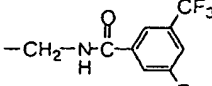
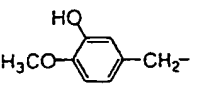
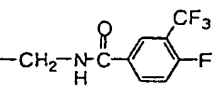
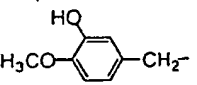
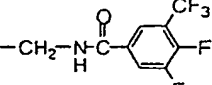
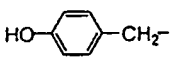
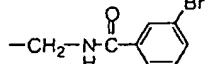
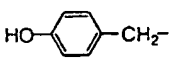
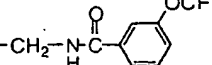
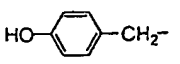
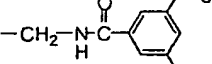
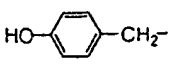
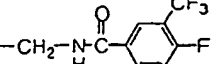
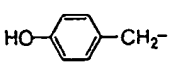
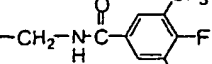
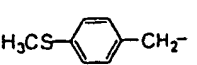
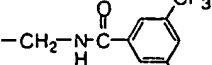
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1618		1	2	0	R	H	
1619		1	2	0	R	H	
1620		1	2	0	R	H	
1621		1	2	0	R	H	
1622		1	2	0	R	H	
1623		1	2	0	R	H	
1624		1	2	0	R	H	
1625		1	2	0	R	H	
1626		1	2	0	R	H	
1627		1	2	0	R	H	
1628		1	2	0	R	H	

Table 1.149

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1629		1	2	0	R	H	
1630		1	2	0	R	H	
1631		1	2	0	R	H	
1632		1	2	0	R	H	
1633		1	2	0	R	H	
1634		1	2	0	R	H	
1635		1	2	0	R	H	
1636		1	2	0	R	H	
1637		1	2	0	R	H	
1638		1	2	0	R	H	
1639		1	2	0	R	H	

Table 1.150

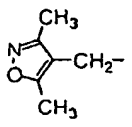
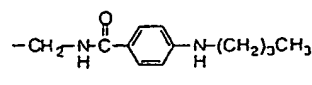
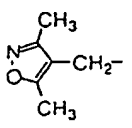
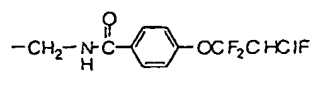
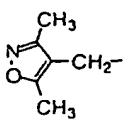
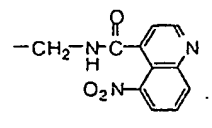
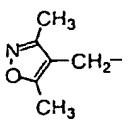
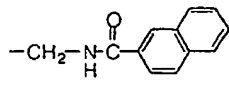
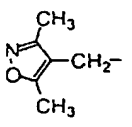
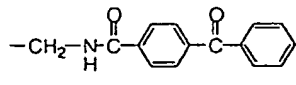
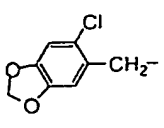
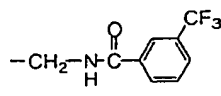
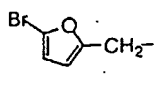
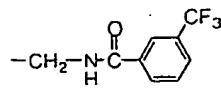
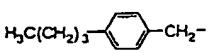
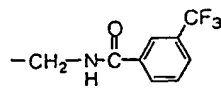
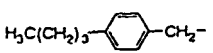
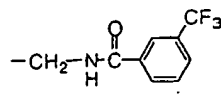
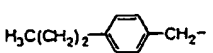
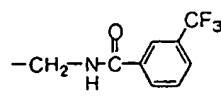
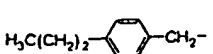
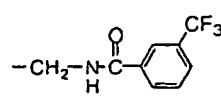
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1640		1	2	0	R	H	
1641		1	2	0	R	H	
1642		1	2	0	R	H	
1643		1	2	0	R	H	
1644		1	2	0	R	H	
1645		1	2	0	R	H	
1646		1	2	0	R	H	
1647		2	2	1	-	H	
1648		1	2	0	R	H	
1649		2	2	1	-	H	
1650		1	2	0	R	H	

Table 1.151

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_i \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
1651	$H_3C(CH_2)_3 \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1652	$H_3C(CH_2)_3 \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1653	$H_3C(CH_2)_2 \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1654	$H_3C(CH_2)_2 \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1655	$H_3C(CH_2)_3 \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1656	$H_3C(CH_2)_3 \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1657	$H_3C(CH_2)_2 \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1658	$H_3C(CH_2)_2 \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1659	$Cl \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	
1660	$Br \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	1	2	0	R	H	
1661	$Br \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} CH_2 \text{---}$	1	2	0	R	H	

Table 1.152

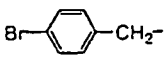
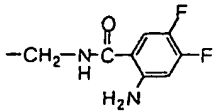
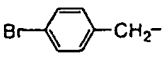
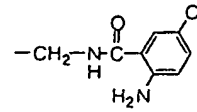
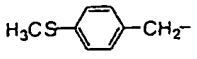
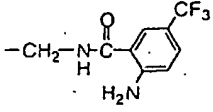
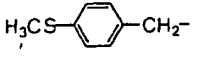
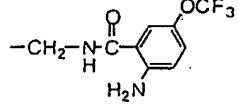
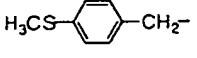
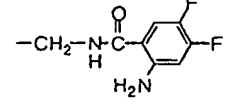
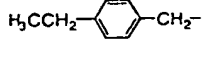
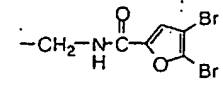
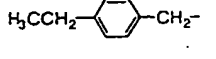
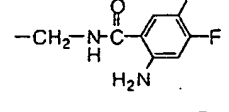
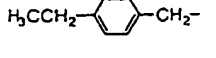
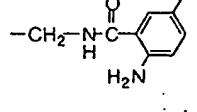
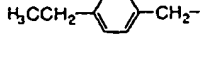
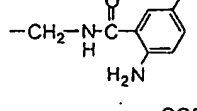
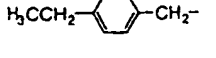
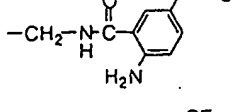
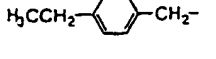
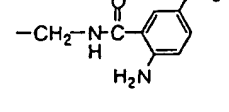
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1662		1	2	0	R	H	
1663		1	2	0	R	H	
1664		2	2	1	-	H	
1665		2	2	1	-	H	
1666		2	2	1	-	H	
1667		2	2	1	-	H	
1668		2	2	1	-	H	
1669		2	2	1	-	H	
1670		2	2	1	-	H	
1671		2	2	1	-	H	
1672		2	2	1	-	H	

Table 1.153

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_f \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array}-(CH_2)_q-G-R^6$
1673	$H_3CCH_2-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(Br)(Cl)-$
1674	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(Br)_2O-$
1675	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(F)_2(NH_2)-$
1676	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4(NH_2)-$
1677	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(Br)(NH_2)-$
1678	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(I)(NH_2)-$
1679	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(Cl)(NH_2)-$
1680	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(OCF_3)(NH_2)-$
1681	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(CF_3)(NH_2)-$
1682	$F-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(Br)(Cl)-$
1683	$\text{C}_6\text{H}_5-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(Br)_2O-$

Table 1.154

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1684		2	2	1	-	H	
1685		2	2	1	-	H	
1686		2	2	1	-	H	
1687		2	2	1	-	H	
1688		2	2	1	-	H	
1689		2	2	1	-	H	
1690		2	2	1	-	H	
1691		2	2	1	-	H	
1692		1	2	0	R	H	
1693		1	2	0	R	H	
1694		1	2	0	R	H	

Table 1.155

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1695		1	2	0	R	H	
1696		1	2	0	R	H	
1697		1	2	0	R	H	
1698		1	2	0	R	H	
1699		1	2	0	R	H	
1700		1	2	0	R	H	
1701		1	2	0	R	H	
1702		1	2	0	R	H	
1703		1	2	0	R	H	
1704		1	2	0	R	H	
1705		1	2	0	R	H	

Table 1.156

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1706		1	2	0	R	H	
1707		1	2	0	R	H	
1708		1	2	0	R	H	
1709		1	2	0	R	H	
1710		1	2	0	R	H	
1711		1	2	0	R	H	
1712		1	2	0	R	H	
1713		1	2	0	R	H	
1714		1	2	0	R	H	
1715		1	2	0	R	H	
1716		1	2	0	R	H	

Table 1.157

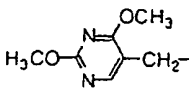
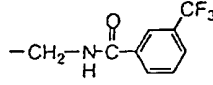
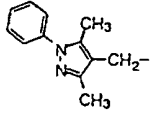
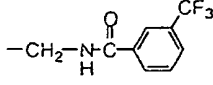
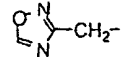
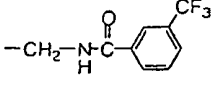
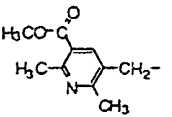
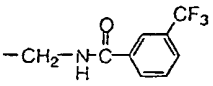
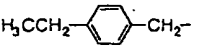
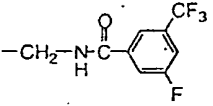
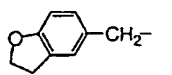
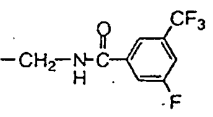
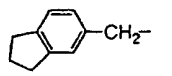
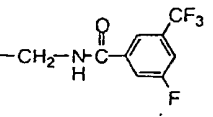
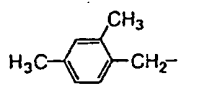
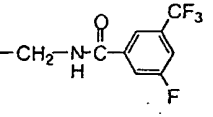
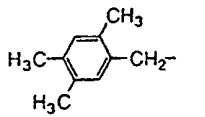
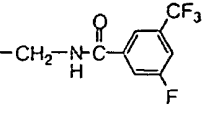
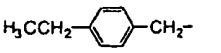
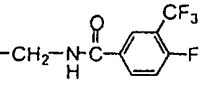
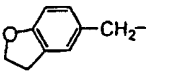
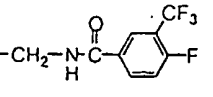
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_f$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1717		1	2	0	R	H	
1718		1	2	0	R	H	
1719		1	2	0	R	H	
1720		1	2	0	R	H	
1721		1	2	0	R	H	
1722		1	2	0	R	H	
1723		1	2	0	R	H	
1724		1	2	0	R	H	
1725		1	2	0	R	H	
1726		1	2	0	R	H	
1727		1	2	0	R	H	

Table 1.158

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1728		1	2	0	R	H	
1729		1	2	0	R	H	
1730		1	2	0	R	H	
1731		1	2	0	R	H	
1732		1	2	0	R	H	
1733		1	2	0	R	H	
1734		1	2	0	R	H	
1735		1	2	0	R	H	
1736		1	2	0	R	H	
1737		1	2	0	R	H	
1738		1	2	0	R	H	

178

Table 1.159

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1739	$(H_3C)_2CH - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_2(F)_2(CF_3) -$
1740	$\text{C}_{10}H_7 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4(Br) -$
1741	$H_3CS - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4(Br) -$
1742	$H_3CCH_2 - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4(Br) -$
1743	$\text{C}_{10}H_7O - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4(Br) -$
1744	$H_3C - \text{C}_6H_3(CH_3) - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4(Br) -$
1745	$H_3C - \text{C}_6H_2(CH_3)_2 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4(Br) -$
1746	$(H_3C)_2CH - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4(Br) -$
1747	$\text{C}_{10}H_7 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(NH_2)(Br) -$
1748	$H_3CCH_2 - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(NH_2)(Br) -$
1749	$H_3C - \text{C}_6H_3(CH_3) - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3(NH_2)(Br) -$

Table 1.160

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_i - \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1750		1	2	0	R	H	
1751		1	2	0	R	H	
1752		1	2	0	R	H	
1753		1	2	0	R	H	
1754		1	2	0	R	H	
1755		1	2	0	R	H	
1756		1	2	0	R	H	
1757		1	2	0	R	H	
1758		1	2	0	R	H	
1759		1	2	0	R	H	
1760		1	2	0	R	H	

Table 1.161

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1761		1	2	0	R	H	
1762		1	2	0	R	H	
1763		2	2	0	-	H	
1764		2	2	0	-	H	
1765		2	2	0	-	H	
1766		2	2	0	-	H	
1767		1	3	1	-	H	
1768		1	3	1	-	H	
1769		1	2	0	R	H	
1770		1	2	0	R	H	
1771		1	2	0	R	H	

Table 1.162

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1772		1	2	0	R	H	
1773		1	2	0	R	H	
1774		1	2	0	R	H	
1775		1	2	0	R	H	
1776		1	2	0	R	H	
1777		2	2	1	-	H	
1778		2	2	1	-	H	
1779		2	2	1	-	H	
1780		2	2	1	-	H	
1781		2	2	1	-	H	
1782		2	2	1	-	H	

Table 1.163

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1783		2	2	1	-	H	
1784		2	2	1	-	H	
1785		2	2	1	-	H	
1786		2	2	1	-	H	
1787		1	2	0	R	H	
1788		2	2	1	-	H	
1789		2	2	1	-	H	
1790		1	2	0	S	H	
1791		1	2	0	S	H	
1792		2	2	1	-	H	
1793		2	2	1	-	H	

Table 1.164

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1794		2	2	1	-	H	
1795		2	2	1	-	H	
1796		2	2	1	-	H	
1797		2	2	1	-	H	
1798		2	2	1	-	H	
1799		2	2	1	-	H	
1800		2	2	1	-	H	
1801		2	2	1	-	H	
1802		1	2	0	R	H	
1803		1	2	0	R	H	
1804		2	2	1	-	H	

Table 1.165

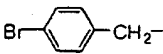
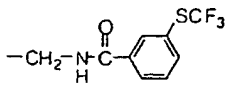
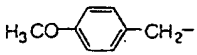
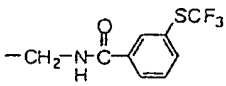
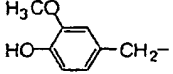
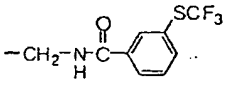
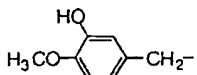
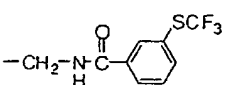
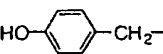
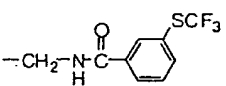
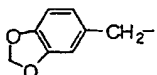
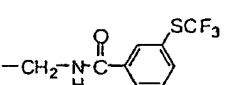
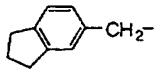
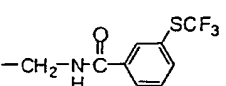

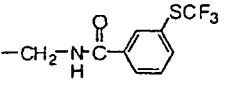
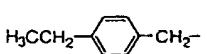
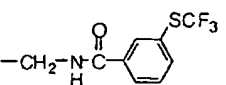
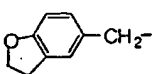
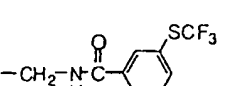
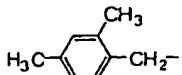
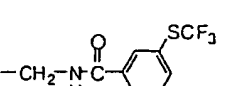
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1805		1	2	0	R	H	
1806		1	2	0	R	H	
1807		1	2	0	R	H	
1808		1	2	0	R	H	
1809		1	2	0	R	H	
1810		1	2	0	R	H	
1811		1	2	0	R	H	
1812		1	2	0	R	H	
1813		1	2	0	R	H	
1814		1	2	0	R	H	
1815		1	2	0	R	H	

Table 1.166

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1816		1	2	0	R	H	
1817		1	2	0	R	H	
1818		1	2	0	R	H	
1819		1	2	0	R	H	
1820		1	2	0	R	H	
1821		1	2	0	R	H	
1822		1	2	0	R	H	
1823		1	2	0	R	H	
1824		1	2	0	R	H	
1825		1	2	0	R	H	
1826		1	2	0	R	H	

Table 1.167

186

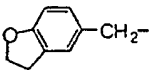
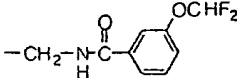
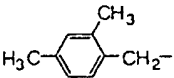
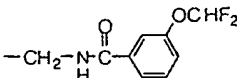
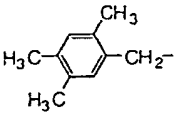
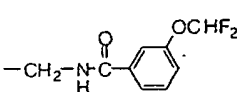
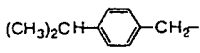
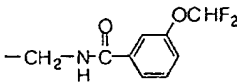
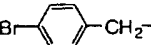
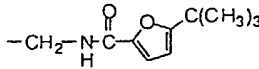
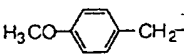
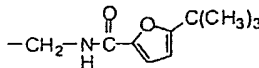
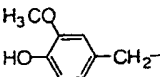
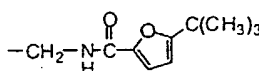
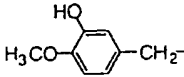
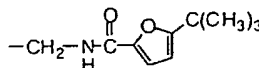
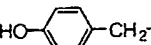
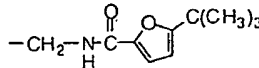
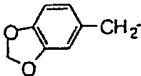
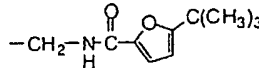
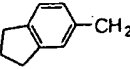
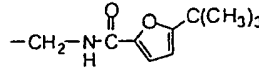
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1827		1	2	0	R	H	
1828		1	2	0	R	H	
1829		1	2	0	R	H	
1830		1	2	0	R	H	
1831		1	2	0	R	H	
1832		1	2	0	R	H	
1833		1	2	0	R	H	
1834		1	2	0	R	H	
1835		1	2	0	R	H	
1836		1	2	0	R	H	
1837		1	2	0	R	H	

Table 1.168

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1838		1	2	0	R	H	
1839		1	2	0	R	H	
1840		1	2	0	R	H	
1841		1	2	0	R	H	
1842		1	2	0	R	H	
1843		1	2	0	R	H	
1844		1	2	0	R	H	
1845		1	2	0	R	H	
1846		1	2	0	R	H	
1847		1	2	0	R	H	
1848		1	2	0	R	H	

Table 1.169

1 8 8

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_j - \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
1849		1	2	0	R	H	
1850		1	2	0	R	H	
1851		1	2	0	R	H	
1852		1	2	0	R	H	
1853		1	2	0	R	H	
1854		1	2	0	R	H	
1855		1	2	0	R	H	
1856		1	2	0	R	H	
1857		1	2	0	R	H	
1858		1	2	0	R	H	
1859		1	2	0	R	H	

Table 1.170

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1860		1	2	0	R	H	
1861		1	2	0	R	H	
1862		1	2	0	R	H	
1863		1	2	0	R	H	
1864		1	2	0	R	H	
1865		1	2	0	R	H	
1866		1	2	0	R	H	
1867		1	2	0	R	H	
1868		1	2	0	R	H	
1869		1	2	0	R	H	
1870		1	2	0	R	H	

Table 1.171

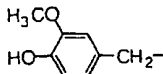
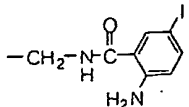
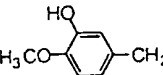
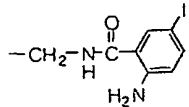
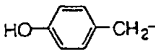
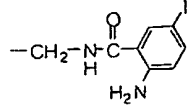
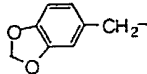
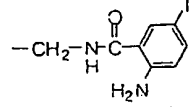
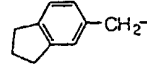
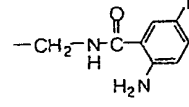
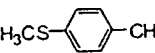
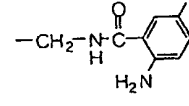
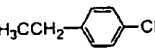
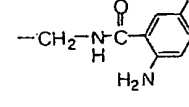
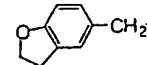
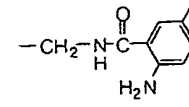
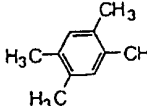
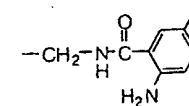
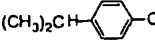
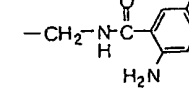
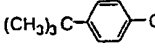
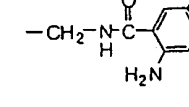
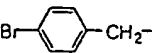
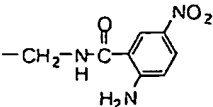
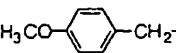
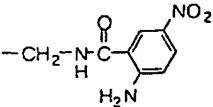
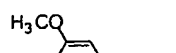
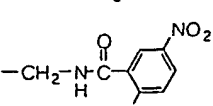
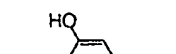
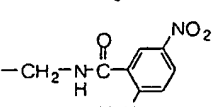
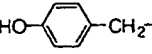
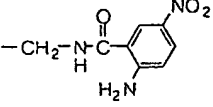
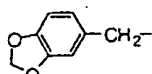
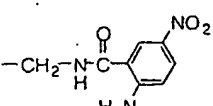
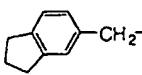
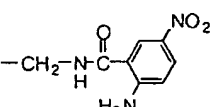
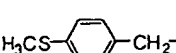
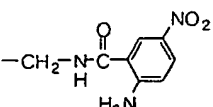
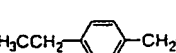
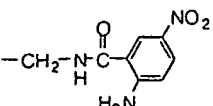
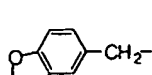
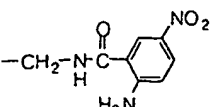
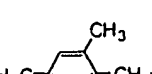
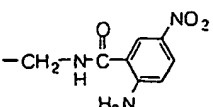
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ (CH_2)_q \\   \\ R^5 \end{array} G-R^6$
1871		1	2	0	R	H	
1872		1	2	0	R	H	
1873		1	2	0	R	H	
1874		1	2	0	R	H	
1875		1	2	0	R	H	
1876		1	2	0	R	H	
1877		1	2	0	R	H	
1878		1	2	0	R	H	
1879		1	2	0	R	H	
1880		1	2	0	R	H	
1881		1	2	0	R	H	

Table 1.172

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1882		1	2	0	R	H	
1883		1	2	0	R	H	
1884		1	2	0	R	H	
1885		1	2	0	R	H	
1886		1	2	0	R	H	
1887		1	2	0	R	H	
1888		1	2	0	R	H	
1889		1	2	0	R	H	
1890		1	2	0	R	H	
1891		1	2	0	R	H	
1892		1	2	0	R	H	

192

Table 1.173

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
1893		1	2	0	R	H	
1894		1	2	0	R	H	
1895		1	2	0	R	H	
1896		1	2	0	R	H	
1897		1	2	0	R	H	
1898		1	2	0	R	H	
1899		1	2	0	R	H	
1900		1	2	0	R	H	
1901		1	2	0	R	H	
1902		1	2	0	R	H	
1903		2	2	1	-	H	

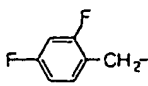
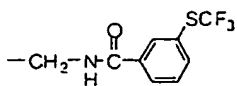
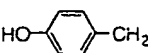
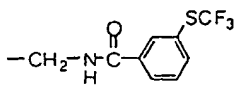
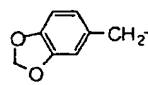
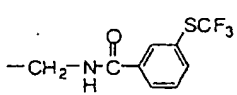
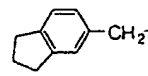
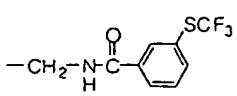
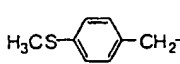
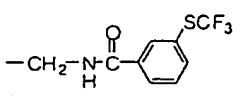
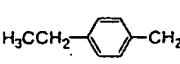
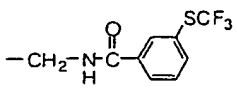
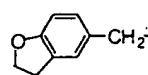
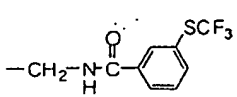
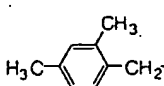
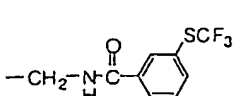
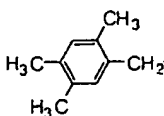
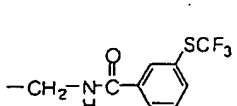
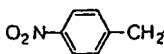
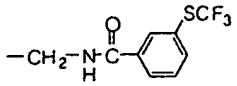
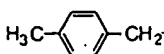
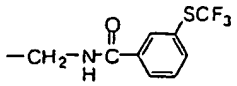
Table 1.174

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
1904		2	2	1	-	H	
1905		1	2	0	R	H	
1906		1	2	0	R	H	
1907		1	2	0	R	H	
1908		1	2	0	R	H	
1909		1	2	0	R	H	
1910		2	2	1	-	H	
1911		2	2	1	-	H	
1912		2	2	1	-	H	
1913		2	2	1	-	H	
1914		2	2	1	-	H	

Table 1.175

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1915		1	2	0	R	H	
1916		1	2	0	R	H	
1917		2	2	1	-	H	
1918		2	2	1	-	H	
1919		2	2	1	-	H	
1920		2	2	1	-	H	
1921		1	2	0	R	H	
1922		2	2	1	-	H	
1923		2	2	1	-	H	
1924		2	2	1	-	H	
1925		2	2	1	-	H	

Table 1.176

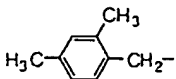
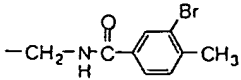
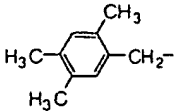
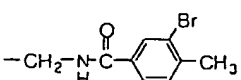
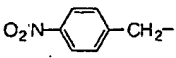
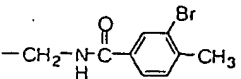
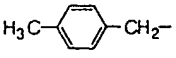
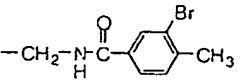
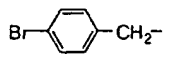
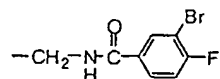
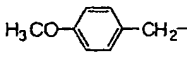
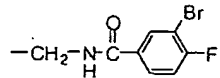
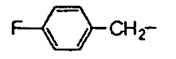
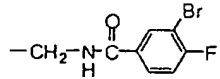
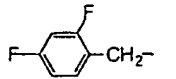
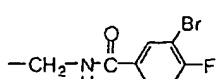
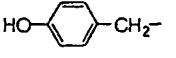
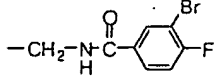
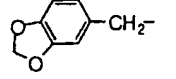
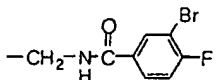
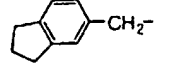
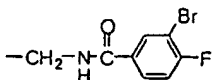
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
1926		2	2	1	-	H	
1927		2	2	1	-	H	
1928		2	2	1	-	H	
1929		2	2	1	-	H	
1930		2	2	1	-	H	
1931		2	2	1	-	H	
1932		2	2	1	-	H	
1933		2	2	1	-	H	
1934		2	2	1	-	H	
1935		2	2	1	-	H	
1936		2	2	1	-	H	

196

Table 1.177

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1937	$(CH_3)_2CH - \text{C}_6\text{H}_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(SCF_3) -$
1938	$Br - \text{C}_6\text{H}_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1939	$H_3CO - \text{C}_6\text{H}_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1940	$F - \text{C}_6\text{H}_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1941	$F - \text{C}_6\text{H}_3(F) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1942	$HO - \text{C}_6\text{H}_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1943	$\text{C}_6\text{H}_3(\text{benzofuran}) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1944	$\text{C}_6\text{H}_3(\text{fluorenyl}) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1945	$H_3CS - \text{C}_6\text{H}_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1946	$H_3CCH_2 - \text{C}_6\text{H}_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$
1947	$\text{C}_6\text{H}_3(\text{spiro}) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6\text{H}_3(Br)(CH_3) -$

Table 1.178

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}} (CH_2)_q - G - R^6$
1948		2	2	1	-	H	
1949		2	2	1	-	H	
1950		2	2	1	-	H	
1951		2	2	1	-	H	
1952		2	2	1	-	H	
1953		2	2	1	-	H	
1954		2	2	1	-	H	
1955		2	2	1	-	H	
1956		2	2	1	-	H	
1957		2	2	1	-	H	
1958		2	2	1	-	H	

198

Table 1.179

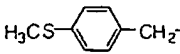
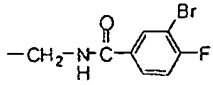
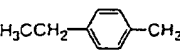
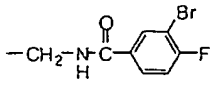
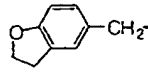
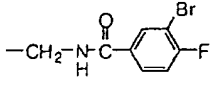
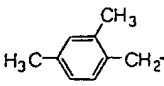
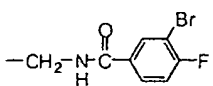
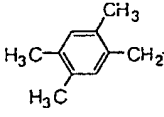
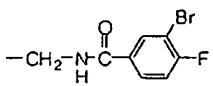
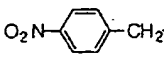
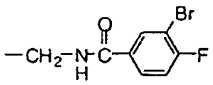
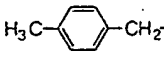
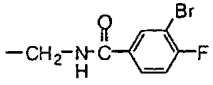
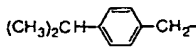
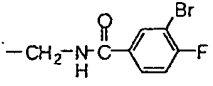
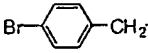
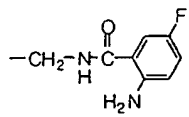
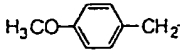
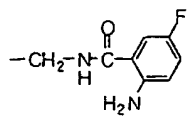
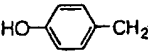
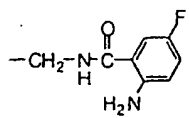
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1959		2	2	1	-	H	
1960		2	2	1	-	H	
1961		2	2	1	-	H	
1962		2	2	1	-	H	
1963		2	2	1	-	H	
1964		2	2	1	-	H	
1965		2	2	1	-	H	
1966		2	2	1	-	H	
1967		2	2	1	-	H	
1968		2	2	1	-	H	
1969		2	2	1	-	H	

Table 1.180

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1970		2	2	1	-	H	
1971		2	2	1	-	H	
1972		2	2	1	-	H	
1973		2	2	1	-	H	
1974		2	2	1	-	H	
1975		2	2	1	-	H	
1976		2	2	1	-	H	
1977		2	2	1	-	H	
1978		2	2	1	-	H	
1979		2	2	1	-	H	
1980		2	2	1	-	H	

200

Table 1.181

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$\dot{R}^3$	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
1981		2	2	1	-	H	
1982		2	2	1	-	H	
1983		2	2	1	-	H	
1984		2	2	1	-	H	
1985		2	2	1	-	H	
1986		2	2	1	-	H	
1987		2	2	1	-	H	
1988		2	2	1	-	H	
1989		2	2	1	-	H	
1990		2	2	1	-	H	
1991		2	2	1	-	H	

Table 1.182

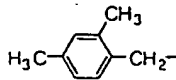
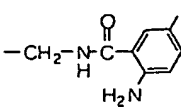
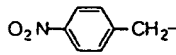
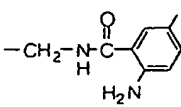

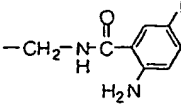
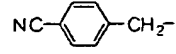
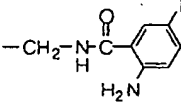
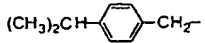
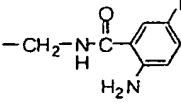
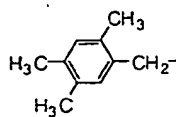
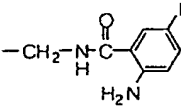
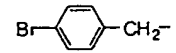
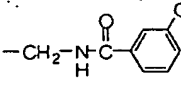
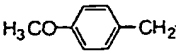
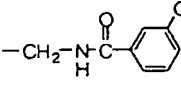
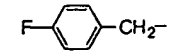
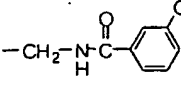
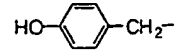
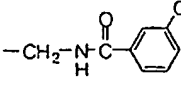
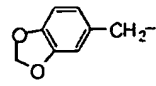
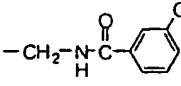
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1992		2	2	1	-	H	
1993		2	2	1	-	H	
1994		2	2	1	-	H	
1995		2	2	1	-	H	
1996		2	2	1	-	H	
1997		2	2	1	-	H	
1998		2	2	1	-	H	
1999		2	2	1	-	H	
2000		2	2	1	-	H	
2001		2	2	1	-	H	
2002		2	2	1	-	H	

Table 1.183

202

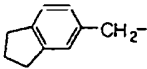
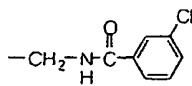
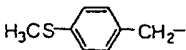
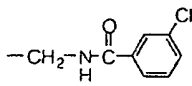
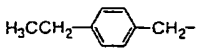
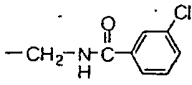
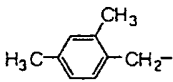
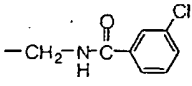

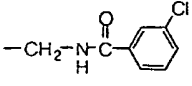
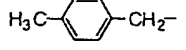
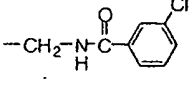
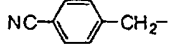
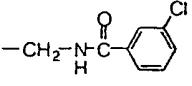
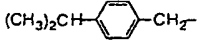
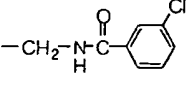
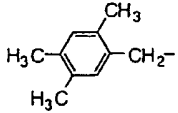
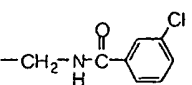
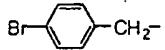
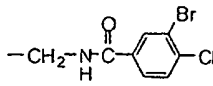
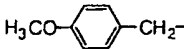
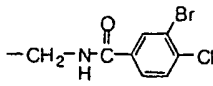
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2003		2	2	1	-	H	
2004		2	2	1	-	H	
2005		2	2	1	-	H	
2006		2	2	1	-	H	
2007		2	2	1	-	H	
2008		2	2	1	-	H	
2009		2	2	1	-	H	
2010		2	2	1	-	H	
2011		2	2	1	-	H	
2012		2	2	1	-	H	
2013		2	2	1	-	H	

Table 1.184

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ -C- \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
2014		2	2	1	-	H	
2015		2	2	1	-	H	
2016		2	2	1	-	H	
2017		2	2	1	-	H	
2018		2	2	1	-	H	
2019		2	2	1	-	H	
2020		2	2	1	-	H	
2021		2	2	1	-	H	
2022		2	2	1	-	H	
2023		2	2	1	-	H	
2024		2	2	1	-	H	

Table 1.185

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_f$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2025		2	2	1	-	H	
2026		2	2	1	-	H	
2027		2	2	1	-	H	
2028		2	2	1	-	H	
2029		2	2	1	-	H	
2030		2	2	1	-	H	
2031		2	2	1	-	H	
2032		2	2	1	-	H	
2033		2	2	1	-	H	
2034		2	2	1	-	H	
2035		2	2	1	-	H	

Table 1.186

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
2036		2	2	1	-	H	
2037		2	2	1	-	H	
2038		2	2	1	-	H	
2039		2	2	1	-	H	
2040		1	2	0	R	H	
2041		1	2	0	R	H	
2042		1	2	0	R	H	
2043		1	2	0	R	H	
2044		1	2	0	R	H	
2045		1	2	0	R	H	
2046		1	2	0	R	H	

Table 1.187

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ H^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2047		1	2	0	R	H	
2048		1	2	0	R	H	
2049		1	2	0	R	H	
2050		1	2	0	R	H	
2051		1	2	0	R	H	
2052		2	2	1	-	H	
2053		2	2	1	-	H	
2054		2	2	1	-	H	
2055		2	2	1	-	H	
2056		2	2	1	-	H	
2057		2	2	1	-	H	

Table 1.188

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2058		2	2	1	-	H	
2059		2	2	1	-	H	
2060		2	2	1	-	H	
2061		2	2	1	-	H	
2062		2	2	1	-	H	
2063		2	2	1	-	H	
2064		2	2	1	-	H	
2065		2	2	1	-	H	
2066		2	2	1	-	H	
2067		2	2	1	-	H	
2068		2	2	1	-	H	

Table 1.189

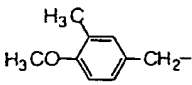
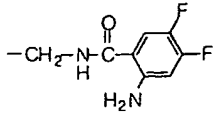
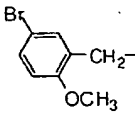
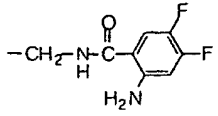
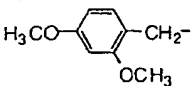
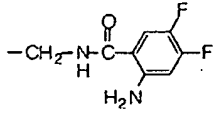
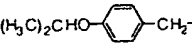
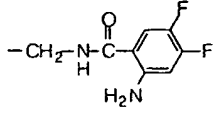
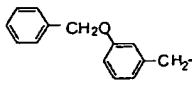
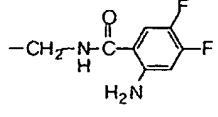
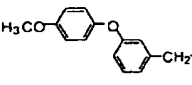
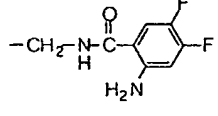
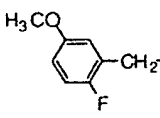
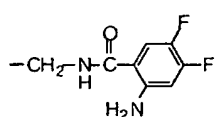
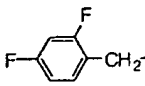
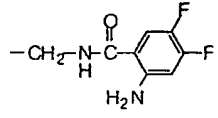
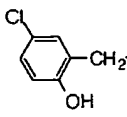
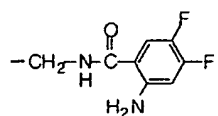
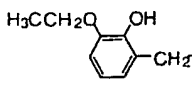
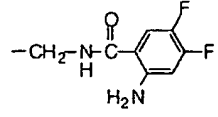
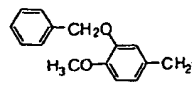
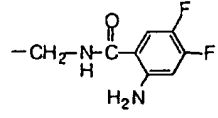
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2069		2	2	1	-	H	
2070		2	2	1	-	H	
2071		2	2	1	-	H	
2072		2	2	1	-	H	
2073		2	2	1	-	H	
2074		2	2	1	-	H	
2075		2	2	1	-	H	
2076		2	2	1	-	H	
2077		2	2	1	-	H	
2078		2	2	1	-	H	
2079		2	2	1	-	H	

Table 1.190

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2080		2	2	1	-	H	
2081		2	2	1	-	H	
2082		2	2	1	-	H	
2083		1	2	0	R	H	
2084		1	2	0	R	H	
2085		1	2	0	R	H	
2086		1	2	0	R	H	
2087		1	2	0	R	H	
2088		1	2	0	R	H	
2089		1	2	0	R	H	
2090		1	2	0	R	H	

Table 1.191

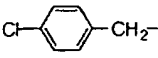
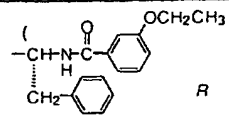
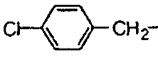
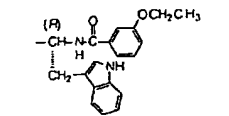
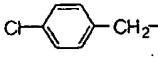
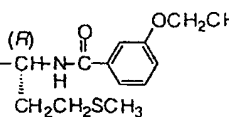
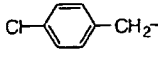
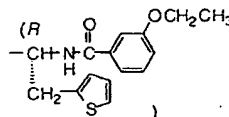
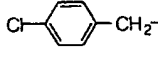
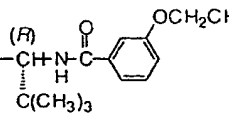
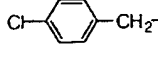
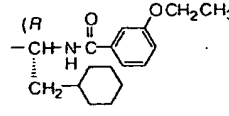
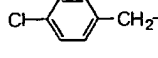
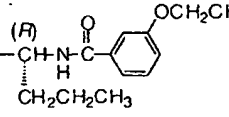
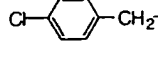
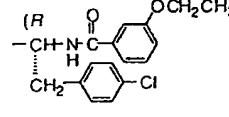
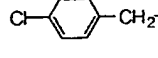
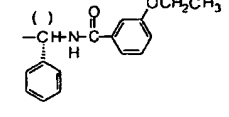
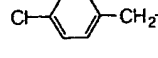
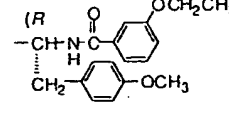
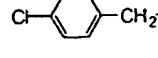
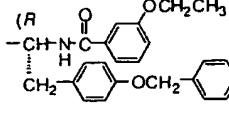
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2091		2	2	1	-	H	
2092		2	2	1	-	H	
2093		2	2	1	-	H	
2094		2	2	1	-	H	
2095		2	2	1	-	H	
2096		2	2	1	-	H	
2097		2	2	1	-	H	
2098		2	2	1	-	H	
2099		2	2	1	-	H	
2100		2	2	1	-	H	
2101		2	2	1	-	H	

Table 1.192

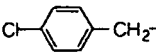
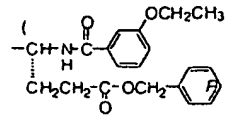
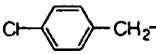
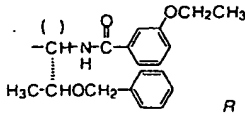
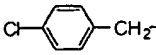
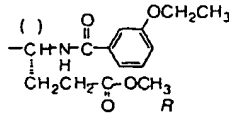
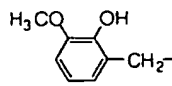
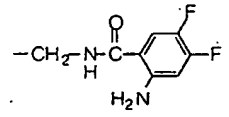
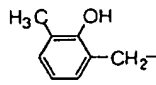
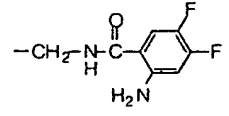
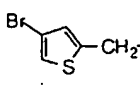
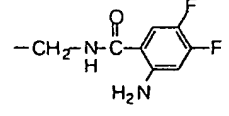
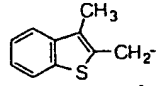
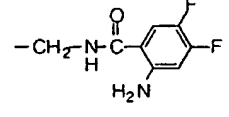
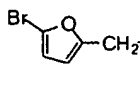
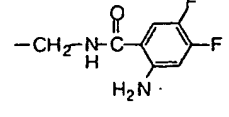
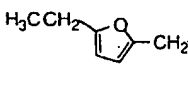
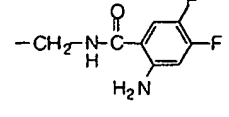
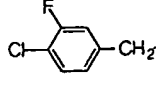
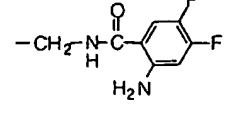
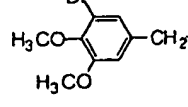
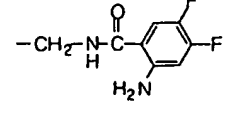
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
2102		2	2	1	-	H	
2103		2	2	1	-	H	
2104		2	2	1	-	H	
2105		2	2	1	-	H	
2106		2	2	1	-	H	
2107		2	2	1	-	H	
2108		2	2	1	-	H	
2109		2	2	1	-	H	
2110		2	2	1	-	H	
2111		2	2	1	-	H	
2112		2	2	1	-	H	

Table 1.193

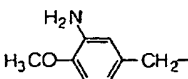
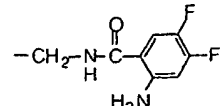
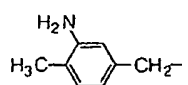
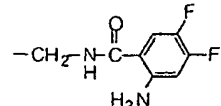
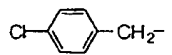
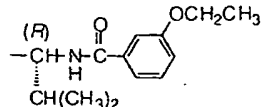
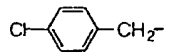
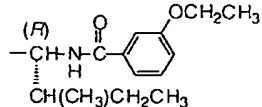
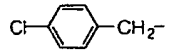
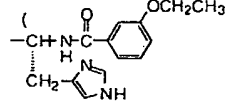
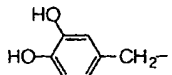
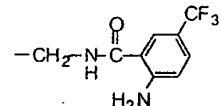
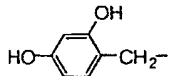
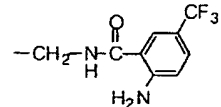
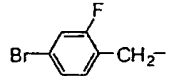
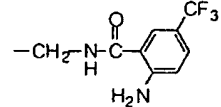
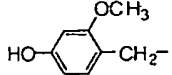
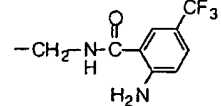
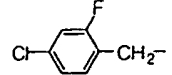
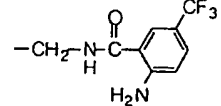
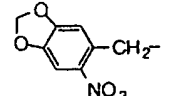
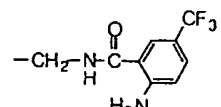
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 \end{array} - (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
2113		2	2	1	-	H	
2114		2	2	1	-	H	
2115		2	2	1	-	H	
2116		2	2	1	-	H	
2117		2	2	1	-	H	
2118		1	2	0	R	H	
2119		1	2	0	R	H	
2120		1	2	0	R	H	
2121		1	2	0	R	H	
2122		1	2	0	R	H	
2123		1	2	0	R	H	

Table 1.194

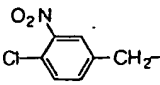
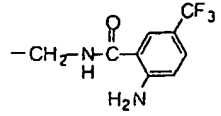
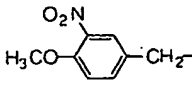
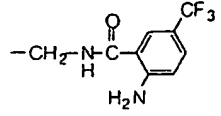
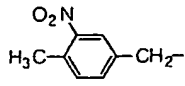
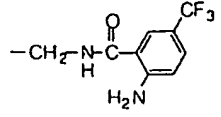
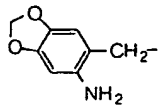
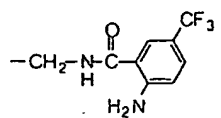
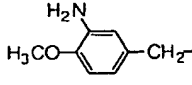
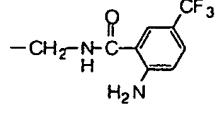
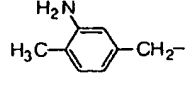
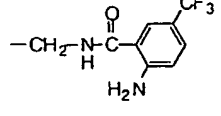
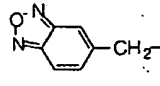
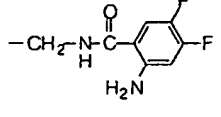
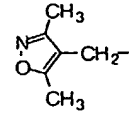
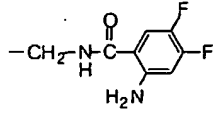
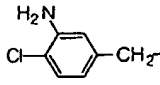
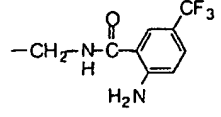
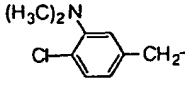
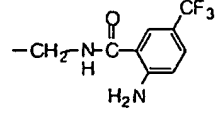
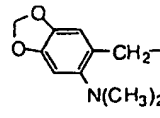
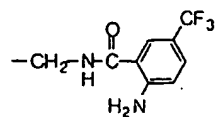
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2124		1	2	0	R	H	
2125		1	2	0	R	H	
2126		1	2	0	R	H	
2127		1	2	0	R	H	
2128		1	2	0	R	H	
2129		1	2	0	R	H	
2130		2	2	1	-	H	
2131		2	2	1	-	H	
2132		1	2	0	R	H	
2133		1	2	0	R	H	
2134		1	2	0	R	H	

Table 1.195

Compd. no.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_b-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_a-G-R^6$
2135		1	2	0	R	H	
2136		1	2	0	R	H	
2137		1	2	0	R	H	
2138		1	2	0	R	H	
2139		1	2	0	R	H	
2140		2	2	1	-	H	
2141		2	2	1	-	H	
2142		2	2	1	-	H	
2143		2	2	1	-	H	
2144		2	2	1	-	H	
2145		2	2	1	-	H	

Table 1.196

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2146		2	2	1	-	H	
2147		2	2	1	-	H	
2148		2	2	1	-	H	
2149		1	2	0	R	H	
2150		1	2	0	R	H	
2151		1	2	0	R	H	
2152		1	2	0	R	H	
2153		1	2	0	R	H	
2154		2	2	1	-	H	
2155		2	2	1	-	H	
2156		2	2	1	-	H	

Table 1.197

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2157		1	2	0	R	H	
2158		1	2	0	R	H	
2159		2	2	1	-	H	
2160		2	2	1	-	H	
2161		2	2	1	-	H	
2162		2	2	1	-	H	
2163		2	2	1	-	H	
2164		1	2	0	R	H	
2165		1	2	0	R	H	
2166		1	2	0	R	H	
2167		1	2	0	R	H	

Table 1.198

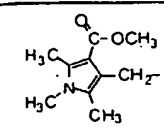
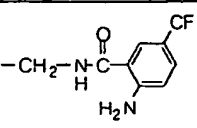
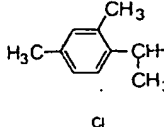
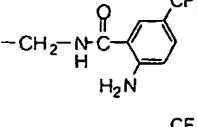
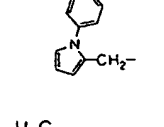
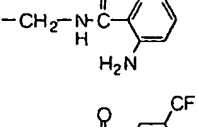
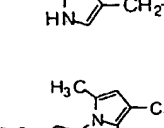
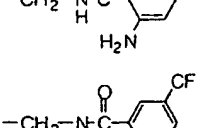
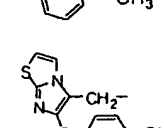
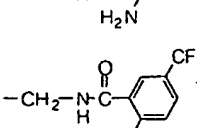
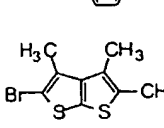
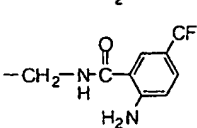
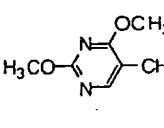
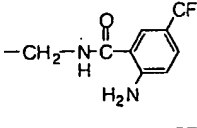
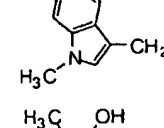
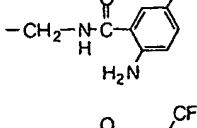
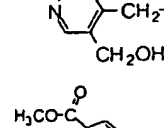
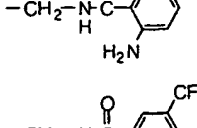
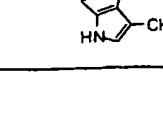
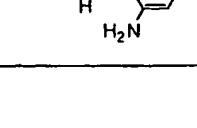


Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
2168		1	2	0	R	H	
2169		1	2	0	R	H	
2170		1	2	0	R	H	
2171		1	2	0	R	H	
2172		1	2	0	R	H	
2173		1	2	0	R	H	
2174		1	2	0	R	H	
2175		1	2	0	R	H	
2176		1	2	0	R	H	
2177		1	2	0	R	H	
2178		1	2	0	R	H	

Table 1.199

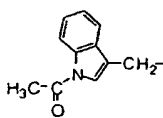
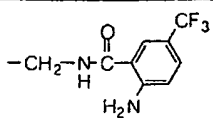
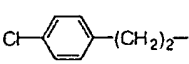
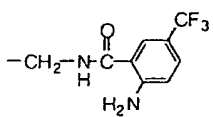
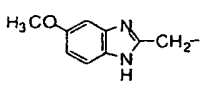
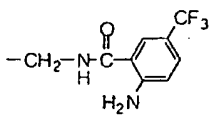
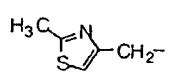
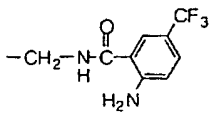
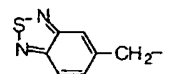
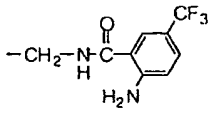
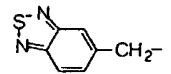
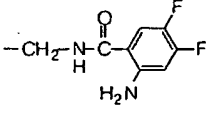
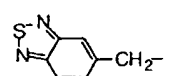
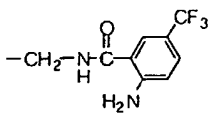
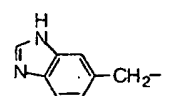
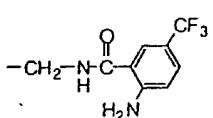
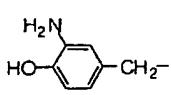
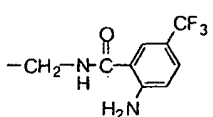
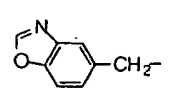
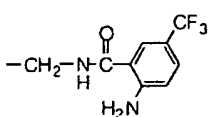
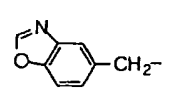
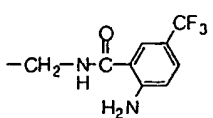
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2179		1	2	0	R	H	
2180		1	2	0	R	H	
2181		1	2	0	R	H	
2182		1	2	0	R	H	
2183		1	2	0	R	H	
2184		2	2	1	-	H	
2185		2	2	1	-	H	
2186		2	2	1	-	H	
2187		1	2	0	R	H	
2188		2	2	1	-	H	
2189		1	2	0	R	H	

Table 1.200

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2190		2	2	1	-	H	
2191		2	2	1	-	H	
2192		2	2	1	-	H	
2193		2	2	1	-	H	
2194		2	2	1	-	H	
2195		2	2	1	-	H	
2196		1	2	0	R	H	
2197		1	2	0	R	H	
2198		1	2	0	R	H	
2199		2	2	1	-	H	
2200		2	2	1	-	H	

Table 1.201

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2201		2	2	1	-	H	
2202		1	2	0	R	H	
2203		2	2	1	-	H	
2204		2	2	1	-	H	
2205		2	2	1	-	H	
2206		2	2	1	-	H	
2207		2	2	1	-	H	
2208		2	2	1	-	H	
2209		2	2	1	-	H	
2210		1	2	0	R	H	
2211		2	2	1	-	H	

Table 1.202

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2212		2	2	1	-	H	
2213		2	2	1	-	H	
2214		2	2	1	-	H	
2215		1	2	0	R	H	
2216		1	2	0	R	H	
2217		1	2	0	R	H	
2218		1	2	0	R	H	
2219		1	2	0	R	H	
2220		1	2	0	R	H	
2221		1	2	0	R	H	
2222		1	2	0	R	H	

Table 1.203

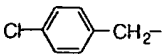
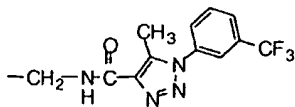
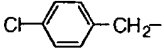
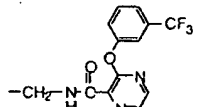
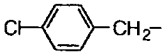
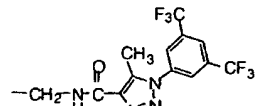
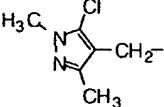
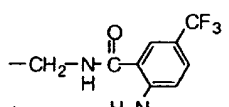
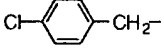
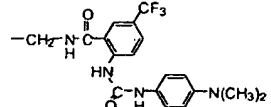
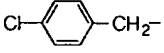
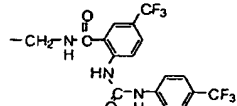
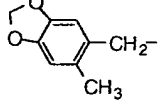
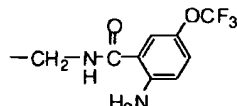
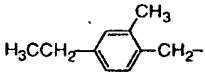
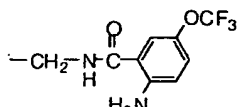
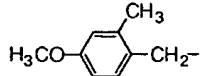
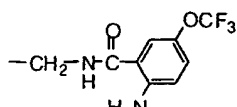
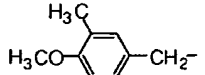
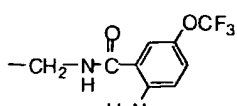
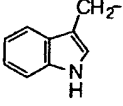
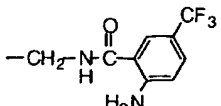
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
2223		1	2	0	R	H	
2224		1	2	0	R	H	
2225		1	2	0	R	H	
2226		1	2	0	R	H	
2227		1	2	0	R	H	
2228		1	2	0	R	H	
2229		1	2	0	R	H	
2230		1	2	0	R	H	
2231		1	2	0	R	H	
2232		1	2	0	R	H	
2233		1	2	0	R	H	

Table 1.204

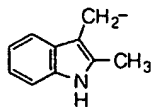
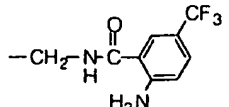
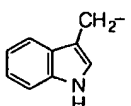
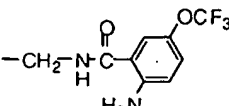
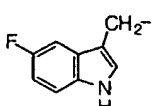
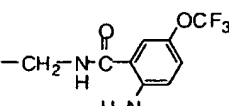
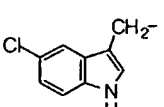
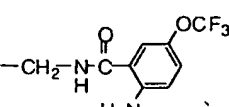
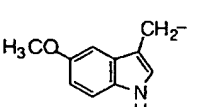
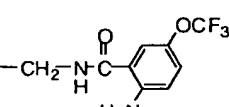
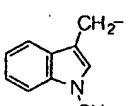
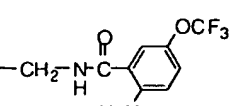
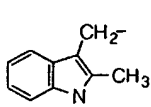
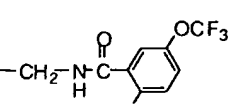
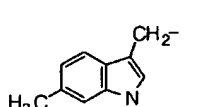
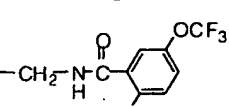
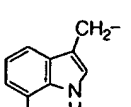
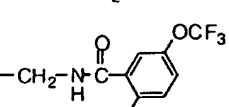
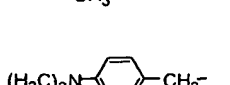
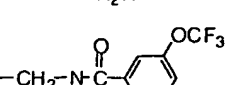
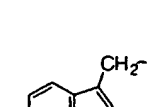
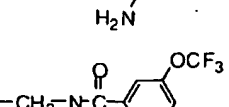
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2234		1	2	0	R	H	
2235		1	2	0	R	H	
2236		1	2	0	R	H	
2237		1	2	0	R	H	
2238		1	2	0	R	H	
2239		1	2	0	R	H	
2240		1	2	0	R	H	
2241		1	2	0	R	H	
2242		1	2	0	R	H	
2243		1	2	0	R	H	
2244		1	2	0	R	H	

Table 1.205

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2245		1	2	0	R	H	
2246		1	2	0	R	H	
2247		1	2	0	R	H	
2248		1	2	0	R	H	
2249		1	2	0	R	H	
2250		1	2	0	R	H	
2251		1	2	0	R	H	
2252		2	2	1	-	H	
2253		2	2	1	-	H	
2254		2	2	1	-	H	
2255		2	2	1	-	H	

Table 1.206

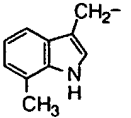
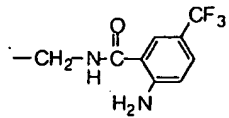
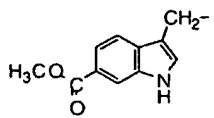
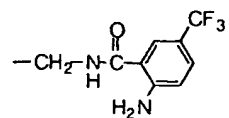
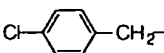
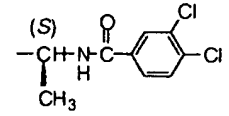
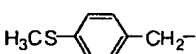
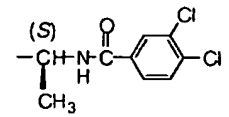
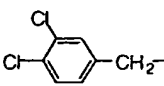
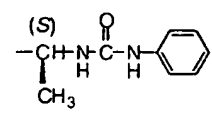
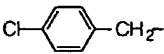
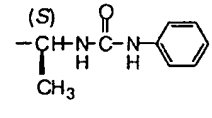
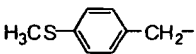
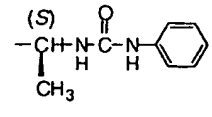
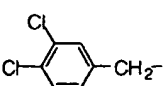
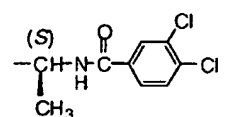
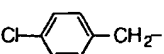
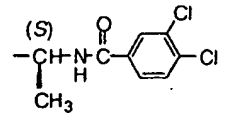

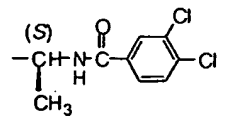
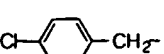
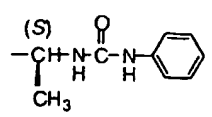
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2256		2	2	1	-	H	
2257		2	2	1	-	H	
2258		1	2	0	R	H	
2259		1	2	0	R	H	
2260		1	2	0	R	H	
2261		1	2	0	R	H	
2262		1	2	0	R	H	
2263		1	2	0	S	H	
2264		1	2	0	S	H	
2265		1	2	0	S	H	
2266		1	2	0	S	H	

Table 1.207

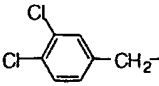
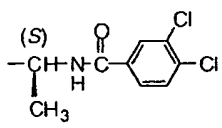
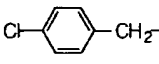
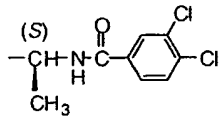
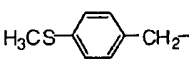
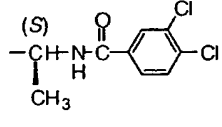
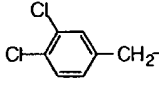
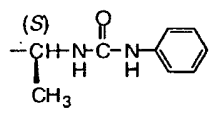
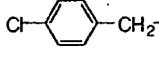
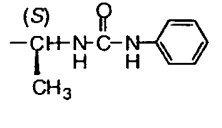
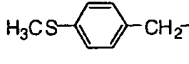
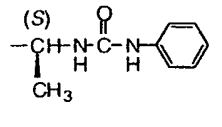
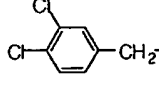
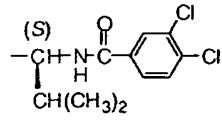
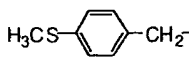
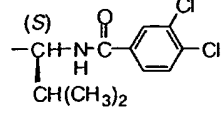
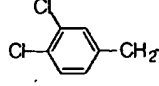
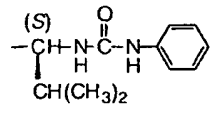
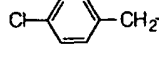
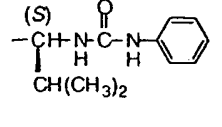
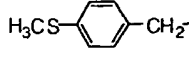
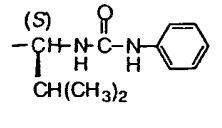
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\   \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \overset{\text{R}^4}{\underset{\text{R}^5}{\text{C}}} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G} \text{---} \text{R}^6$
2267		2	2	1	-	H	
2268		2	2	1	-	H	
2269		2	2	1	-	H	
2270		2	2	1	-	H	
2271		2	2	1	-	H	
2272		2	2	1	-	H	
2273		2	2	1	-	H	
2274		2	2	1	-	H	
2275		2	2	1	-	H	
2276		2	2	1	-	H	
2277		2	2	1	-	H	

Table 1.208

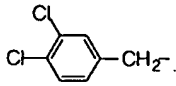
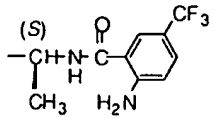
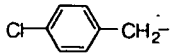
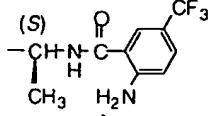
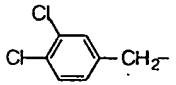
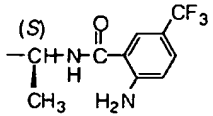

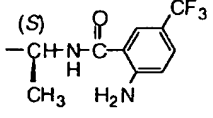
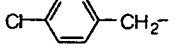
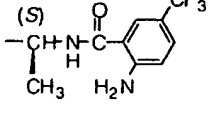

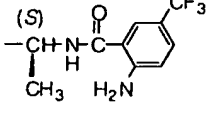
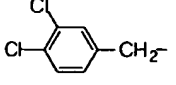
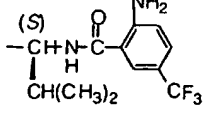
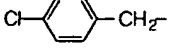
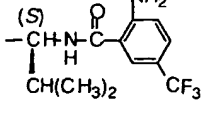
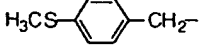
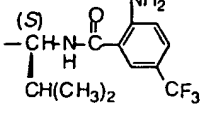
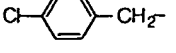
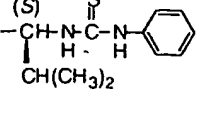
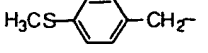
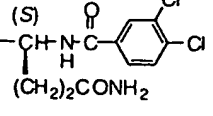
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2278		1	2	0	R	H	
2279		1	2	0	R	H	
2280		1	2	0	S	H	
2281		1	2	0	S	H	
2282		2	2	1	-	H	
2283		2	2	1	-	H	
2284		2	2	1	-	H	
2285		2	2	1	-	H	
2286		2	2	1	-	H	
2287		2	2	1	-	H	
2288		2	2	1	-	H	

Table 1.209

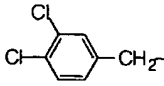
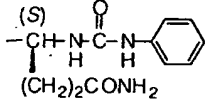
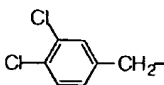
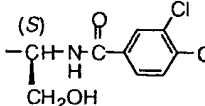
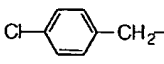
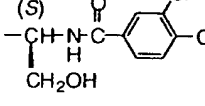
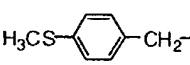
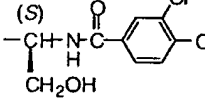
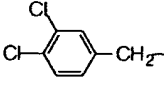
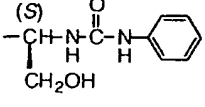
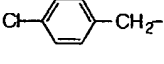
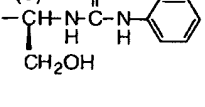
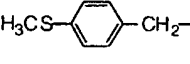
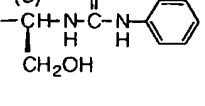
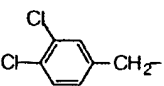
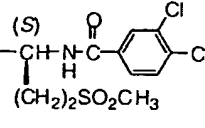
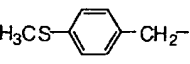
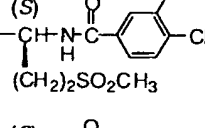
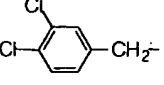
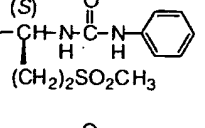
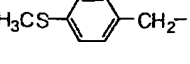
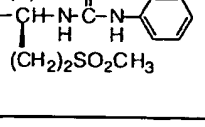
Compd. No.	$\begin{array}{c} \text{R}^1 \\ \diagup \\ \text{R}^2 \end{array} (\text{CH}_2)_j -$	k	m	n	chirality	$\text{R}^3$	$-(\text{CH}_2)_p \begin{array}{c} \text{R}^4 \\   \\ \text{R}^5 \end{array} (\text{CH}_2)_q - \text{G} - \text{R}^6$
2289		2	2	1	-	H	
2290		2	2	1	-	H	
2291		2	2	1	-	H	
2292		2	2	1	-	H	
2293		2	2	1	-	H	
2294		2	2	1	-	H	
2295		2	2	1	-	H	
2296		1	2	0	R	H	
2297		1	2	0	R	H	
2298		1	2	0	R	H	
2299		1	2	0	R	H	

Table 1.210

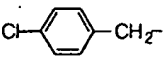
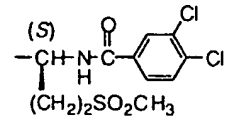
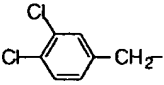
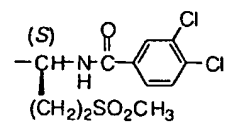
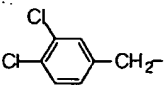
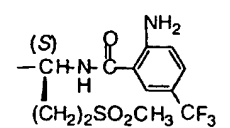
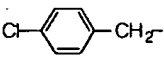

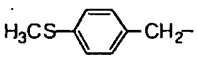
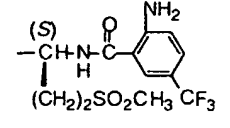
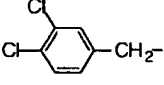
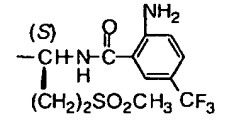
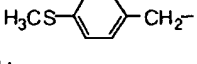
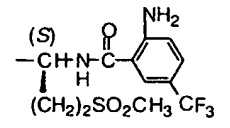
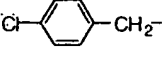
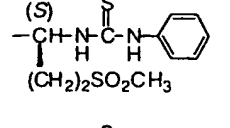
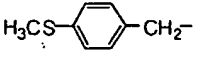
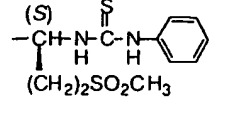
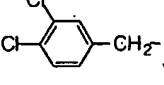
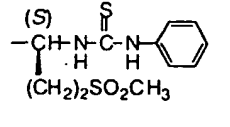
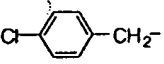
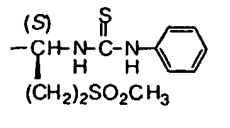
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2300		1	2	0	S	H	
2301		1	2	0	S	H	
2302		1	2	0	R	H	
2303		1	2	0	R	H	
2304		1	2	0	R	H	
2305		1	2	0	S	H	
2306		1	2	0	S	H	
2307		1	2	0	R	H	
2308		1	2	0	R	H	
2309		1	2	0	S	H	
2310		1	2	0	S	H	

Table 1.211

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^i \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2311	$H_3CS - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	S	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=S)-N-Ph \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2312	$H_3CS - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-C_6H_3(NH_2)(CF_3) \\   \quad   \\ CH_3 \quad H \end{array}$
2313	$\text{Cl} - \text{C}_6H_3(\text{Cl}) - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-C_6H_3(\text{Cl})_2 \\   \quad   \\ CH_3 \quad H \end{array}$
2314	$H_3CS - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	S	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N-Ph \\   \quad   \\ CH_3 \quad H \end{array}$
2315	$\text{Cl} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-C_6H_3(\text{Cl})_2 \\   \quad   \\ CH(CH_3)_2 \quad H \end{array}$
2316	$\text{Cl} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	S	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-C_6H_3(NH_2)(CF_3) \\   \quad   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2317	$\text{Cl} - \text{C}_6H_3(\text{Cl}) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-C_6H_3(NH_2)(CF_3) \\   \quad   \\ CH_2OH \end{array}$
2318	$\text{Cl} - \text{C}_6H_3(\text{Cl}) - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=S)-N-Ph \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2319	$\text{Cl} - \text{C}_6H_3(\text{Cl}) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=S)-N-Ph \\   \quad   \quad   \\ CH(CH_3)_2 \end{array}$
2320	$\text{Cl} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=S)-N-Ph \\   \quad   \quad   \\ CH(CH_3)_2 \end{array}$
2321	$H_3CS - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=S)-N-Ph \\   \quad   \quad   \\ CH(CH_3)_2 \end{array}$

Table 1.212

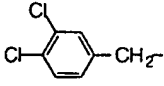
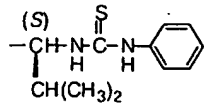
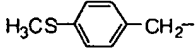
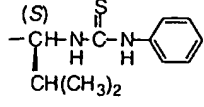
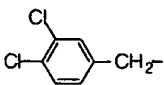
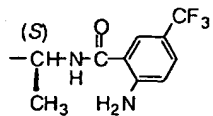
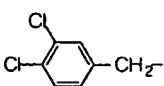
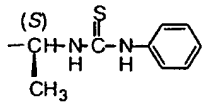
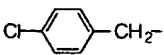
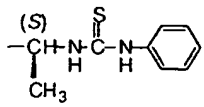
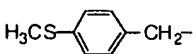
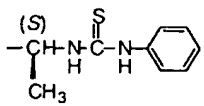
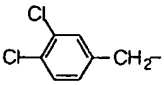
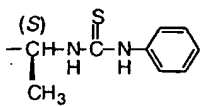
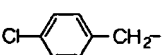
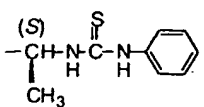

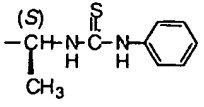
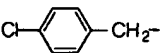
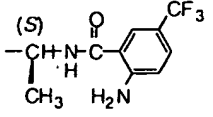
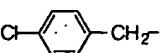
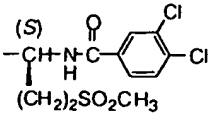
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
2322		2	2	1	-	H	
2323		2	2	1	-	H	
2324		2	2	1	-	H	
2325		1	2	0	R	H	
2326		1	2	0	R	H	
2327		1	2	0	R	H	
2328		1	2	0	S	H	
2329		1	2	0	S	H	
2330		1	2	0	S	H	
2331		1	2	0	S	H	
2332		1	2	0	R	H	

Table 1.213

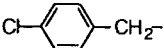

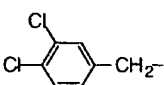
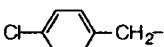


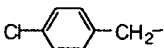

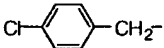

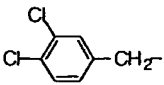
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
2333		1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \quad \text{Ph} \end{array}$
2334		1	2	0	S	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \quad \text{2,4-dichlorophenyl} \end{array}$
2335		1	2	0	S	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \quad \text{Ph} \end{array}$
2336		1	2	0	S	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \quad \text{Ph} \end{array}$
2337		1	2	0	S	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \quad \text{Ph} \end{array}$
2338		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2CONH_2 \quad \text{Ph} \end{array}$
2339		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2CONH_2 \quad \text{2-amino-4-(trifluoromethyl)phenyl} \end{array}$
2340		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2CONH_2 \quad \text{2-amino-4-(trifluoromethyl)phenyl} \end{array}$
2341		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ CH_2OH \quad \text{2-amino-4-(trifluoromethyl)phenyl} \end{array}$
2342		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ CH_2OH \quad \text{2-amino-4-(trifluoromethyl)phenyl} \end{array}$
2343		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-N-C(=O)-N- \\   \quad   \quad   \\ (CH_2)_2CONH_2 \quad \text{2,4-dichlorophenyl} \end{array}$

Table 1.214

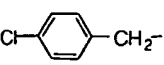
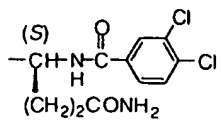
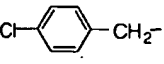
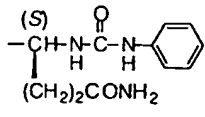
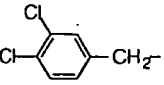
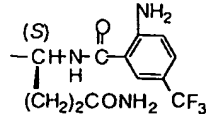
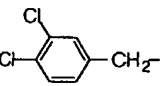
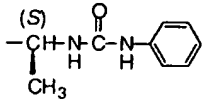
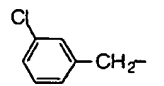
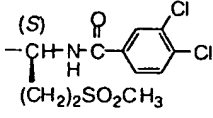
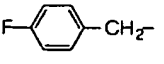
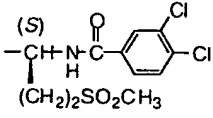
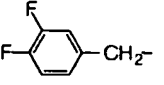
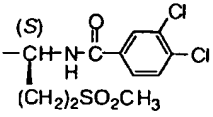
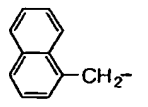
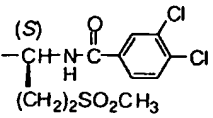
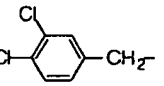
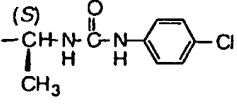
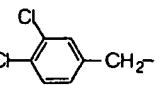
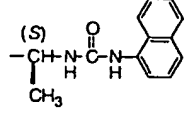
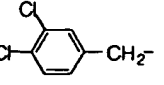
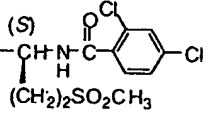
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2344		2	2	1	-	H	
2345		2	2	1	-	H	
2346		2	2	1	-	H	
2347		1	2	0	S	H	
2348		1	2	0	R	H	
2349		1	2	0	R	H	
2350		1	2	0	R	H	
2351		1	2	0	R	H	
2352		2	2	1	-	H	
2353		2	2	1	-	H	
2354		1	2	0	R	H	

Table 1.215

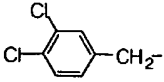
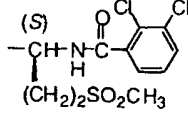
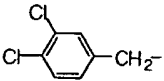
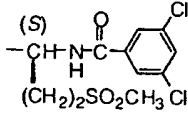
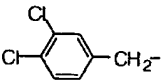
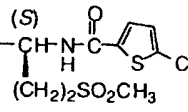
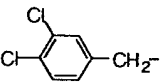
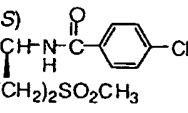
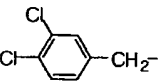
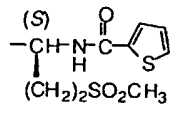
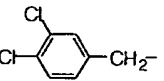
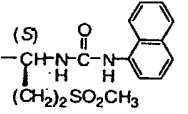
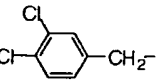
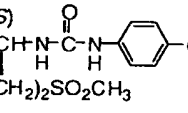
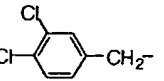
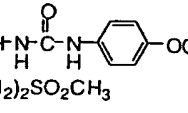
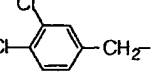
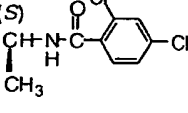
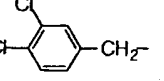
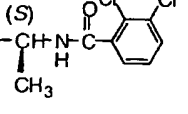
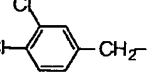
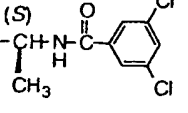
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \overset{\overline{R}^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
2355		1	2	0	R	H	
2356		1	2	0	R	H	
2357		1	2	0	R	H	
2358		1	2	0	R	H	
2359		1	2	0	R	H	
2360		1	2	0	R	H	
2361		1	2	0	R	H	
2362		1	2	0	R	H	
2363		2	2	1	-	H	
2364		2	2	1	-	H	
2365		2	2	1	-	H	

Table 1.216

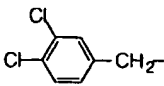
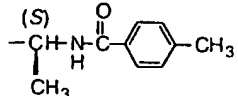
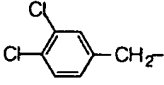
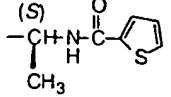
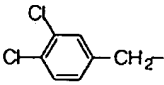
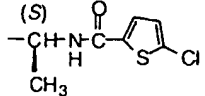
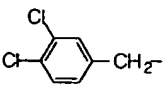
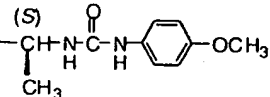
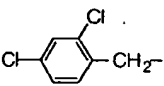
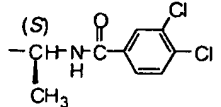
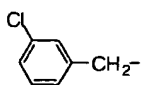
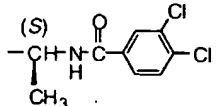
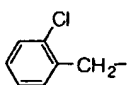
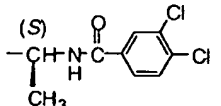
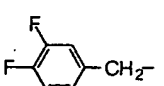
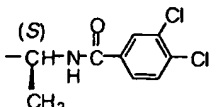
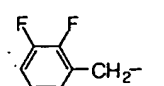
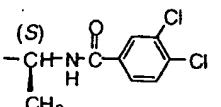
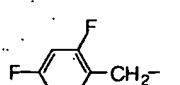
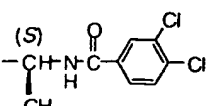
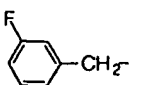
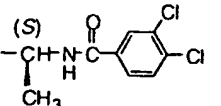
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array}-(CH_2)_q-G-R^6$
2366		2	2	1	-	H	
2367		2	2	1	-	H	
2368		2	2	1	-	H	
2369		2	2	1	-	H	
2370		2	2	1	-	H	
2371		2	2	1	-	H	
2372		2	2	1	-	H	
2373		2	2	1	-	H	
2374		2	2	1	-	H	
2375		2	2	1	-	H	
2376		2	2	1	-	H	

Table 1.217

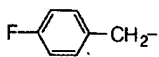
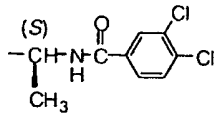
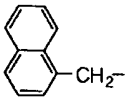
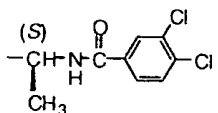
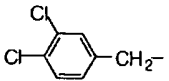
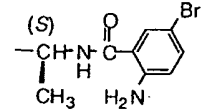
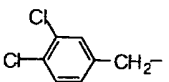
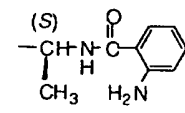
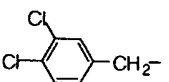
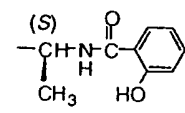
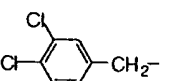
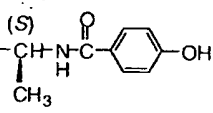
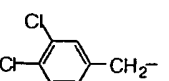
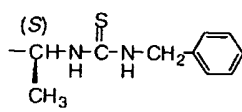
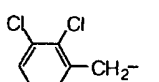
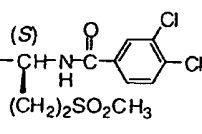
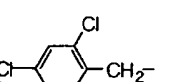
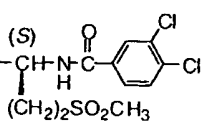
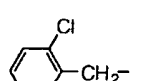
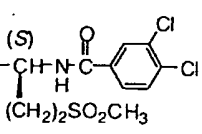
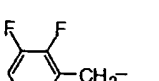
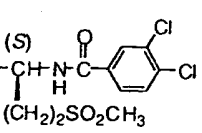
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
2377		2	2	1	-	H	
2378		2	2	1	-	H	
2379		2	2	1	-	H	
2380		2	2	1	-	H	
2381		2	2	1	-	H	
2382		2	2	1	-	H	
2383		2	2	1	-	H	
2384		1	2	0	R	H	
2385		1	2	0	R	H	
2386		1	2	0	R	H	
2387		1	2	0	R	H	

Table 1.218

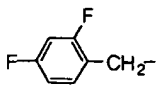
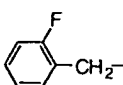
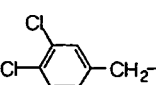
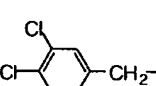
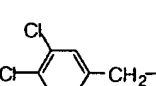
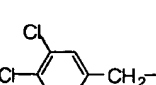
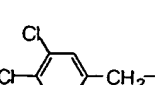
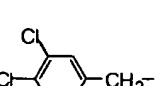
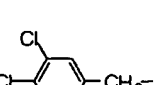
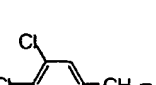
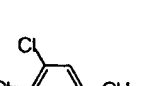
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\   \\ R^2 - (CH_2)_j - \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2388		1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2,4-dichlorophenyl} \\   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2389		1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2,4-dichlorophenyl} \\   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2390		1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2-amino-4-bromophenyl} \\   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2391		1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2-amino-4-chlorophenyl} \\   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2392		1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2-amino-4-chlorophenyl} \\   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2393		1	2	0	R	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=S)-NH-CH_2-\text{phenyl} \\   \\ (CH_2)_2SO_2CH_3 \end{array}$
2394		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2,4-dichlorophenyl} \\   \\ (CH_2)_2SCH_3 \end{array}$
2395		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2,4-dichlorophenyl} \\   \\ CH_2OCH_2Ph \end{array}$
2396		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2,4-dichlorophenyl} \\   \\ (CH_2)_4NH_2 \end{array}$
2397		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2,4-dichlorophenyl} \\   \\ \text{indol-3-ylmethyl} \end{array}$
2398		2	2	1	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\   \\ -CH-NH-C(=O)-\text{2,4-dichlorophenyl} \\   \\ \text{4-tert-butylphenylmethyl} \end{array}$

Table 1.219

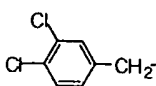
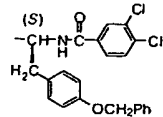
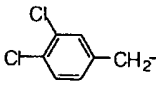
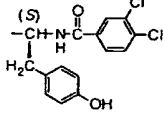
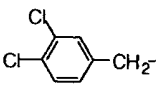
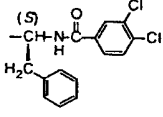
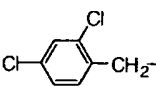
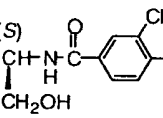
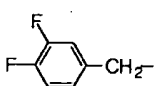
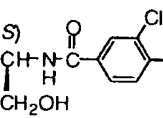
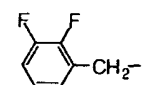
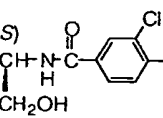
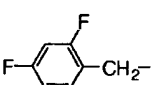
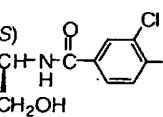
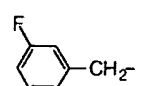
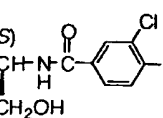
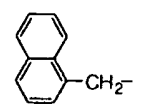
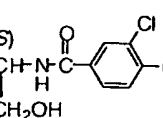
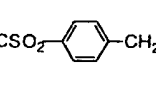
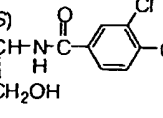
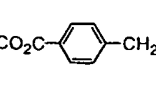
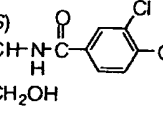
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\   \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2399		2	2	1	-	H	
2400		2	2	1	-	H	
2401		2	2	1	-	H	
2402		2	2	1	-	H	
2403		2	2	1	-	H	
2404		2	2	1	-	H	
2405		2	2	1	-	H	
2406		2	2	1	-	H	
2407		2	2	1	-	H	
2408		2	2	1	-	H	
2409		2	2	1	-	H	

Table 1.220

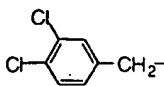
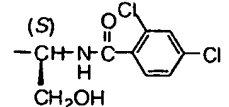
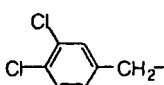
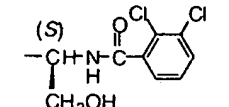
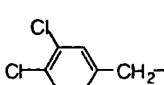
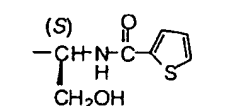
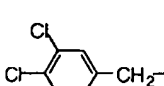
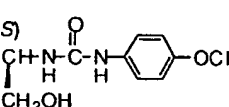
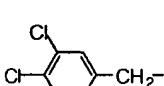
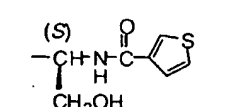
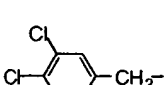
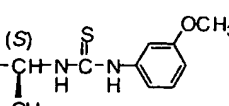
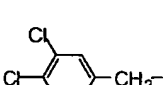
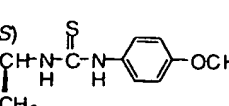
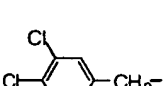
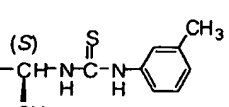
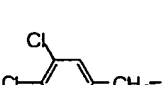
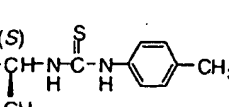
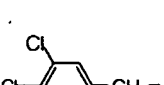
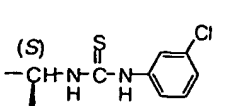
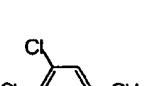
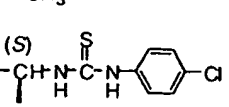
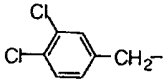
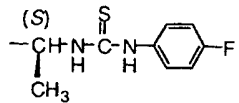
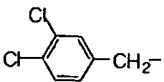
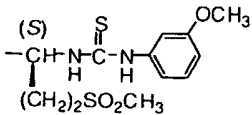
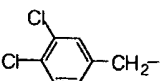
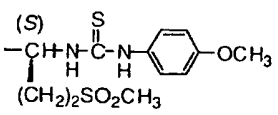
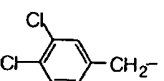
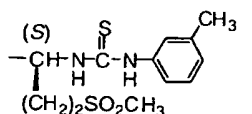
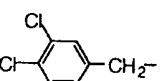
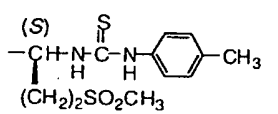
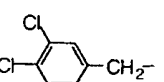
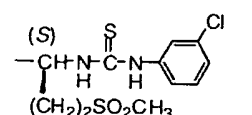
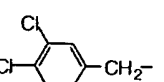
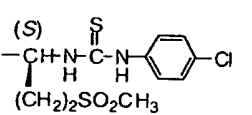
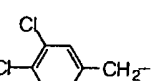
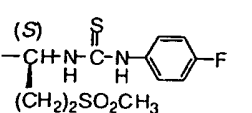
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2410		2	2	1	-	H	
2411		2	2	1	-	H	
2412		2	2	1	-	H	
2413		2	2	1	-	H	
2414		2	2	1	-	H	
2415		2	2	1	-	H	
2416		2	2	1	-	H	
2417		2	2	1	-	H	
2418		2	2	1	-	H	
2419		2	2	1	-	H	
2420		2	2	1	-	H	

Table 1.221

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	$R^3$	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\   \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
2421		2	2	1	-	H	
2422		1	2	0	R	H	
2423		1	2	0	R	H	
2424		1	2	0	R	H	
2425		1	2	0	R	H	
2426		1	2	0	R	H	
2427		1	2	0	R	H	
2428		1	2	0	R	H	

本発明においては、環状アミン化合物の酸付加体も用いられる。かかる酸として、例えば塩酸、臭化水素酸、硫酸、リン酸、炭酸などの鉱酸；マレイン酸、クエン酸、リンゴ酸、酒石酸、フマル酸、メタンスルホン酸、トリフルオロ酢酸、蟻酸などの有機酸が挙げられる。

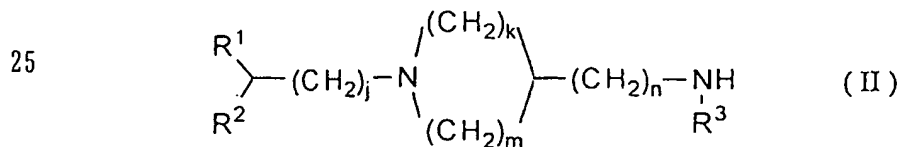
- 5 さらに、本発明においては、例えばヨウ化 1 - (4 - クロロベンジル) - 1 - メチル - 4 - [ { N - (3 - トリフルオロメチルベンゾイル) グリシル } アミノメチル ] ピペリジニウムのような、環状アミン化合物の  $C_1 - C_6$  アルキル付加体も用いられる。ここで、アルキル基としては、例えばメチル、エチル、*n* - プロピル、*n* - ブチル、*n* - ペンチル、*n* - ヘキシル、*n* - ヘプチル、*n* - オクチル、イソプロ
- 10 ピル、イソブチル、*sec* - ブチル、*tert* - ブチル、イソペンチル、ネオペンチル、*tert* - ペンチル、2 - メチルペンチル、1 - エチルブチル基が好適な具体例として挙げられるが、特に好ましい例としては、メチル基、エチル基が挙げられる。また、アンモニウム陽イオンの対陰イオンの好適な具体例としては、フッ化物、塩化物、臭化物、またはヨウ化物などのハロゲン化物陰イオンを挙げるこ
- 15 ができる。

本発明においては、上記式 (I) で表される化合物のラセミ体、および可能なすべての光学活性体も用いることができる。

- 上記式 (I) で表される化合物は、国際公開 WO 99 25 68 6 号パンフレットに記載されているように、下記に示すいずれかの一般的な製造法を用いることによ
- 20 り合成可能である。

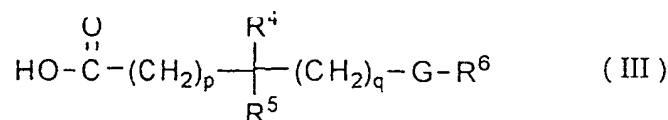
(製造法 1)

下記式 (II)



- [式中、 $R^1$ 、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $j$ 、 $k$ 、 $m$ 、および  $n$  は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じである。]
- 30

で表される化合物 1 当量と、下記式 (III)



5

[式中、 $\text{R}^4$ 、 $\text{R}^5$ 、 $\text{R}^6$ 、 $\text{G}$ 、 $p$ 、および $q$ は、上記式(I)におけるそれぞれの定義と同じである。]

で表されるカルボン酸、またはその反応性誘導体の0.1-10当量が無溶媒下、  
10 または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

上記式(III)で表されるカルボン酸の「反応性誘導体」とは、例えば酸ハロゲン化物、酸無水物、混合酸無水物などの合成有機化学分野において通常使用される反応性の高いカルボン酸誘導体を意味する。

かかる反応は、適当量のモレキュラーシーブなどの脱水剤；ジシクロヘキシルカルボジイミド(DCC)、*N*-エチル-*N'*-(3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミド(EDCIまたはWSC)、カルボニルジイミダゾール(CDI)、*N*-ヒドロキシサクシンイミド(HOSu)、*N*-ヒドロキシベンゾトリアゾール(HOBT)、ベンゾトリアゾール-1-イルオキシトリス(ピロリジノール)ホスホニウム ヘキサフルオロホスフェート(PyBOP)、2-(1*H*-ベンゾトリアゾール-1-イル)-1,1,3,3-テトラメチルウロニウム ヘキサフルオロホスフェート(HBTU)、2-(1*H*-ベンゾトリアゾール-1-イル)-1,1,3,3-テトラメチルウロニウム テトラフルオロボレート(TBTU)、2-(5-ノルボルネン-2,3-ジカルボキシイミド)-1,1,3,3-テトラメチルウロニウム テトラフルオロボレート(TNTU)、*O*-(*N*-サクシニミジル)-1,1,3,3-テトラメチルウロニウム テトラフルオロボレート(TSTU)、プロモトリス(ピロリジノ)ホスホニウム ヘキサフルオロホスフェート(PyBOP)などの縮合剤；炭酸カリウム、炭酸カルシウム、炭酸水素ナトリウムなどの無機塩基、トリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン、ピリジンなどのアミン類、(ピペリジノメチル)ポリスチレン、(モルホリノメチル)ポリスチレン、(ジメチルアミノメチル)ポリスチレン、ポリ(4-ビニルピリジン)などの高分子支持塩基などの塩基を適宜用いることにより、より円滑に進

15

20

25

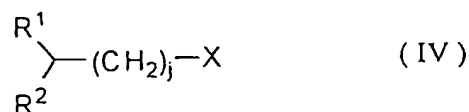
30

行させることができる。

(製造法2)

下記式 (IV)

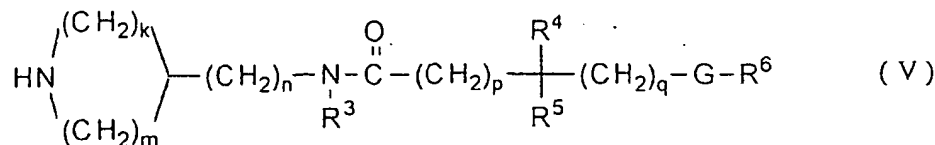
5



- 10 [式中、 $\text{R}^1$ 、 $\text{R}^2$ 、および $j$ は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じであり、 $\text{X}$ はハロゲン原子、アルキルスルホニルオキシ基、またはアールスルホニルオキシ基を表す。]

で表されるアルキル化試薬1当量と、下記式 (V)

15



- 20 [式中、 $\text{R}^3$ 、 $\text{R}^4$ 、 $\text{R}^5$ 、 $\text{R}^6$ 、 $\text{G}$ 、 $k$ 、 $m$ 、 $n$ 、 $p$ 、および $q$ は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じである。]

で表される化合物0.1-10当量を実溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

- かかる反応は、上記製造法1と同様の塩基を適宜用いることにより、より円滑に  
25 に進行させることができる。さらに、本製造方法において、ヨウ化カリウム、ヨウ化ナトリウムなどのヨウ化物を共存させることにより、反応を促進できる場合がある。

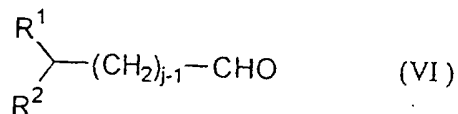
- 上記式 (IV) において、 $\text{X}$ はハロゲン原子、アルキルスルホニルオキシ基、アールスルホニルオキシ基を表す。かかるハロゲン原子としては、塩素原子、臭素原子、  
30 子、ヨウ素原子が好ましく挙げられる。アルキルスルホニルオキシ基の好適な具体例としては、メチルスルホニルオキシ基、トリフルオロメチルスルホニルオキシ基

などが挙げられる。アリールスルホニルオキシ基の好適な具体例としては、トシルオキシ基を挙げることができる。

(製造法 3)

下記式 (VI)

5



10

[式中、 $\text{R}^1$ および $\text{R}^2$ は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じであり、 $j$  は 1 または 2 を表す。]

または、下記式 (VII)

15



[式中、 $\text{R}^1$ は、上記式 (I) における $\text{R}^1$ の定義と同じであり、 $j$  は 0 を表す場合に相当する。]

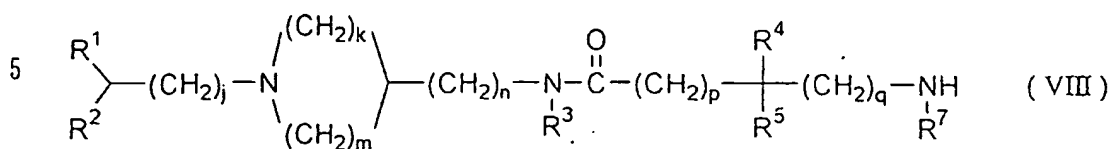
20 で表されるアルデヒド 1 当量と、上記式 (V) で表される化合物 0.1 - 1.0 当量を、無溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

かかる反応は、一般に還元的アミノ化反応と呼ばれ、還元条件としては、パラジウム、白金、ニッケル、ロジウムなど金属を含む触媒を用いる接触水素添加反応、水素化リチウムアルミニウム、水素化ホウ素ナトリウム、シアノ水素化ホウ素ナトリウム、トリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウムなどの複合水素化物およびボラン

25 を用いる水素化反応、または電解還元反応などを用いることができる。

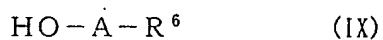
(製造法 4)

下記式 (VIII)



10 [式中、 $\text{R}^1$ 、 $\text{R}^2$ 、 $\text{R}^3$ 、 $\text{R}^4$ 、 $\text{R}^5$ 、 $\text{R}^7$ 、 $j$ 、 $k$ 、 $m$ 、 $n$ 、 $p$ 、および $q$ は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じである。]

で表される化合物 1 当量と、下記式 (IX)



15 [式中、 $\text{R}^6$ は、上記式 (I) における $\text{R}^6$ の定義と同じであり、Aはカルボニル基またはスルホニル基を表す。]

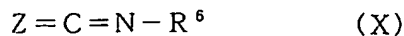
で表されるカルボン酸またはスルホン酸、またはそれらの反応性誘導体 0.1 - 10 当量を、無溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

20 上記式 (IX) で表されるカルボン酸またはスルホン酸の反応性誘導体とは、例えば酸ハロゲン化物、酸無水物、混合酸無水物などの、合成有機化学分野で一般に使用される反応性の高いカルボン酸またはスルホン酸誘導体を意味する。

かかる反応は、上記製造法 1 と同様の脱水剤、縮合剤、または塩基を適宜用いることにより、より円滑に進行させることができる。

(製造法 5)

25 上記式 (VIII) で表される化合物 1 当量と、下記式 (X)



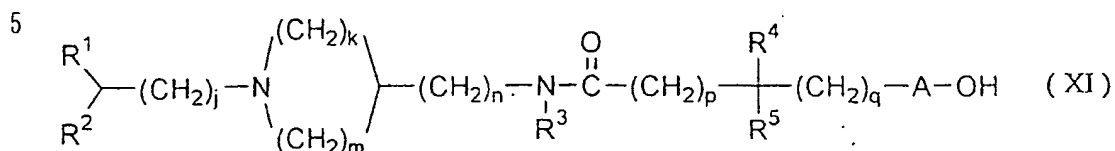
30 [式中、 $\text{R}^6$ は上記式 (I) における $\text{R}^6$ の定義と同じであり、Zは酸素原子または硫黄原子を表す。]

で表されるイソシアネートまたはイソチオシアネート 0.1 - 10 当量を、無溶媒

下または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

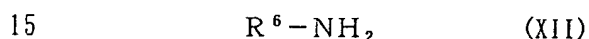
(製造法6)

下記式 (XI)



- 10 [式中、 $\text{R}^1$ 、 $\text{R}^2$ 、 $\text{R}^3$ 、 $\text{R}^4$ 、 $\text{R}^5$ 、 $j$ 、 $k$ 、 $m$ 、 $n$ 、 $p$ 、および $q$ は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じであり、 $\text{A}$ はカルボニル基またはスルホニル基を表す。]

で表される化合物1当量と、下記式 (XII)



[式中、 $\text{R}^6$ は、上記式 (I) における $\text{R}^6$ の定義と同じである。]

で表されるアミン0.1-10当量を、無溶媒下または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

- 20 かかる反応は、上記製造法1と同様の脱水剤、縮合剤、または塩基を適宜用いることにより、より円滑に進行させることができる。

上記製造法1-6において、各反応に供する基質が、一般に有機合成化学において各反応条件において反応するか、あるいは反応に悪影響を及ぼすことが考えられる置換基を有する場合には、その官能基を既知の適当な保護基で保護して反応に供した後、従来既知の方法を用いて脱保護することにより、目的の化合物を得ることができる。

- 25 さらに、本発明で用いられる化合物は、例えばアルキル化反応、アシル化反応、還元反応などの、一般に有機合成化学において使用される既知の反応を用いて、上記製造法6により製造される化合物の(単数または複数の)置換基をさらに変換することによっても得ることができる。

上記各製造法において、反応溶媒としてはジクロロメタン、クロロホルムなどの

ハロゲン化炭化水素、ベンゼン、トルエンなどの芳香族炭化水素、ジエチルエーテル、テトラヒドロフランなどのエーテル類、酢酸エチルなどのエステル類、ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシド、アセトニトリルなどの非プロトン性極性溶媒、メタノール、エタノール、イソプロピルアルコールなどのアルコール類などが反応に応じて適宜用いられる。

- 5 5 いずれの製造方法においても、反応温度は $-78^{\circ}\text{C}$ から $+150^{\circ}\text{C}$ 、好ましくは $0^{\circ}\text{C}$ から $100^{\circ}\text{C}$ の範囲である。反応完了後、通常の単離、精製操作、すなわち濃縮、濾過、抽出、固相抽出、再結晶、クロマトグラフィーなどを行うことにより、目的とする上記式 (I) で表される環状アミン化合物を単離することができる。また、それらは通常の方法により、薬学的に許容される酸付加体または $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル付加体に変換することができる。

#### 実施例

- 15 本発明を以下、実施例に基づいて説明する。しかしながら、本発明はこれらの実施例に限定されるものではない。以下の実施例において各化合物に付された化合物番号は、Table 1. 1-1. 221において好適な具体例として挙げた化合物に付された化合物番号 (Compd. No.) と対応している。

- 20 [参考例1] (R)-1-(4-クロロベンジル)-3-[{N-(3,4-ジフルオロベンゾイル)グリシル}アミノ]ピロリジン (化合物番号69) の合成

本発明の化合物はWO 99 25 68 6号パンフレット記載の製造法により合成したが、例えば化合物番号69の(R)-1-(4-クロロベンジル)-3-[{N-(3,4-ジフルオロベンゾイル)グリシル}アミノ]ピロリジンは以下のように合成した。

25

#### 1) 3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン・二塩酸塩

- 30 4-クロロベンジルクロリド (4.15 g, 25.8 mmol) と  $i\text{-Pr}_2\text{NEt}$  (6.67 g, 51.6 mmol) を、3-{(tert-ブトキシカルボニル)アミノ}ピロリジン (4.81 g, 25.8 mmol) のDMF溶液 (50 mL) に加えた。反応混合物を $70^{\circ}\text{C}$ で15時間攪拌し、溶媒を減圧下に除去した。再結晶 ( $\text{CH}_3\text{CN}$ , 50 mL) により目的とする3-{(tert-ブトキシカルボ

ニル) アミノ} - 1 - (4-クロロベンジル) ピロリジン (6.43 g, 80%)  
を黄白色固体として得た:

$^1\text{H-NMR}$  ( $\text{CDCl}_3$ , 300 MHz)  $\delta$

1.37 (s, 9 H), 1.5-1.7 (br, 1 H), 2.1-2.4 (m, 2 H), 2.5-2.7 (m, 2 H), 2.83  
5 (br, 1 H), 3.57 (s, 2 H), 4.1-4.3 (br, 1 H), 4.9-5.1 (br, 1 H), 7.15-7.35 (br, 4 H); 純度はRPLC/MSで求めた (98%); ESI/MS  $m/e$   
311.0 ( $\text{M}^+ + \text{H}$ ,  $\text{C}_{16}\text{H}_{24}\text{ClN}_2\text{O}_2$ )

3 - { (tert-ブトキシカルボニル) アミノ} - 1 - (4-クロロベンジル)  
10 ) ピロリジン (6.38 g, 20.5 mmol) の  $\text{CH}_3\text{OH}$  (80 mL) 溶液に 1  
M  $\text{HCl-Et}_2\text{O}$  (100 mL) を加え、25℃で15時間攪拌した。溶媒を減  
圧下に除去し、固体を得、再結晶 ( $\text{CH}_3\text{OH}/\text{CH}_3\text{CN} = 1:2$ , 130 mL)  
で精製することにより、3-アミノ-1-(4-クロロベンジル) ピロリジン・二  
塩酸塩 (4.939 g, 85%) を白色粉末として得た:

$^1\text{H-NMR}$  ( $d_6$ -DMSO, 300 MHz)  $\delta$

15 3.15 (br, 1 H), 3.3-3.75 (br-m, 4 H), 3.9 (br, 1 H), 4.05 (br, 1 H), 4.44 (br, 1 H), 4.54 (br, 1 H), 7.5-7.7 (m, 4 H), 8.45 (br, 1 H), 8.60 (br, 1 H);  
純度はRPLC/MSで求めた (>99%); ESI/MS  $m/e$  211.  
0 ( $\text{M}^+ + \text{H}$ ,  $\text{C}_{11}\text{H}_{16}\text{ClN}_2$ )

光学活性 (R) - 3-アミノ-1-(4-クロロベンジル) ピロリジン・二塩酸  
20 塩と (S) - 3-アミノ-1-(4-クロロベンジル) ピロリジン・二塩酸塩を、  
それぞれ対応する原料を用いて上記の方法により合成した。生成物は、上記ラセミ  
体と同じ $^1\text{H-NMR}$ を示した。

2) (R) - 3 - { (N-tert-ブトキシカルボニル) グリシル } アミノ-1  
25 - (4-クロロベンジル) ピロリジン

(R) - 3-アミノ-1-(4-クロロベンジル) ピロリジン・二塩酸塩 (4.  
54 g, 16.0 mmol)、2M  $\text{NaOH}$  溶液 (80 mL)、および酢酸エチル  
(80 mL) の混合物を攪拌し、有機層を分離し、水層を酢酸エチル (80 mL  
× 2) で抽出した。有機層を合わせて無水硫酸ナトリウムで乾燥、濾過、濃縮する  
30 ことにより遊離の (R) - 3-アミノ-1-(4-クロロベンジル) ピロリジン (  
3.35 g, 99%) を得た。

(R)-3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (3.35 g、16 mmol) の  $\text{CH}_2\text{Cl}_2$  (80 mL) 溶液に、 $\text{Et}_3\text{N}$  (2.5 mL、17.6 mmol)、*N*-tert-ブトキシカルボニルグリシン (2.79 g、16.0 mmol)、EDCI (3.07 g、16.0 mmol) および HOBt (12.16 g、16 mmol) を加えた。反応混合物を 25℃ で 16 時間攪拌した後、2 M NaOH 溶液 (80 mL) を加えた。有機層を分離し、水層をジクロロメタンで抽出した (100 mL × 3)。有機層を合わせて水 (100 mL × 2) と食塩水 (100 mL) で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥、濾過、濃縮した。カラムクロマトグラフィー ( $\text{SiO}_2$ 、酢酸エチル) により、目的とする (R)-3-{*N*-(*tert*-ブトキシカルボニル)グリシル}アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (5.40 g、92%) を得た。

### 3) (R)-1-(4-クロロベンジル)-3-(グリシルアミノ)ピロリジンの合成

(R)-3-{*N*-(*tert*-ブトキシカルボニル)グリシル}アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (5.39 g、14.7 mmol) のメタノール (60 mL) 溶液に、4 M HCl ジオキサン (38 mL) 溶液を加えた。この溶液を室温で 2 時間攪拌した。反応混合物を濃縮し、2 M NaOH 溶液 (80 mL) を加えた。混合液をジクロロメタン (80 mL × 3) で抽出し、抽出液を合わせて無水硫酸ナトリウムで乾燥、濃縮した。カラムクロマトグラフィー ( $\text{SiO}_2$ 、AcOEt/EtOH/ $\text{Et}_3\text{N}$  = 90/5/5) により、(R)-3-(グリシルアミノ)-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (3.374 g、86%) を得た：<sup>1</sup>H-NMR ( $\text{CDCl}_3$ 、270 MHz)  $\delta$

1.77 (dd,  $J$  = 1.3 および 6.9 Hz, 1 H), 2.20-3.39 (m, 2 H), 2.53 (dd,  $J$  = 3.3 および 9.6 Hz, 1 H), 2.62 (dd,  $J$  = 6.6 および 9.6 Hz, 1 H), 2.78-2.87 (m, 1 H), 3.31 (s, 2 H), 3.57 (s, 2 H), 4.38-4.53 (br, 1 H), 7.18-7.32 (m, 4 H), 7.39 (br, s, 1 H)

### 4) (R)-1-(4-クロロベンジル)-3-[{*N*-(3,4-ジフルオロベンゾイル)グリシル}アミノ]ピロリジン (化合物番号 69)

3,4-ジフルオロベンゾイルクロリド (0.060 mmol) のクロロホルム

溶液 (0.4 mL) を、(R)-1-(4-クロロベンジル)-3-(グリシルアミノ)ピロリジン (0.050 mmol) とトリエチルアミン (0.070 mmol) のクロロホルム (1.0 mL) 溶液に加えた。この反応混合物を室温で 2.5 時間攪拌した後、(アミノメチル)ポリスチレン樹脂 (1.04 mmol/g、50 mg、50 mmol) を加え、混合物を室温で 12 時間攪拌した。反応混合物を濾過し、樹脂をジクロロメタン (0.5 mL) で洗浄した。濾液と洗液とを合わせ、ジクロロメタン (4 mL) を加え、溶液を 2 M NaOH 水溶液 (0.5 mL) にて洗浄し、濃縮することにより、(R)-1-(4-クロロベンジル)-3-[N-(3,4-ジフルオロベンゾイル)グリシル]アミノ]ピロリジン (化合物番号 69) を得た (7.8 mg、38%) : 純度は RPLC/MS で求めた (>99%) ; ESI/MS m/e 408.0 (M<sup>+</sup>+H, C<sub>20</sub>H<sub>20</sub>ClF<sub>2</sub>N<sub>3</sub>O<sub>2</sub>)

[実施例 1] エオタキシンにより惹起される CCR3 発現細胞の細胞内カルシウム濃度上昇に対する被験化合物の阻害能の測定

CCR3 レセプターを安定して発現する K562 細胞を用いて、細胞内カルシウム濃度上昇に対する本発明による化合物の阻害能を次の方法にて測定した。

CCR3 発現 K562 細胞を 10 mM HEPES 含有 HBSS 溶液に懸濁したものに 1 mM Fura2 アセトキシメチルエステル (同仁化学社製) を加え、37℃にて 30 分間インキュベートした。これを 340 nm と 380 nm で励起し、340/380 比をモニターすることにより、細胞内カルシウム濃度を測定した。アゴニストとしてヒトエオタキシン (0.5 μg/mL) を用い、被験化合物の阻害能はエオタキシンで刺激する 5 分前に CCR3 発現 K562 細胞を被験化合物で処理したときの細胞内カルシウム濃度を測定し、下記の式により抑制率 (%) を算出した。

$$\text{抑制率 (\%)} = \{1 - (A - B) / (C - B)\} \times 100$$

(A : 被験化合物で処理した後エオタキシンで刺激したときの細胞内カルシウム濃度、B : 無刺激のときの細胞内カルシウム濃度、C : 被験化合物で処理せずにエオタキシンで刺激したときの細胞内カルシウム濃度)

本発明で用いる環状アミン誘導体の阻害能を測定したところ、例えば、下記の化

合物は、10  $\mu$ Mの濃度において、それぞれ20-50%、50%-80%、および、>80%の阻害能を示した。

10  $\mu$ Mの濃度において20%-50%の阻害能を示した化合物：

化合物番号11、156、234、330、392、424、481、523、5  
5 25、533、558、567、582、602、613、630、646、64  
9、701、738、741、754、767、814、816、833、839  
、873、902、909、945、1002、1159、1170、1258、  
1315、1352、1357、1407、1417、1448、1472、15  
04、1508、1531、1558、1562、1569、1661、1670  
10 、1686、1719、1751、1756、1769、1775、1783、1  
797、1802、1803、1815、1834、1841、1846、188  
3、1887、1889、1892、1913、1924、1928、1960、  
2006、2013、2035、2052、2083、2113、2127、21  
36、2189、2320、2321、2323、2327、2330、2334  
15 、2336、2338、2345、2394、2394、2398、2398、2  
400、2400、2406、2406、2407、2407、2409、240  
9、2420、2420、2421、2421

10  $\mu$ Mの濃度において50%-80%の阻害能を示した化合物：

化合物番号83、115、146、150、216、294、297、322、4  
20 05、440、459、461、466、482、484、487、490、49  
2、503、526、528、550、562、570、578、620、623  
、659、685、687、703、716、730、733、755、770、  
850、856、867、876、998、1015、1024、1223、12  
59、1267、1295、1377、1402、1412、1420、1485  
25 、1519、1550、1560、1595、1601、1650、1701、1  
725、1754、1836、1856、1870、1912、1923、192  
9、2095、2120、2138、2179、2258、2260、2261、  
2267、2268、2270、2275、2276、2278、2287、22  
90、2291、2294、2297、2300、2301、2302、2307  
30 、2309、2313、2317、2322、2324、2326、2328、2  
329、2333、2335、2343、2344、2346、2347、234

329、2333、2335、2343、2344、2346、2347、2348、2350、2351、2353、2358、2360、2361、2364、2365、2368、2369、2377、2379、2381、2402、2403、2404、2405、2408、2410、2411、2416、2417、2418

10  $10 \mu\text{M}$ の濃度において>80%の阻害能を示した化合物：

化合物番号7、32、68、169、173、203、209、215、520、544、547、851、852、855、874、910、1003、1012、1032、1038、1042、1043、1046、1114、1190、1244、1247、1384、1441、1513、1527、1545、1582、1673、1687、1689、1705、1850、1869、1871、1876、1877、1899、2027、2289、2293、2296、2298、2315、2318、2319、2325、2332、2349、2352、2354、2355、2356、2357、2359、2362、2363、2366、2367、2370、2371、2372、2373、2374、2375、2376、2378、2382、2383、2390、2393、2396、2412、2413、2414、2415、2422、2423、2424、2425、2426、2427、2428

20 〔実施例2〕 CCR3発現細胞膜画分へのエオタキシンの結合に対する阻害能の測定

ヒトCCR3発現K562細胞より調製した細胞膜画分を0.5mg/mLになるようにアッセイバッファー(25mM HEPES、pH7.6、1mM  $\text{CaCl}_2$ 、5mM  $\text{MgCl}_2$ 、0.5%BSA)に懸濁し膜画分懸濁液とした。被験化合物をアッセイバッファーで希釈した溶液を被験化合物溶液とした。[ $^{125}\text{I}$ ]標識ヒトエオタキシン(アマシャム社製)を1  $\mu\text{Ci/mL}$ になるようにアッセイバッファーで希釈した溶液を標識リガンド溶液とした。0.5%BSAで被覆した96ウェルマイクロプレートに、1ウェルあたり被験化合物溶液25  $\mu\text{L}$ 、標識リガンド溶液25  $\mu\text{L}$ 、膜画分懸濁液50  $\mu\text{L}$ の順番に分注し攪拌後(反応溶液100  $\mu\text{L}$ )、25℃で90分インキュベートした。

30 反応終了後、あらかじめ0.5%ポリエチレンイミン溶液にフィルターを浸漬した96ウェルフィルタープレート(ミリポア社製)で反応液をフィルター濾過し、フィ

ルターを冷洗浄バッファー（アッセイバッファー＋0.5M NaCl）150 $\mu$ Lで4回洗浄した（冷洗浄バッファー150 $\mu$ Lを加えた後、濾過）。フィルターを風乾後、液体シンチレーターを1ウェルあたり25 $\mu$ Lずつ加え、フィルター上の膜画分が保持する放射能をトップカウント（パッカード社製）にて測定した。

- 5 被験化合物の代わりに非標識ヒトエオタキシン100ngを添加したときのカウントを非特異的吸着として差し引き、被験化合物を何も添加しないときのカウントを100%として、ヒトエオタキシンのCCR3膜画分への結合に対する被験化合物の阻害能を算出した。

10 
$$\text{阻害率 (\%)} = \{ 1 - (A - B) / (C - B) \} \times 100$$

（A：被験化合物添加時のカウント、B：非標識ヒトエオタキシン100ng添加時のカウント、C： $[^{125}\text{I}]$  標識ヒトエオタキシンのみ添加したときのカウント）

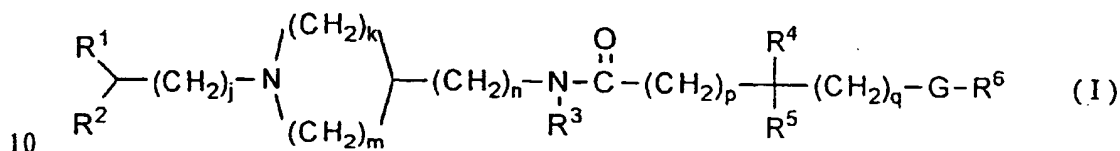
- 本発明で用いる環状アミン誘導体の阻害能を測定したところ、本実施例における  
15 代表的な化合物の阻害能は、実施例1で認められた阻害能とほぼ同等であった。

#### 産業上の利用可能性

- 本発明の環状アミン化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $\text{C}_1 - \text{C}_6$ アルキル付加体を有効成分とする薬剤、もしくはCCR3  
20 が関与する疾患の治療薬もしくは予防薬は、CCR3拮抗剤として、エオタキシンなどのCCR3のリガンドの標的細胞に対する作用を抑制する作用を有する。したがって、これらは気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、およびアレルギー性結膜炎などのアレルギー性疾患、ならびに潰瘍性大腸炎およびクローン病などの炎症性腸疾患など、好酸球、好塩基球、活性化T細胞  
25 などの組織への浸潤が病気の進行、維持に主要な役割を演じている疾患に対する治療薬および／または予防薬として有用である。また、CCR3拮抗作用に基づくHIV-1の感染を阻害する作用により、エイズの治療薬および／または治療薬としても有用である。

## 請求の範囲

1. 下記式 (I) で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、または  
 その薬学的に許容される  $C_1-C_6$  アルキル付加体を有効成分とする、CCR3拮抗  
 5 作用を有する薬剤。



- [式中、 $R^1$ はフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、またはヘテロ原子として酸  
 素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基を  
 15 表し、上記 $R^1$ におけるフェニル基または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘ  
 テロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する  
 芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 $R^1$ におけるフ  
 ェニル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個  
 のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシ基、カルバモ  
 20 イル基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_2-C_6$ アルケニル基  
 、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、 $C_3-C_5$ アルキレン基、 $C_2$   
 - $C_4$ アルキレンオキシ基、 $C_1-C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキ  
 シ基、フェニルチオ基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、 $C_2$   
 - $C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$ アルコキカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオ  
 25 キシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2-C_7$ N-アルキルカルバモイル基、  
 $C_4-C_9$ N-シクロアルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基、 $C$   
 $3-C_8$ (アルコキシカルボニル)メチル基、N-フェニルカルバモイル基、ピペリ  
 ジノカルボニル基、モルホリノカルボニル基、1-ピロリジニルカルボニル基、式  
 :  $-NH(C=O)O-$ で表される2価基、式:  $-NH(C=S)O-$ で表される  
 30 2価基、アミノ基、モノ( $C_1-C_6$ アルキル)アミノ基、もしくはジ( $C_1-C_6$ アル  
 キル)アミノ基で置換されていてもよく、これらのフェニル基、 $C_3-C_8$ シクロ

アルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $C_1-C_6$ アルキル基、もしくは $C_1-C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい。

- 5  $R^2$ は、水素原子、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_2-C_7$ アルコキシカルボニル基、ヒドロキシ基、またはフェニル基を表し、 $R^2$ における $C_1-C_6$ アルキル基またはフェニル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1-C_6$ アルキル基、もしくは $C_1-C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい。ただし、 $j=0$ のときは $R^2$ はヒドロキシ基ではない。

$j$ は0-2の整数を表す。

- 10  $k$ は0-2の整数を表す。

$m$ は2-4の整数を表す。

$n$ は0または1を表す。

- $R^3$ は、水素原子、または（それぞれ同一または異なった任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1-C_6$ アルキル基、もしくは $C_1-C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい1または2個のフェニル基）によって置換されていてもよい $C_1-C_6$ アルキル基を表す。

- $R^4$ および $R^5$ は、同一または異なって、水素原子、ヒドロキシ基、フェニル基、または $C_1-C_6$ アルキル基を表し、 $R^4$ および $R^5$ における $C_1-C_6$ アルキル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、カルバモイル基、メルカプト基、グアニジノ基、 $C_3-C_8$ シクロアルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、 $C_1-C_6$ アルキルチオ基、（任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1-C_6$ アルキル基、 $C_1-C_6$ アルコキシ基、もしくはベンジルオキシ基によって置換されていてもよいフェニル基）、フェノキシ基、ベンジルオキシ基、ベンジルオキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイル基、 $C_2-C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2-C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2-C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2-C_7$ *N*-アルキルカルバモイル基、 $C_1-C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、モノ（ $C_1-C_6$ アルキル）アミノ基、ジ（ $C_1-C_6$ アルキル）アミノ基、もしくは（ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基またはそのベンゼン環との縮合により形成される縮合環）により置換されていてもよく、あるいは、 $R^4$ および $R^5$ は、いっしょになって3-6員環状炭化水素を形成していてもよい。

pは0または1を表す。

qは0または1を表す。

Gは、 $-\text{CO}-$ 、 $-\text{SO}_2-$ 、 $-\text{CO}-\text{O}-$ 、 $-\text{NR}^7-\text{CO}-$ 、 $-\text{CO}-\text{NR}^7-$ 、 $-\text{NH}-\text{CO}-\text{NH}-$ 、 $-\text{NH}-\text{CS}-\text{NH}-$ 、 $-\text{NR}^7-\text{SO}_2-$ 、 $-\text{SO}_2-\text{NR}^7-$ 、 $-\text{NH}-\text{CO}-\text{O}-$ 、または $-\text{O}-\text{CO}-\text{NH}-$ で表される基を表す。ここで、 $\text{R}^7$ は、水素原子または $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル基を表すか、あるいは、 $\text{R}^7$ は $\text{R}^5$ と

いっしょになって $\text{C}_2-\text{C}_5$ アルキレン基を形成していてもよい。

$\text{R}^6$ は、フェニル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキル基、 $\text{C}_3-\text{C}_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基を表し、上記 $\text{R}^6$ におけるフェニル基、ベン

10 ジル基、または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/もしくは窒素原子を1-3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 $\text{R}^6$ におけるフェニル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキル基、 $\text{C}_3-\text{C}_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、また

15 は縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、メルカプト基、シアノ基、ニトロ基、チオシアナト基、カルボキシル基、カルバモイル基、トリフルオロメチル基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキル基、 $\text{C}_2-\text{C}_6$ アルケニル基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルコキシ基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキルオキシ基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキルチオ基、 $\text{C}_1-\text{C}_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルアミノ基、

20 ベンジル基、ベンゾイル基、フェニルスルフィニル基、フェニルスルホニル基、3-フェニルウレイド基、 $\text{C}_2-\text{C}_7$ アルカノイル基、 $\text{C}_2-\text{C}_7$ アルコキシカルボニル基、 $\text{C}_2-\text{C}_7$ アルカノイルオキシ基、 $\text{C}_2-\text{C}_7$ アルカノイルアミノ基、 $\text{C}_2-\text{C}_7$ *N*-アルキルカルバモイル基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキルスルホニル基、フェニルカルバモイル基、*N*、*N*-ジ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル)スルファモイル基、アミノ基、モノ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル)アミノ基、ジ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル)アミノ基、ベンジルアミノ基、 $\text{C}_2-\text{C}_7$ (アルコキシカルボニル)アミノ基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ (アルキルスルホニル)アミノ基、もしくは、ビス( $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキルスルホニル)アミノ基により置換されていてもよく、これらのフェニル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルキル基、 $\text{C}_3-\text{C}_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任

25 意個のハロゲン原子、シアノ基、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキル基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルコキシ基、 $\text{C}_1-\text{C}_6$ アルキルチオ基、モノ(

30

C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>アルキル) アミノ基、もしくはジ(C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>アルキル) アミノ基によって置換されていてもよい。]

2. 上記式(I)においてk=1かつm=2である、請求項1記載のCCR3拮抗作用を有する薬剤。
3. 上記式(I)においてk=0かつm=3である、請求項1記載のCCR3拮抗作用を有する薬剤。
- 10 4. 上記式(I)においてk=1かつm=3である、請求項1記載のCCR3拮抗作用を有する薬剤。
5. 上記式(I)においてk=2かつm=2である、請求項1記載のCCR3拮抗作用を有する薬剤。
- 15 6. 上記式(I)においてk=1かつm=4である、請求項1記載のCCR3拮抗作用を有する薬剤。
7. 上記式(I)で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容されるC<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>アルキル付加体を有効成分とする、CCR3が関与する疾患の治療薬もしくは予防薬。
- 20 8. 疾患がアレルギー性疾患である請求項7記載の治療薬もしくは予防薬。
- 25 9. 疾患が気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、またはアレルギー性結膜炎である請求項8記載の治療薬もしくは予防薬。
10. 疾患が炎症性腸疾患である請求項7記載の治療薬もしくは予防薬。
- 30 11. 疾患がエイズである請求項7記載の治療薬もしくは予防薬。

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/05260

<b>A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER</b> Int.Cl. <sup>7</sup> A61K31/40, 4025, 445, 4468, 4525, 4535, 454, 422, 404, 4155, 4245, 5377, 4545, 4702, 4184, 427, 506, 433, 423, 4192, 429, 53, A61P37/08, 29/00, 31/18, 11/08, 43/00 // C07D207/14, 211/56, 58, 26, 401/04, 06, 12, 14, 403/06, 12, 405/06, 12, 14, 409/12, 14, 413/06, 14, 417/06, 487/04, 495/06, 04, 513/04 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
<b>B. FIELDS SEARCHED</b> Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl. <sup>7</sup> A61K31/40, 4025, 445, 4468, 4525, 4535, 454, 422, 404, 4155, 4245, 5377, 4545, 4709, 4184, 427, 506, 433, 423, 4192, 429, 53, A61P37/08, 29/00, 31/18, 11/08, 43/00 // C07D207/14, 211/56, 58, 26, 401/04, 06, 12, 14, 403/06, 12, 405/06, 12, 14, 409/12, 14, 413/06, 14, 417/06, 487/04, 495/06, 04, 513/04 Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) REGISTRY (STN), CA (STN), CAOLD (STN), CAPLUS (STN)		
<b>C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT</b>		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X A	WO, 99/25686, A1 (TEIJIN LIMITED), 27 May, 1999 (27.05.99) & EP, 1030840, A1 & AU, 9913741, A & NO, 2000002486, A	1-10 11
X A	EP, 217286, A1 (OKAMOTO SHOSUKE), 08 April, 1987 (08.04.87), Compound No. 42 & JP, 63-022061, A & US, 4895842, A & AU, 8663051, A & CA, 1297633, A	1, 5, 7-10 2-4, 6, 11
X A	WO, 98/50534, A1 (SMITHKLINE BEECHAM CORPORATION), 12 November, 1998 (12.11.98) & EP, 991753, A1 & AU, 9872885, A & BR, 9808502, A & ZA, 9803843, A	1, 2, 5 3, 4, 6-11
X A	GB, 2106108, A (JOHN WYETH AND BROTHER LIMITED), 07 April, 1983 (07.04.83) & US, 4443461, A	1, 5 2-4, 6-11
X A	WO, 97/40051, A1 (TAKEDA CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.), 30 October, 1997 (30.10.97)	1, 5 2-4, 6-11
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 31 October, 2000 (31.10.00)		Date of mailing of the international search report 07 November, 2000 (07.11.00)
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer
Facsimile No.		Telephone No.

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/05260

## C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
	& JP, 10-226689, A & EP, 915888, A1 & CA, 2251625, A & AU, 9724048, A & ZA, 9703493, A & CN, 1223659, A	
X A	KHALID, M. et al., "N,N'-disubstituted L-isoglutamines as novel cancer chemotherapeutic agents", Drugs Exp. Clin. Res. (1987), Vol.13, Suppl. 1, p.57-60	1,5 2-4,6-11
PX PA	WO, 00/31032, A1 (F.HOFFMANN-LA ROCHE AG), 02 June, 2000 (02.06.00) & DE, 19955794, A & GB, 2343893, A & FR, 2786185, A	1,2,7-11 3-6

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC)) Int. Cl <sup>7</sup> A61K31/40, 4025, 445, 4468, 4525, 4535, 454, 422, 404, 4155, 4245, 5377, 4545, 4709, 4184, 427, 506, 433, 423, 4192, 429, 53, A61P37/08, 29/00, 31/18, 11/08, 43/00 // C07D207/14, 211/56, 58, 26, 401/04, 06, 12, 14, 403/06, 12, 405/06, 12, 14, 409/12, 14, 413/06, 14, 417/06, 487/04, 495/06, 04, 513/04		
B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC)) Int. Cl <sup>7</sup> A61K31/40, 4025, 445, 4468, 4525, 4535, 454, 422, 404, 4155, 4245, 5377, 4545, 4709, 4184, 427, 506, 433, 423, 4192, 429, 53, A61P37/08, 29/00, 31/18, 11/08, 43/00 // C07D207/14, 211/56, 58, 26, 401/04, 06, 12, 14, 403/06, 12, 405/06, 12, 14, 409/12, 14, 413/06, 14, 417/06, 487/04, 495/06, 04, 513/04		
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの		
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語) REGISTRY (STN), CA (STN), CAOLD (STN), CAPLUS (STN)		
C. 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X A	WO, 99/25686, A1 (TEIJIN LIMITED) 27. 5月. 1999 (27. 05. 99) &EP, 1030840, A1 &AU, 9913741, A &NO, 2000002486, A	1-10 11
X A	EP, 217286, A1 (OKAMOTO SHOSUKE) 8. 4月. 1987 (08. 04. 87) 化合物No. 42参照 &JP, 63-022061, A &US, 4895842, A &AU, 8663051, A &CA, 1297633, A	1, 5, 7-10 2-4, 6, 11
X A	WO, 98/50534, A1 (SMITHKLINE BEECHAM CORPORATION) 12. 11月. 1998 (12. 11. 98) &EP, 991753, A1 &AU, 9872885, A &BR, 9808502, A &ZA, 9803843, A	1, 2, 5 3, 4, 6-11
<input checked="" type="checkbox"/> C欄の続きにも文献が列挙されている。 <input type="checkbox"/> パテントファミリーに関する別紙を参照。		
* 引用文献のカテゴリー 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す) 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願日の後に公表された文献 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」 同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了した日 31. 10. 00		国際調査報告の発送日 07.11.00
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/J P) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号		特許庁審査官 (権限のある職員) 榎本 佳子 電話番号 03-3581-1101 内線 3492

C (続き) 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X A	GB, 2106108, A (JOHN WYETH AND BROTHER LIMITED) 7. 4月. 1983 (07. 04. 83) &US, 4443461, A	1, 5 2-4, 6-11
X A	WO, 97/40051, A1 (TAKEDA CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.) 30. 10月. 1997 (30. 10. 97) &JP, 10-226689, A &EP, 915888, A1 &CA, 2251625, A &AU, 9724048, A &ZA, 9703493, A &CN, 1223659, A	1, 5 2-4, 6-11
X A	KHALID, M. et al., "N,N'-disubstituted L-isoglutamines as novel cancer chemotherapeutic agents", Drugs Exp. Clin. Res. (1987), Vol. 13, Suppl. 1, p. 57-60	1, 5 2-4, 6-11
PX PA	WO, 00/31032, A1 (F. HOFFMANN-LA ROCHE AG) 2. 6月. 2000 (02. 06. 00) &DE, 19955794, A &GB, 2343893, A &FR, 2786185, A	1, 2, 7-11 3-6

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**